

四街道市市民意識調査 報告書

【平成23年12月実施】

平成24年3月

四街道市

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査方法	2
3. 調査項目	2
4. 回収率	2
5. 報告書を読む際の注意事項	2
6. 四街道市内の地区区分	4
II. 調査結果	5
1. 回答者属性	6
(1) 性別	6
(2) 年代	6
(3) 居住地区	7
(4) 家族構成	8
(5) 同居家族	8
(6) 職業	9
(7) 勤務地（通学地）	9
(8) 居住年数	10
(9) 居住形態	10
2. 四街道市の住み心地について	11
(1) 住み良さに対する意識	11
(2) 定住意識	13
(3) 住み続けたい理由	16
(4) 移転したい理由	20
3. 日常生活の活動について	24
(1) 日常生活で主に利用している市町村	24
4. 四街道市のまちづくりについて	30
(1) 施策の取組状況に対する現在の満足度及び今後の重要度	30
(2) 施策別の調査結果	39
(3) 土地利用のあり方	111
(4) 整備が望まれる公共施設	113
5. 防災に対する意識や行動について	119
(1) 災害への強さに関する意識	119
(2) 防災対策について	125
(3) 震災発生時の状況・行動について	133
6. 自由意見	137
III. アンケート票サンプル	146

I . 調査の概要

1. 調査の目的

平成26年度を開始年度とする新たな四街道市総合計画策定に向けて、市民の意向を把握することにより、四街道市の現状及び課題を抽出し、行政運営方針や計画立案のための基礎資料とすることを目的とします。

2. 調査方法

調査区域 四街道市全域

調査対象 四街道市内に居住する満18歳以上の男女

標本数 3,000人

抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出

調査方法 郵送による

調査期間 平成23年11月18日～12月4日

3. 調査項目

四街道市の住み心地について

日常生活の活動について

四街道市のまちづくりについて

防災に対する意識や行動について

4. 回収率

設計標本数 3,000人

有効回収標本数 1,720人

有効回答率 57.3%

5. 報告書を読む際の注意事項

アンケート集計は、各設問の単純集計と平成18年調査、平成21年調査との時系列比較並びに設問の特性に応じ、性別、年代、居住地区、居住年数と各設問間とのクロス集計を行っています。

表中の比率(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しています。したがって、率の合計値が100%にならない場合があります。

複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出しています。したがって、率の合計値が100%にならない場合があります。

- ・ 標本誤差について、今回の無作為抽出法による調査の場合は、ここで出された数値(%)をそのまま18歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じます。統計学的には、次式で標本差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測します(信頼度95%)。

図 標本誤差の算定式

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数 (88,709 人*)

* 平成 23 年 9 月 30 日現在の 18 歳以上住民基本台帳人口

n = 比率算出の基数

P = 回答比率

表 今回の意識調査 (n=1,720) における回答比率別標本誤差

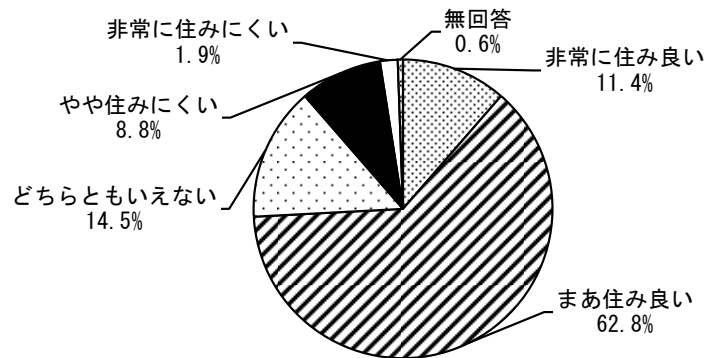
回答比率	標本誤差
10%または 90%	±1.4%
20%または 80%	±1.9%
30%または 70%	±2.2%
40%または 60%	±2.3%
50%	±2.4%

〈参考例：「問 1」の単純集計結果〉

問 1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から 1 つだけ選んで○をつけてください。

(回答結果)

1. 非常に住み良い (11.4%)
2. まあ住み良い (62.8%)
3. どちらともいえない (14.5%)
4. やや住みにくい (8.8%)
5. 非常に住みにくい (1.9%)



1. 「非常に住み良い」(11.4%) の場合

- * 11.4% (回答の比率 P) を前表で最も近い回答比率の 10% とすると、その標準誤差は「±1.4%」存在することになる。
- * したがって、18 歳以上全市民の中には、「1. 非常に住み良い」と回答する人が、10.0% ~ 12.8% (11.4% ± 1.4%) の範囲内において存在するものと推定される。

2. 「まあ住み良い」(62.8%) の場合

- * 62.8% (回答の比率 P) を前ページの表で最も近い回答比率の 60% とすると、その標準誤差は「±2.3%」存在することになる。
- * したがって、18 歳以上全市民の中には、「2. まあ住み良い」と回答する人が、60.5% ~ 65.1% (62.8% ± 2.3%) の範囲内において存在するものと推定される。

6. 四街道市内の地区区分

本調査における四街道市内の地区区分を下表のとおりとし、調査結果の分析ではこの6地区による集計を行うものとします。

表 四街道市地区区分

地区名	地域名
地区A	亀崎、物井、長岡、千代田、池花、もねの里
地区B	栗山、内黒田、萱橋、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘以外）、つくし座、さちが丘
地区C	下志津新田、四街道、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘）、鹿放ヶ丘、さつきヶ丘、中央
地区D	鹿渡、和良比、みのり町、美しが丘、めいわ
地区E	山梨、小名木、成山、中台、中野、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘、みそら
地区F	吉岡、鷹の台

II. 調查結果

1. 回答者属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が44.6%、「女性」が54.9%となっています。

図 回答者の性別

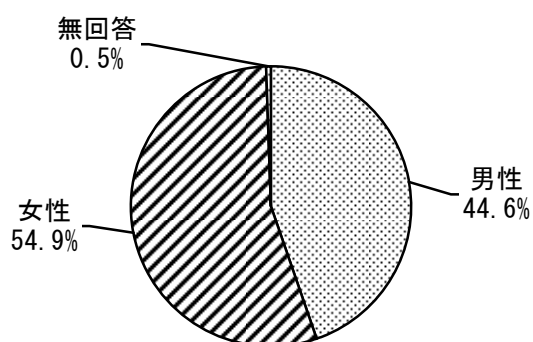


表 回答者の性別

性別	回答者数 (人)	構成比 (%)
男性	767	(44.6)
女性	944	(54.9)
無回答	9	(0.5)
合計	1,720	(100.0)

(2) 年代

回答者の年代区分は、「60歳代」が26.2%と最も高く、次いで「70歳代以上」24.1%、「30歳代」14.1%、「50歳代」、「40歳代」13.5%、「20歳代以下」7.8%となっています。

図 回答者の年代

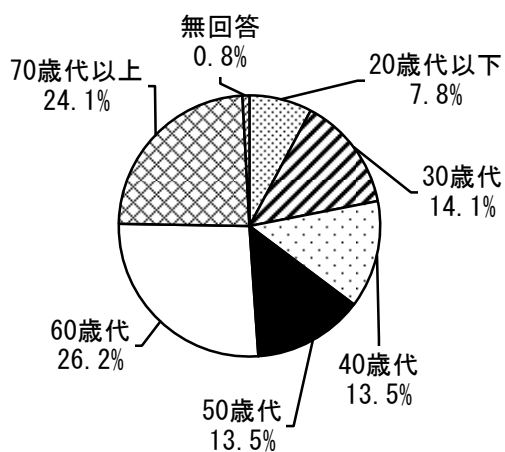


表 回答者の年代

年代	回答者数 (人)	構成比 (%)
20歳代以下	135	(7.8)
30歳代	242	(14.1)
40歳代	232	(13.5)
50歳代	233	(13.5)
60歳代	451	(26.2)
70歳代以上	414	(24.1)
無回答	13	(0.8)
合計	1,720	(100.0)

(3) 居住地区

回答者の居住地域は、下表に示すとおりとなっています。回答者数は、地区Cが最も多く、地区Fが最も少なくなっています。

表 回答者の居住地区

地区	居住地域	回答者数 (人)	構成比 (%)
地区A n=277 16.1%	亀崎・物井・長岡	38	(2.2)
	千代田	179	(10.4)
	池花	35	(2.0)
	もねの里	25	(1.5)
地区B n=273 15.9%	栗山・内黒田・萱橋	113	(6.6)
	大日(緑ヶ丘、桜ヶ丘以外)	89	(5.2)
	つくし座	40	(2.3)
	さちが丘	31	(1.8)
地区C n=475 27.6%	下志津新田	51	(3.0)
	四街道	158	(9.2)
	大日(緑ヶ丘、桜ヶ丘)	216	(12.6)
	鹿放ヶ丘	17	(1.0)
	さつきヶ丘	15	(0.9)
	中央	18	(1.0)
地区D n=391 22.7%	鹿渡	114	(6.6)
	和良比	135	(7.8)
	みのり町	12	(0.7)
	美しが丘	62	(3.6)
	めいわ	68	(4.0)
地区E n=224 13.0%	山梨	9	(0.5)
	小名木	4	(0.2)
	成山・中台・中野	6	(0.3)
	南波佐間・上野・和田	8	(0.5)
	旭ヶ丘	94	(5.5)
	みそら	103	(6.0)
地区F n=68 4.0%	吉岡	11	(0.6)
	鷹の台	57	(3.3)
無回答		12	(0.7)
合 計		1,720	(100.0)

(4) 家族構成

回答者の家族構成は、「2世代世帯（親と子）」が53.6%で最も高く、次いで「1世代世帯（夫婦だけ）」28.9%、「3世代世帯」7.3%、「一人暮らし」6.7%、「その他の世帯」3.0%となっています。

図 回答者の家族構成

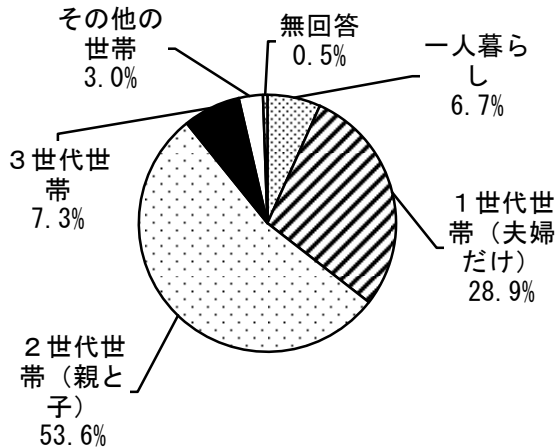


表 回答者の家族構成

家族構成	回答者数 (人)	構成比 (%)
一人暮らし	115	(6.7)
1世代世帯 (夫婦だけ)	497	(28.9)
2世代世帯 (親と子)	922	(53.6)
3世代世帯	125	(7.3)
その他の世帯	52	(3.0)
無回答	9	(0.5)
合計	1,720	(100.0)

(5) 同居家族

回答者の同居家族は、「65歳以上の家族がいる」が38.8%で最も高く、次いで「その他」27.3%、「小・中学生の子どもがいる」14.5%、「小学校入学前の子どもがいる」9.9%、「介護を必要とする家族がいる」5.8%となっています。

図 回答者の同居家族

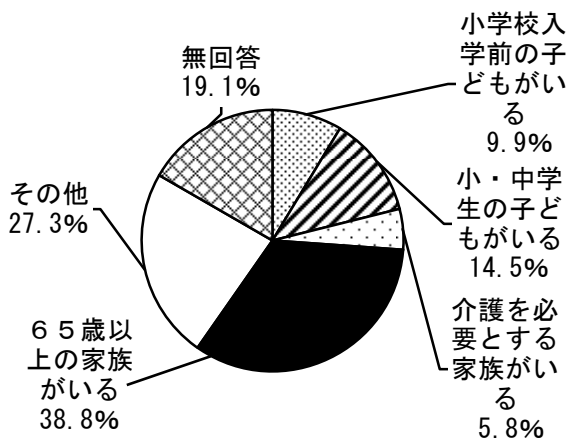


表 回答者の同居家族

同居家族	回答者数 (人)	構成比 (%)
小学校入学前の子どもがいる	170	(9.9)
小・中学生の子どもがいる	249	(14.5)
介護を必要とする家族がいる	100	(5.8)
65歳以上の家族がいる	667	(38.8)
その他	469	(27.3)
無回答	328	(19.1)
合計	1,983	(115.3)
回答者数	1,720	(100.0)

(6) 職業

回答者の職業は、「無職」26.9%で最も高く、次いで「正規雇用者（会社員・商店・医療施設等職員・サービス業・公務員など）」24.5%、「専業主婦（夫）」19.0%、「アルバイト・パート」13.7%となっています。

図 回答者の職業

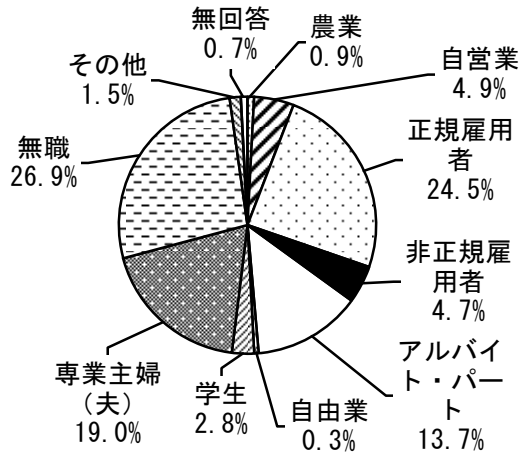


表 回答者の職業

職業	回答者数 (人)	構成比 (%)
農業	15	(0.9)
自営業	85	(4.9)
正規雇用者	421	(24.5)
非正規雇用者	81	(4.7)
アルバイト・パート	236	(13.7)
自由業	6	(0.3)
学生	49	(2.8)
専業主婦(夫)	327	(19.0)
無職	463	(26.9)
その他	25	(1.5)
無回答	12	(0.7)
合計	1,720	(100.0)

(7) 勤務地（通学地）

回答者の勤務地（通学地）は、「どこにも通勤（通学）していない」が29.3%で最も高く、次いで「千葉市」14.7%、「自宅以外の四街道市」10.2%、「自宅」10.1%、「東京都内」9.6%となっており、最も低かったのは「県外（東京都以外）」となっています。

図 回答者の勤務地（通学地）

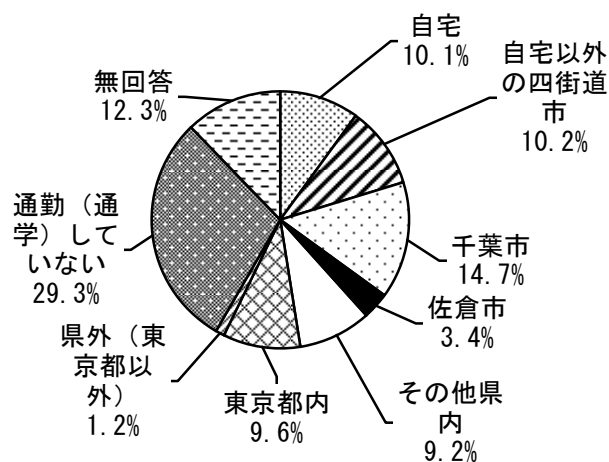


表 回答者の勤務地（通学地）

勤務地(通学地)	回答者数 (人)	構成比 (%)
自宅	173	(10.1)
自宅以外の四街道市	175	(10.2)
千葉市	253	(14.7)
佐倉市	59	(3.4)
その他県内	159	(9.2)
東京都内	165	(9.6)
県外(東京都以外)	21	(1.2)
通勤(通学)していない	504	(29.3)
無回答	211	(12.3)
合計	1,720	(100.0)

(8) 居住年数

回答者数の居住年数は、「30年以上」が38.7%で最も高く、次いで「10年～19年」20.3%、「20年～29年」15.4%、「1年～4年」8.0%となっています。

図 回答者の居住年数

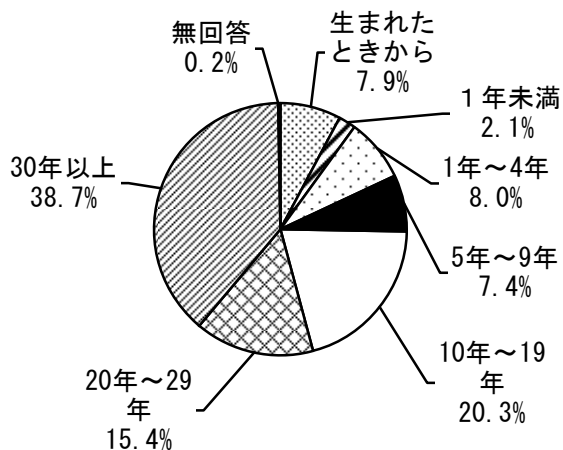


表 回答者の居住年数

居住年数	回答者数 (人)	構成比 (%)
生まれたときから	136	(7.9)
1年未満	36	(2.1)
1年以上5年未満	137	(8.0)
5年以上10年未満	128	(7.4)
10年以上20年未満	349	(20.3)
20年以上30年未満	265	(15.4)
30年以上	665	(38.7)
無回答	4	(0.2)
合計	1,720	(100.0)

(9) 居住形態

回答者の居住形態は、「一戸建て持ち家」が82.2%で最も高く、次いで「分譲のマンション・テラスハウス」6.6%、「賃貸のマンション・アパート・テラスハウス」6.3%となっています。

図 回答者の居住形態

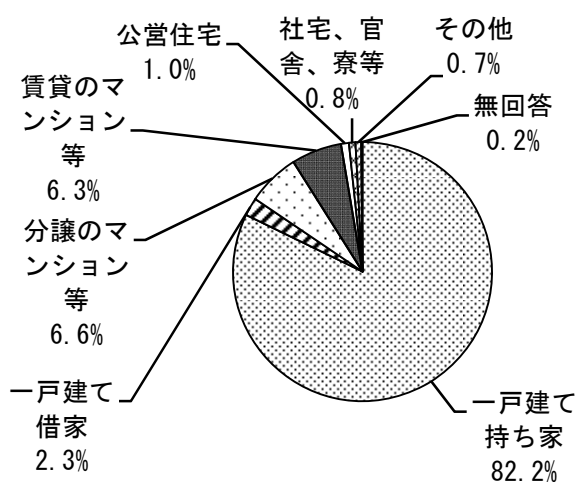


表 回答者の居住形態

居住形態	回答者数 (人)	構成比 (%)
一戸建て持ち家	1,414	(82.2)
一戸建て借家	39	(2.3)
分譲のマンション等	113	(6.6)
賃貸のマンション等	108	(6.3)
公営住宅	17	(1.0)
社宅、官舎、寮等	14	(0.8)
その他	12	(0.7)
無回答	3	(0.2)
合計	1,720	(100.0)

2. 四街道市の住み心地について

(1) 住み良さに対する意識

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

7割以上が、四街道市は“住み良い”と感じている

住み良さについてみると、「非常に住み良い」11.4%、「まあ住み良い」62.8%で、両者を合わせた74.2%が“住み良い”と感じています。一方、「やや住みにくい」は8.8%、「非常に住みにくい」は1.9%となっています。

これを平成18年・平成21年調査の回答結果と比較すると、“住み良い”と回答した人の割合は2.7%増加し、“すみにくい”（「やや住みにくい」＋「非常に住みにくい」）も0.9%増加しています。

図 住み良さに対する意識 (n=1,720)

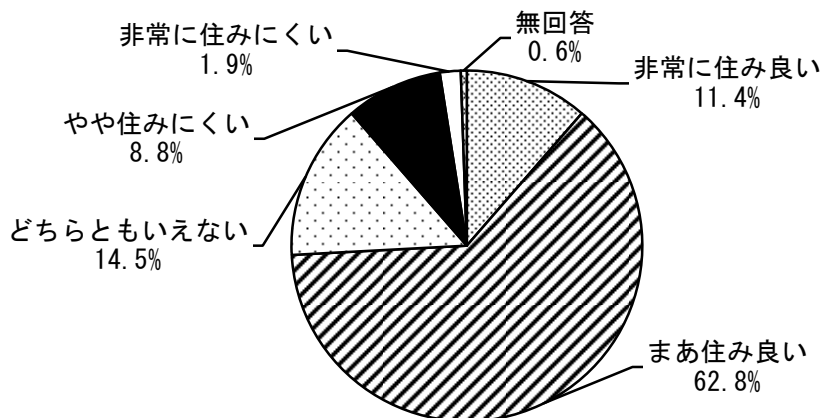
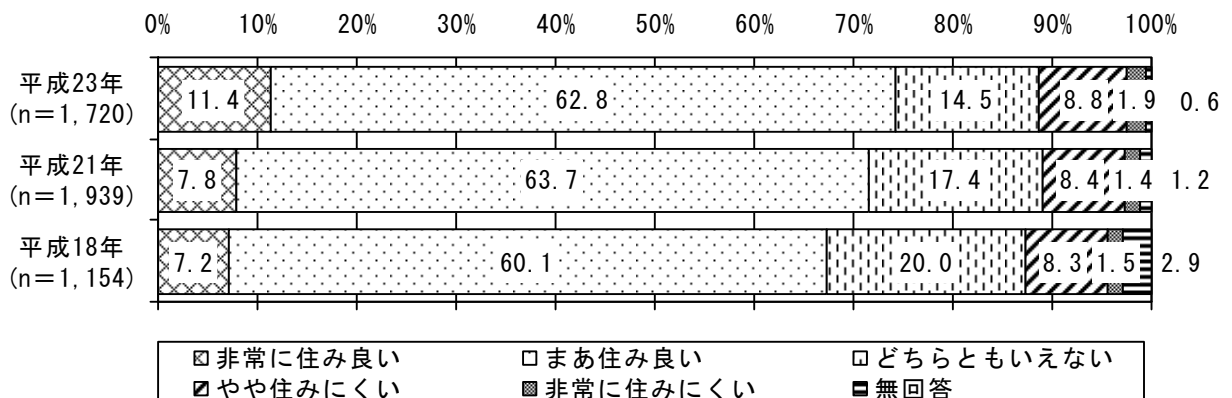


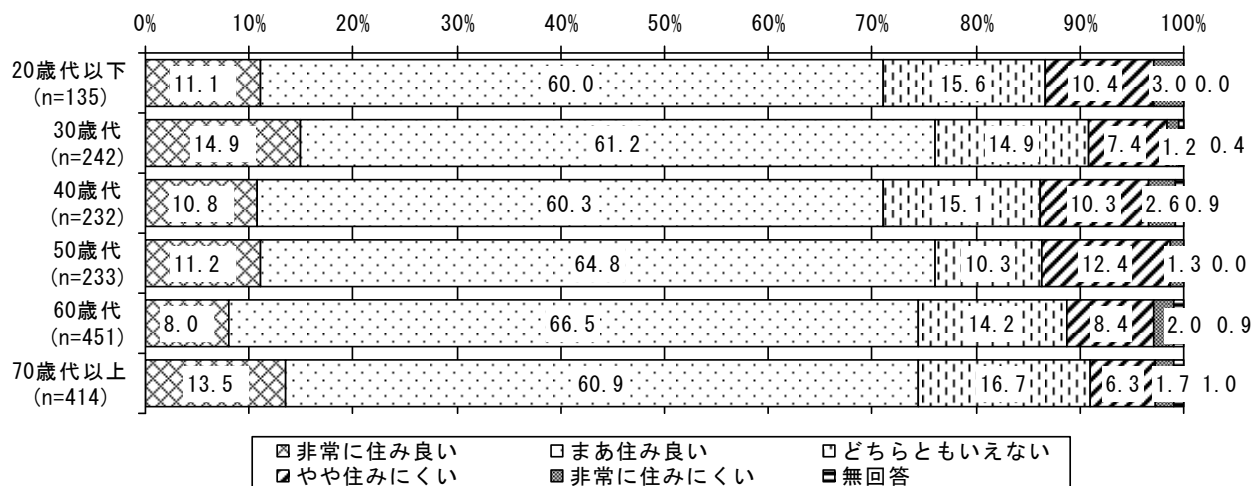
図 住み良さに対する意識【時系列】



【年代別】

すべての年代で“住み良い”と回答した人の割合が70%を超えています。30歳代、50歳代の満足度は相対的に高く、どちらも”住み良い”と回答した人の割合は75%を超えています。

図 住み良さに対する意識【年代別】

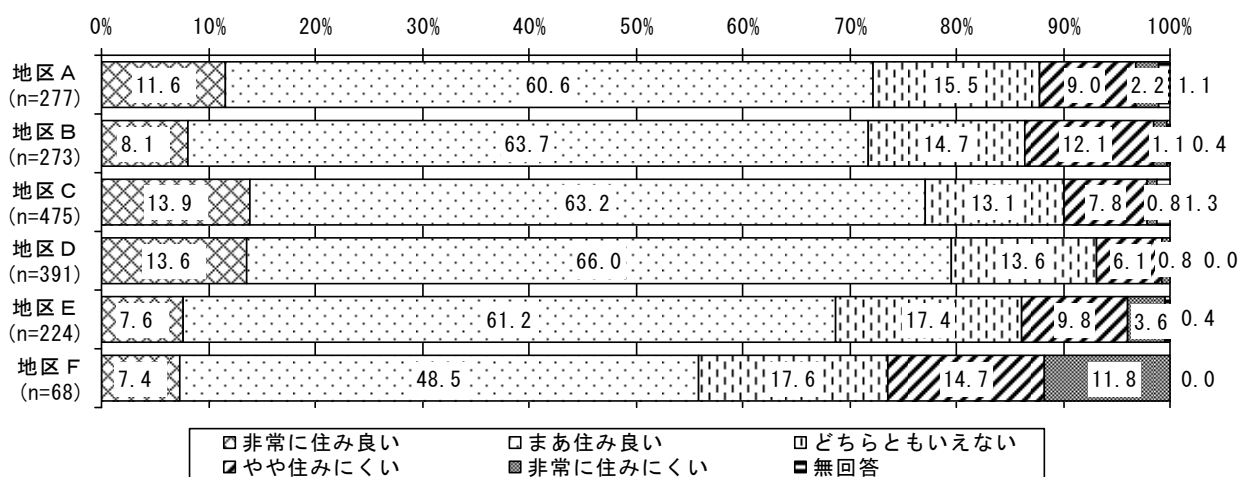


【居住地区別】

”住み良い”の割合が最も高いのは地区Dの79.6%となっており、次いで地区Cの77.1%、地区Aの72.2%の順となっています。

一方”住みにくい”の割合は、地区Fの26.5%が最も高く、次いで地区Eの13.4%、地区Bの13.2%の順となっています。

図 住み良さに対する意識【居住地区別】



(2) 定住意識

問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

“ずっと住み続けたい”という回答が過去と比べ増加

定住意識については、「ずっと住み続けたい」38.9%、「当分は住んでいたい」35.3%で、両者を合わせた74.2%が“住み続けたい”と回答しています。一方、「できれば移転したい」は8.2%、「すぐに移転したい」は0.7%となっています。

平成21年調査の回答結果と比較すると、“住み続けたい”と回答した人の割合は0.8ポイント減少し（ただし「ずっと住み続けたい」は3ポイント増加），“移転したい”（「できれば移転したい」＋「すぐに移転したい」）と回答した人の割合は0.4ポイント減少しています。

図 定住意識 (n=1,720)

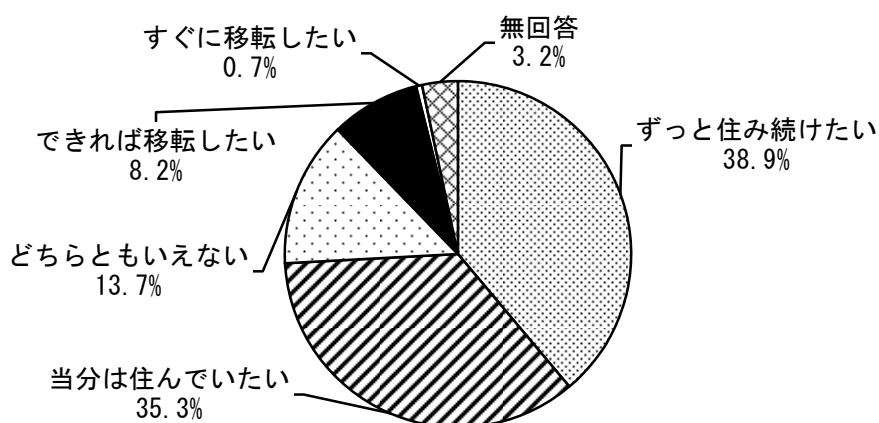
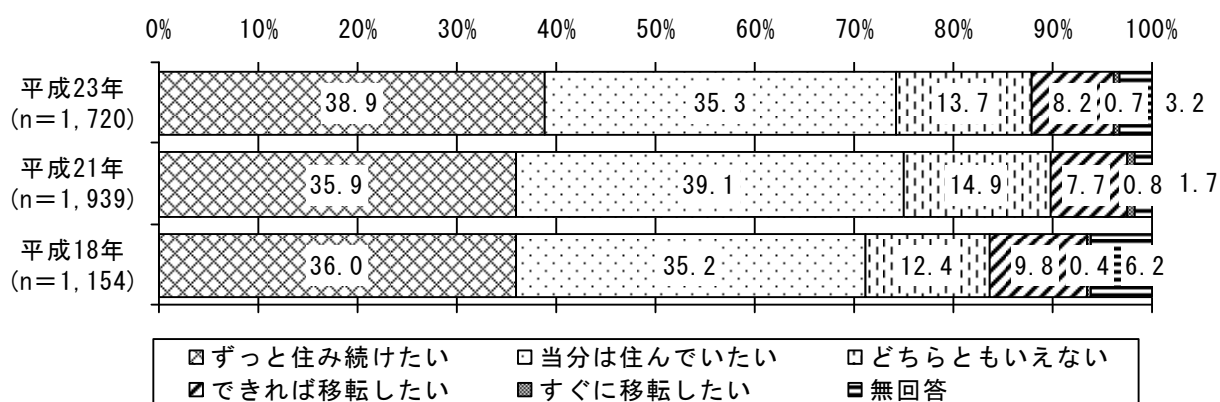


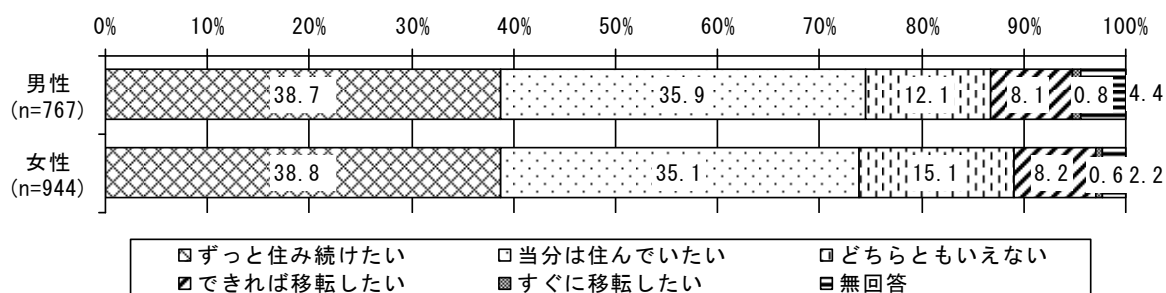
図 定住意識【時系列】



【性別】

“住み続けたい”と回答した人の割合は、男性が74.6%、女性が73.9%で、ほぼ同じとなっています。

図 定住意識【性別】

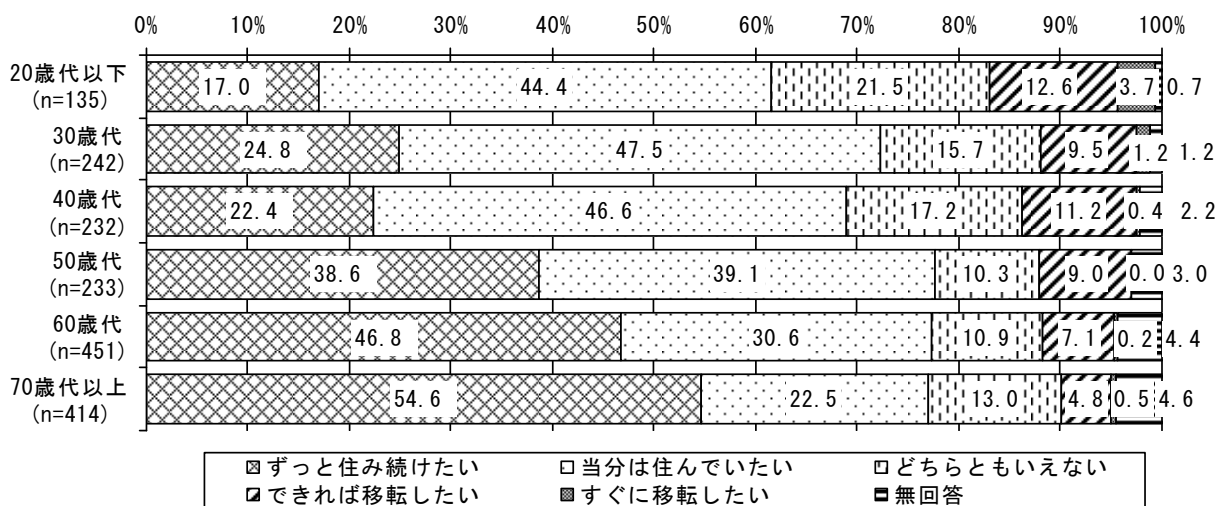


【年代別】

50歳代以下は「当分は住んでいたい」が最も高く、60歳代以上では「ずっと住み続けたい」が最も高くなっています。

“住み続けたい”と回答した人の割合は、30歳代、50歳代以上で70%を超えていますが、40歳代69.0%、20歳代以下61.4%と定住意識が他の年代に比べ、やや低い結果となっています。

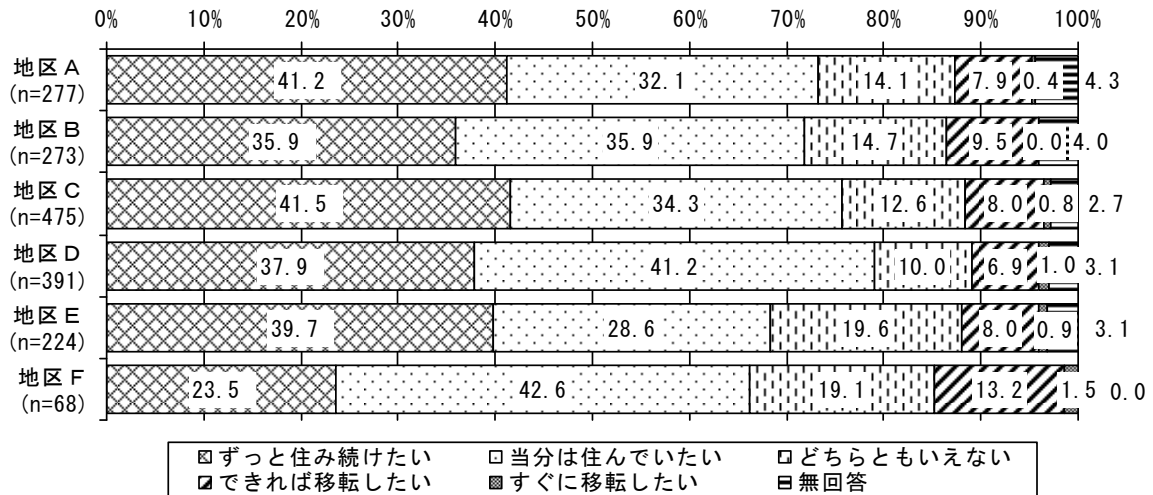
図 定住意識【年代別】



【居住地区別】

いずれの地区においても「ずっと住み続けたい」または「当分は住んでいたい」が第1位、第2位となっています。“住み続けたい”と回答した人の割合は、地区A、B、C、Dでは70%を超えており、地区Dでは79.1%となっていますが、地区Eは68.3%、地区Fは66.1%と他の地区に比べ、やや低くなっています。

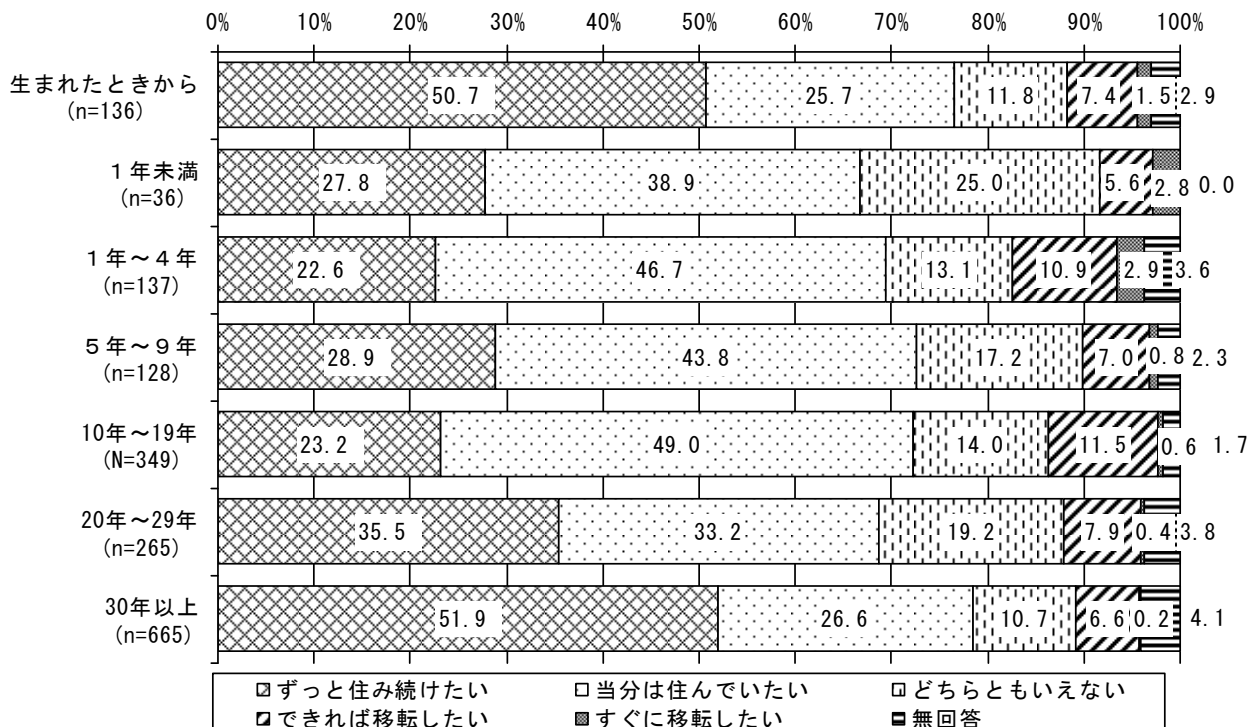
図 定住意識【居住地区別】



【居住年数別】

“住み続けたい”と回答した人の割合は「30年以上」78.5%が最も高く、次いで「生まれたときから」76.4%、「5～9年」72.7%、「10～19年」72.2%などとなっています。「生まれたときから」と「30年以上」では50%以上が「ずっと住み続けたい」となっています。

図 定住意識【居住年数別】



(3) 住み続けたい理由

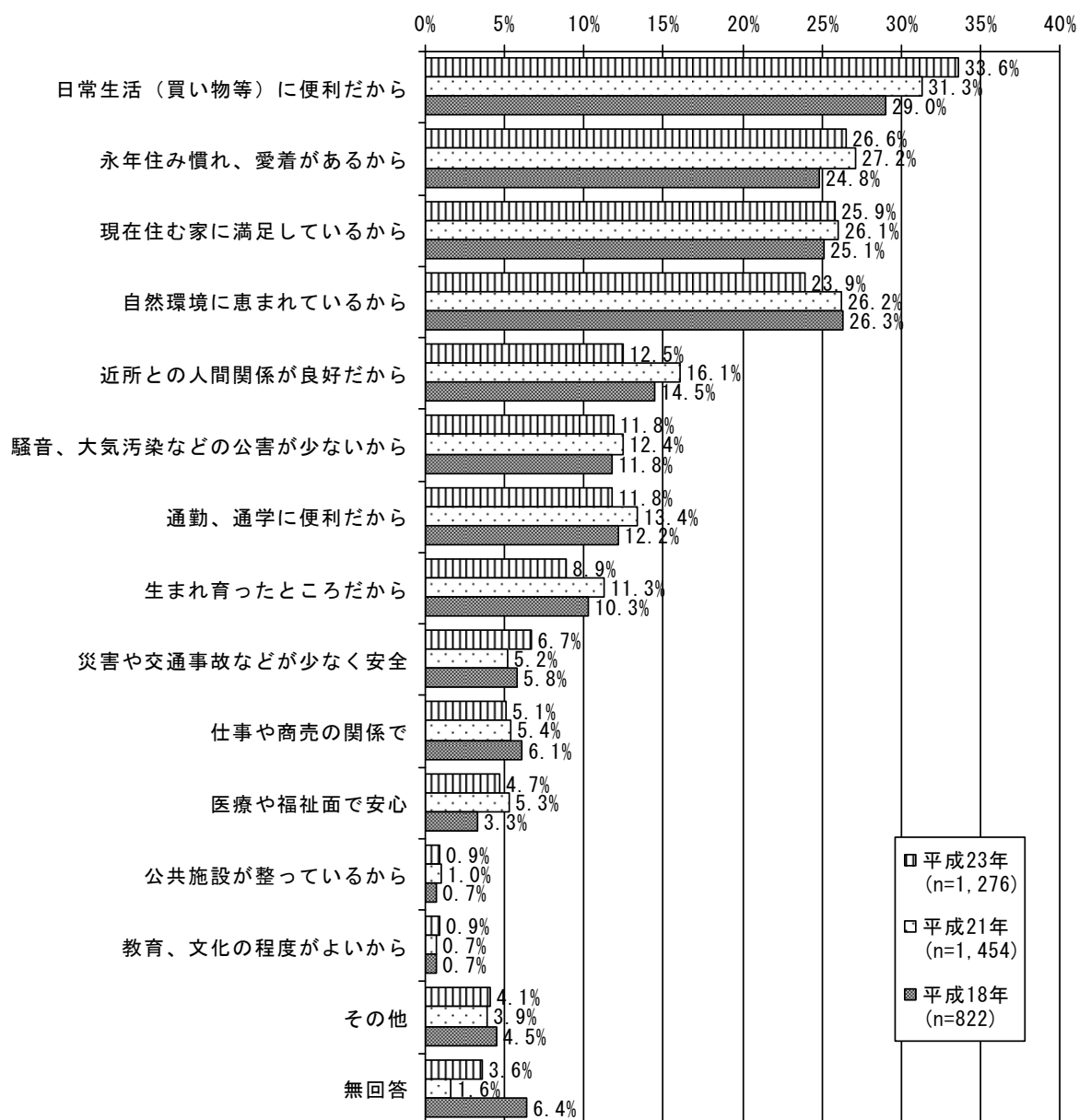
問2-1 問2で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

■問2で「ずっと住み続けたい」、「当分は住んでいたい」を選ばれた方

「日常生活（買い物等）に便利だから」が約3割で第1位

住み続けたい理由は、「日常生活（買い物等）に便利だから」33.6%が最も高く、次いで「永年住み慣れ、愛着があるから」26.6%、「現在住む家に満足しているから」25.9%の順となっています。

図 住み続けたい理由



◆住み続けたい理由（その他回答：50件）

件数	記述内容	主な回答
16件	人間関係	友達がいるから、親戚がいるから
12件	生活環境	千葉市に近いから、都会と田舎のバランスがよいから
11件	仕方なし	行くところがない、資金がない、引っ越したばかり
5件	持ち家だから	—

【年代別】

20歳代以下は「現在住む家に満足しているから」、30～60歳代は「日常生活（買い物等）に便利だから」、70歳代以上は「永年住み慣れ、愛着があるから」が最も回答が高くなっています。

表 住み続けたい理由【年代別】

	日常生活（買い物等）に便利だから	医療や福祉面で安心だから	通勤、通学に便利だから	自然環境に恵まれているから	騒音、大気汚染などの公害が少ないから	災害や交通事故などが少なく安全だから	公共施設が整っているから	教育、文化の程度がよいから
20歳代以下 (n=83)	23 (27.7)	1 (1.2)	20 (24.1)	10 (12.0)	10 (12.0)	2 (2.4)	3 (3.6)	1 (1.2)
30歳代 (n=175)	62 (35.4)	5 (2.9)	34 (19.4)	31 (17.7)	12 (6.9)	4 (2.3)	3 (1.7)	4 (2.3)
40歳代 (n=160)	61 (38.1)	4 (2.5)	42 (26.3)	27 (16.9)	16 (10.0)	3 (1.9)	1 (0.6)	2 (1.3)
50歳代 (n=181)	61 (33.7)	3 (1.7)	32 (17.7)	48 (26.5)	22 (12.2)	18 (9.9)	0 (-)	1 (0.6)
60歳代 (n=349)	118 (33.8)	9 (2.6)	20 (5.7)	94 (26.9)	43 (12.3)	35 (10.0)	4 (1.1)	2 (0.6)
70歳代以上 (n=319)	100 (31.3)	37 (11.6)	2 (0.6)	93 (29.2)	48 (15.0)	20 (6.3)	1 (0.3)	1 (0.3)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係が良好だから	現在住む家に満足しているから	生まれ育ったところだから	永年住み慣れ、愛着があるから	その他	無回答
20歳代以下 (n=83)	2 (2.4)	5 (6.0)	27 (32.5)	17 (20.5)	18 (21.7)	4 (4.8)	6 (7.2)
30歳代 (n=175)	15 (8.6)	15 (8.6)	35 (20.0)	35 (20.0)	38 (21.7)	10 (5.7)	7 (4.0)
40歳代 (n=160)	10 (6.3)	22 (13.8)	56 (35.0)	13 (8.1)	20 (12.5)	8 (5.0)	3 (1.9)
50歳代 (n=181)	11 (6.1)	20 (11.0)	38 (21.0)	16 (8.8)	46 (25.4)	7 (3.9)	5 (2.8)
60歳代 (n=349)	14 (4.0)	49 (14.0)	96 (27.5)	19 (5.4)	113 (32.4)	13 (3.7)	10 (2.9)
70歳代以上 (n=319)	12 (3.8)	47 (14.7)	77 (24.1)	12 (3.8)	102 (32.0)	10 (3.1)	15 (4.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区A、Bでは「永年住み慣れ、愛着があるから」、地区C、地区Dでは、「日常生活（買い物等）に便利だから」、地区Eでは「自然環境に恵まれているから」、地区Fでは「現在住む家に満足しているから」がそれぞれ最も高くなっています。

表 住み続けたい理由【居住地区別】

	日常生活(買い物等)に便利だから	医療や福祉面で安心だから	通勤、通学に便利だから	自然環境に恵まれているから	騒音、大気汚染などの公害が少ないから	災害や交通事故などが少なく安全だから	公共施設が整っているから	教育、文化の程度がよいから
地区A (n=203)	42 (20.7)	7 (3.4)	18 (8.9)	62 (30.5)	27 (13.3)	19 (9.4)	2 (1.0)	1 (0.5)
地区B (n=196)	48 (24.5)	8 (4.1)	21 (10.7)	48 (24.5)	23 (11.7)	19 (9.7)	2 (1.0)	1 (0.5)
地区C (n=360)	169 (46.9)	17 (4.7)	60 (16.7)	34 (9.4)	37 (10.3)	18 (5.0)	4 (1.1)	3 (0.8)
地区D (n=309)	139 (45.0)	16 (5.2)	35 (11.3)	65 (21.0)	40 (12.9)	14 (4.5)	3 (1.0)	4 (1.3)
地区E (n=153)	20 (13.1)	12 (7.8)	12 (7.8)	78 (51.0)	17 (11.1)	10 (6.5)	1 (0.7)	1 (0.7)
地区F (n=45)	8 (17.8)	0 (-)	4 (8.9)	14 (31.1)	7 (15.6)	2 (4.4)	0 (-)	1 (2.2)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係が良好だから	現在住む家に満足しているから	生まれ育ったところだから	永年住み慣れ、愛着があるから	その他	無回答
地区A (n=203)	6 (3.0)	31 (15.3)	54 (26.6)	18 (8.9)	64 (31.5)	10 (4.9)	7 (3.4)
地区B (n=196)	14 (7.1)	33 (16.8)	52 (26.5)	16 (8.2)	53 (27.0)	7 (3.6)	6 (3.1)
地区C (n=360)	20 (5.6)	39 (10.8)	93 (25.8)	40 (11.1)	96 (26.7)	18 (5.0)	11 (3.1)
地区D (n=309)	15 (4.9)	32 (10.4)	72 (23.3)	26 (8.4)	77 (24.9)	11 (3.6)	13 (4.2)
地区E (n=153)	7 (4.6)	17 (11.1)	39 (25.5)	9 (5.9)	43 (28.1)	4 (2.6)	6 (3.9)
地区F (n=45)	1 (2.2)	6 (13.3)	20 (44.4)	4 (8.9)	3 (6.7)	2 (4.4)	3 (6.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住年数別】

生まれたときから、30年以上は「生まれ育ったところだから」、1年未満は「現在住む家に満足しているから」、1年～4年、5年～9年、10年～19年、20年～29年は「日常生活（買い物等）に便利だから」が最も高くなっています。

表 住み続けたい理由【居住年数別】

	日常生活(買い物等)に便利だから	医療や福祉面で安心だから	通勤、通学に便利だから	自然環境に恵まれているから	騒音、大気汚染などの公害が少ないから	災害や交通事故などが少なく安全だから	公共施設が整っているから	教育、文化の程度がよいから
生まれたときから (n=104)	24 (23.1)	2 (1.9)	8 (7.7)	12 (11.5)	3 (2.9)	4 (3.8)	0 (-)	0 (-)
1年未満 (n=24)	8 (33.3)	0 (-)	4 (16.7)	4 (16.7)	3 (12.5)	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (4.2)
1年～4年 (n=95)	36 (37.9)	2 (2.1)	19 (20.0)	21 (22.1)	15 (15.8)	2 (2.1)	2 (2.1)	4 (4.2)
5年～9年 (n=252)	37 (39.8)	4 (4.3)	23 (24.7)	21 (22.6)	6 (6.5)	4 (4.3)	1 (1.1)	3 (3.2)
10年～19年 (n=252)	108 (42.9)	9 (3.6)	48 (19.0)	67 (26.6)	35 (13.9)	16 (6.3)	6 (2.4)	2 (0.8)
20年～29年 (n=182)	57 (31.3)	15 (8.2)	20 (11.0)	51 (28.0)	29 (15.9)	14 (7.7)	0 (-)	1 (0.5)
30年以上 (n=522)	159 (30.5)	28 (5.4)	28 (5.4)	129 (24.7)	60 (11.5)	44 (8.4)	2 (0.4)	0 (-)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係が良好だから	現在住む家に満足しているから	生まれ育ったところだから	永年住み慣れ、愛着があるから	その他	無回答
生まれたときから (n=104)	5 (4.8)	6 (5.8)	15 (14.4)	61 (58.7)	44 (42.3)	2 (1.9)	2 (1.9)
1年未満 (n=24)	2 (8.3)	0 (-)	9 (37.5)	0 (-)	1 (4.2)	3 (12.5)	2 (8.3)
1年～4年 (n=95)	8 (8.4)	10 (10.5)	27 (28.4)	3 (3.2)	0 (-)	10 (10.5)	5 (5.3)
5年～9年 (n=252)	9 (9.7)	16 (17.2)	27 (29.0)	1 (1.1)	2 (2.2)	7 (7.5)	3 (3.2)
10年～19年 (n=252)	14 (5.6)	25 (9.9)	82 (32.5)	7 (2.8)	26 (10.3)	8 (3.2)	7 (2.8)
20年～29年 (n=182)	3 (1.6)	16 (8.8)	55 (30.2)	9 (4.9)	42 (23.1)	8 (4.4)	7 (3.8)
30年以上 (n=522)	24 (4.6)	85 (16.3)	113 (21.6)	31 (5.9)	223 (42.7)	14 (2.7)	19 (3.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

(4) 移転したい理由

問2-2 問2で「4」または「5」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

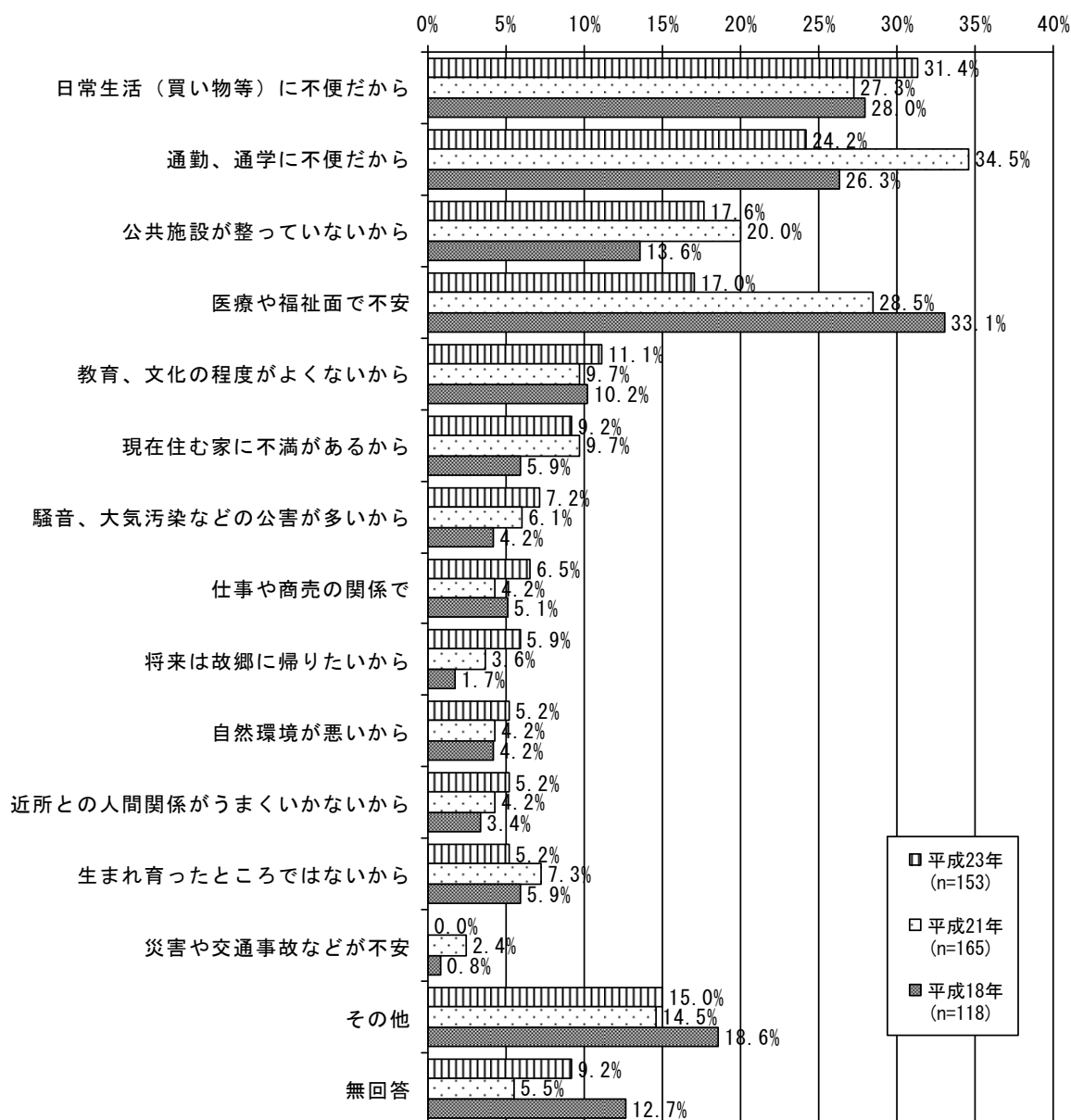
■問2で「できれば移転したい」、「すぐに移転したい」を選ばれた方

「日常生活（買い物等）に不便だから」が第1位

移転したい理由は「日常生活（買い物等）に不便だから」の31.4%が最も高く、次いで「通勤、通学に不便だから」24.2%、「公共施設が整っていないから」17.6%などとなっています。

平成21年と比較すると、「日常生活（買い物等）が不便だから」が増加する一方、「通勤、通学に不便だから」、「公共施設が整っていないから」、「医療や福祉面で不安」などは減少しています。

図 移転したい理由



◆住み続けたくない理由（その他回答：21件）

件数	記述内容	主な回答
6件	交通が不便	電車の本数に不満がある、バス便が少ない
3件	雰囲気が良くない	—

【年代別】

20歳代以下と30歳代は「通勤、通学に不便だから」、40歳代から70歳代以上は「日常生活（買い物等）に不便だから」（60歳代は同率で「医療や福祉面で不安だから」）が最も高くなっています。

表 移転したい理由【年代別】

	日常生活(買い物等)に不便だから	医療や福祉面で不安だから	通勤、通学に不便だから	自然環境が悪いから	騒音、大気汚染などの公害が多いから	災害や交通事故などが不安だから	公共施設が整っていないから	教育、文化の程度がよくないから
20歳代以下 (n=22)	6 (27.3)	1 (4.5)	11 (50.0)	1 (4.5)	2 (9.1)	0 (-)	3 (13.6)	2 (9.1)
30歳代 (n=26)	4 (15.4)	4 (15.4)	8 (30.8)	0 (-)	1 (3.8)	0 (-)	2 (7.7)	6 (23.1)
40歳代 (n=27)	9 (33.3)	3 (11.1)	4 (14.8)	1 (3.7)	2 (7.4)	0 (-)	4 (14.8)	2 (7.4)
50歳代 (n=21)	6 (28.6)	2 (9.5)	5 (23.8)	1 (4.8)	2 (9.5)	0 (-)	5 (23.8)	1 (4.8)
60歳代 (n=33)	9 (27.3)	9 (27.3)	5 (15.2)	3 (9.1)	3 (9.1)	0 (-)	7 (21.2)	5 (15.2)
70歳代以上 (n=22)	14 (63.6)	6 (27.3)	3 (13.6)	2 (9.1)	1 (4.5)	0 (-)	6 (27.3)	1 (4.5)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係がうまくいかないから	現在住む家に不満があるから	生まれ育ったところではないから	将来は故郷に帰りたいから	その他	無回答
20歳代以下 (n=22)	1 (4.5)	0 (-)	3 (13.6)	2 (9.1)	2 (9.1)	1 (4.5)	2 (9.1)
30歳代 (n=26)	4 (15.4)	1 (3.8)	1 (3.8)	1 (3.8)	1 (3.8)	5 (19.2)	4 (15.4)
40歳代 (n=27)	4 (14.8)	0 (-)	4 (14.8)	1 (3.7)	1 (3.7)	7 (25.9)	3 (11.1)
50歳代 (n=21)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	1 (4.8)	1 (4.8)	3 (14.3)	2 (9.5)
60歳代 (n=33)	0 (-)	2 (6.1)	2 (6.1)	3 (9.1)	4 (12.1)	6 (18.2)	1 (3.0)
70歳代以上 (n=22)	0 (-)	3 (13.6)	1 (4.5)	0 (-)	0 (-)	1 (4.5)	2 (9.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区A、地区B、地区C、地区Eでは、「日常生活（買い物等）に不便だから」（地区Cは同率で「通勤、通学に不便だから」）、地区Dでは「通勤、通学に不便だから」、地区Fでは「公共施設が整っていないから」が最も高くなっています。

表 移転したい理由【居住地区別】

	日常生活(買い物等)に不便だから	医療や福祉面で不安だから	通勤、通学に不便だから	自然環境が悪いから	騒音、大気汚染などの公害が多いから	災害や交通事故などが不安だから	公共施設が整っていないから	教育、文化の程度がよくないから
地区A (n=23)	11 (47.8)	3 (13.0)	8 (34.8)	1 (4.3)	0 (-)	0 (-)	4 (17.4)	2 (8.7)
地区B (n=26)	9 (34.6)	4 (15.4)	2 (7.7)	2 (7.7)	2 (7.7)	0 (-)	5 (19.2)	7 (26.9)
地区C (n=42)	7 (16.7)	6 (14.3)	7 (16.7)	1 (2.4)	4 (9.5)	0 (-)	6 (14.3)	4 (9.5)
地区D (n=31)	5 (16.1)	5 (16.1)	10 (32.3)	2 (6.5)	4 (12.9)	0 (-)	5 (16.1)	3 (9.7)
地区E (n=20)	13 (65.0)	6 (30.0)	7 (35.0)	1 (5.0)	0 (-)	0 (-)	2 (10.0)	0 (-)
地区F (n=10)	3 (30.0)	2 (20.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (-)	5 (50.0)	1 (10.0)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係がうまくいかないから	現在住む家に不満があるから	生まれ育ったところではないから	将来は故郷に帰りたいから	その他	無回答
地区A (n=23)	1 (4.3)	3 (13.0)	0 (-)	0 (-)	1 (4.3)	4 (17.4)	1 (4.3)
地区B (n=26)	2 (7.7)	1 (3.8)	3 (11.5)	1 (3.8)	2 (7.7)	5 (19.2)	3 (11.5)
地区C (n=42)	2 (4.8)	3 (7.1)	2 (4.8)	4 (9.5)	3 (7.1)	7 (16.7)	7 (16.7)
地区D (n=31)	0 (-)	1 (3.2)	6 (19.4)	3 (9.7)	3 (9.7)	4 (12.9)	2 (6.5)
地区E (n=20)	5 (25.0)	0 (-)	1 (5.0)	0 (-)	0 (-)	3 (15.0)	0 (-)
地区F (n=10)	0 (-)	0 (-)	1 (10.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (10.0)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住年数別】

サンプル数が少ない居住年数別は参考値となりますが、どの居住年数でも、「日常生活（買い物等）に不便だから」、「医療や福祉面で不安だから」、「通勤、通学に不便だから」が高い傾向にあります。

表 移転したい理由【居住年数別】

	日常生活(買い物等)に不便だから	医療や福祉面で不安だから	通勤、通学に不便だから	自然環境が悪いから	騒音、大気汚染などの公害が多いから	災害や交通事故などが不安だから	公共施設が整っていないから	教育、文化の程度がよくないから
生まれたときから (n=12)	2 (16.7)	0 (-)	6 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (8.3)	0 (-)
1年未満 (n=3)	0 (-)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)	0 (-)
1年～4年 (n=19)	6 (31.6)	2 (10.5)	3 (15.8)	0 (-)	2 (10.5)	0 (-)	2 (10.5)	1 (5.3)
5年～9年 (n=10)	2 (20.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (-)	1 (10.0)	0 (-)	2 (20.0)	2 (20.0)
10年～19年 (n=42)	14 (33.3)	10 (23.8)	11 (26.2)	2 (4.8)	3 (7.1)	0 (-)	10 (23.8)	5 (11.9)
20年～29年 (n=22)	7 (31.8)	4 (18.2)	5 (22.7)	3 (13.6)	1 (4.5)	0 (-)	3 (13.6)	2 (9.1)
30年以上 (n=45)	17 (37.8)	7 (15.6)	9 (20.0)	3 (6.7)	4 (8.9)	0 (-)	8 (17.8)	7 (15.6)

	仕事や商売の関係で	近所との人間関係がうまくいかないから	現在住む家に不満があるから	生まれ育ったところではないから	将来は故郷に帰りたいから	その他	無回答
生まれたときから (n=12)	2 (16.7)	0 (-)	3 (25.0)	0 (-)	0 (-)	3 (25.0)	0 (-)
1年未満 (n=3)	1 (33.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)
1年～4年 (n=19)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	3 (15.8)	4 (21.1)	4 (21.1)	3 (15.8)
5年～9年 (n=10)	1 (10.0)	0 (-)	1 (10.0)	0 (-)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (-)
10年～19年 (n=42)	0 (-)	1 (2.4)	4 (9.5)	2 (4.8)	1 (2.4)	7 (16.7)	4 (9.5)
20年～29年 (n=22)	4 (18.2)	0 (-)	1 (4.5)	1 (4.5)	0 (-)	2 (9.1)	4 (18.2)
30年以上 (n=45)	1 (2.2)	6 (13.3)	4 (8.9)	2 (4.4)	3 (6.7)	5 (11.1)	2 (4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

3. 日常生活の活動について

(1) 日常生活で主に利用している市町村

問3 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村を1つずつ選んで○をつけてください。

「食料品の買い物」は8割以上が市内を利用、

「家電製品・家具などの買い物」、「芸術鑑賞・映画鑑賞など」は他市の割合が高い

①通勤・通学（幼稚園・保育園などへの送迎も含む）

四街道市内へ通っている割合が22.2%と最も高く、次いで千葉市15.3%、県外10.1%となっています。

②食料品の買い物

四街道市内の利用割合が82.4%と圧倒的に高く、次いで千葉市6.0%、佐倉市4.9%となっています。

③衣料品の買い物

四街道市内の利用割合が48.0%と最も高く、次いで千葉市28.6%となっています。

④家電製品・家具などの買い物

千葉市の利用割合が64.8%と最も高く、四街道市内は12.9%にとどまっています。

⑤芸術鑑賞・映画鑑賞など

千葉市の利用割合が38.3%と最も高く、次いで県外18.3%、佐倉市13.8%となっています。四街道市内は3.1%にとどまっております、市外への流出が顕著に表れています。

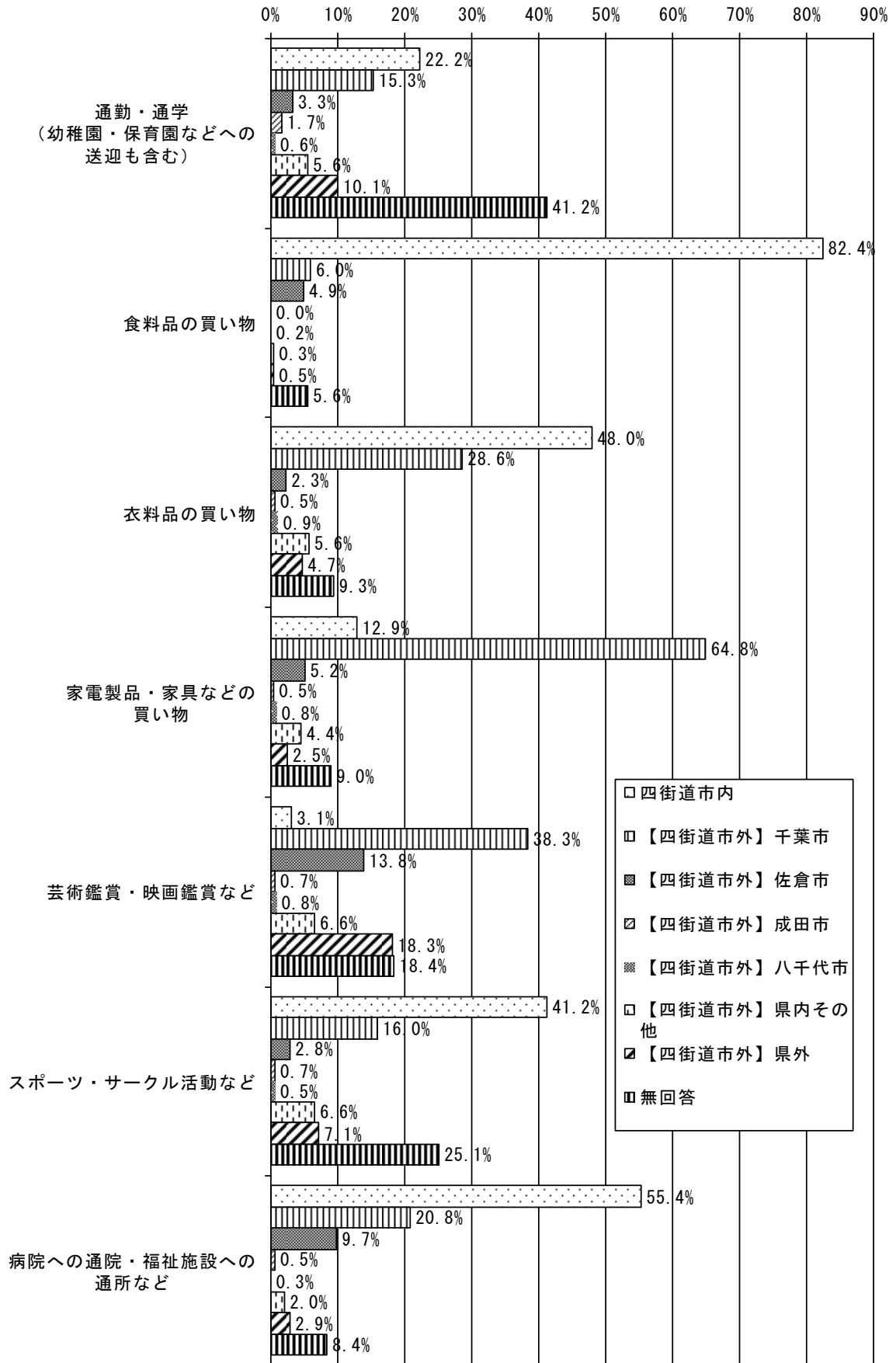
⑥スポーツ・サークル活動など

四街道市内の利用割合が41.2%と最も高く、次いで千葉市16.0%となっています。

⑦病院への通院・福祉施設への通所など

四街道市内の利用割合が55.4%で最も高く、次いで千葉市20.8%、佐倉市9.7%となっています。

図 日常生活で主に利用している市町村 (n=1,720)



【居住地区別】

① 通勤・通学（幼稚園・保育園などへの送迎も含む）

通勤・通学についてみると、四街道市内に通っている人の割合が20%を超えているのは地区B、地区C、地区Dとなっています。地区Fは千葉市に通っている人が32.4%に達しています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－通勤・通学

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	14.4%	11.2%	5.1%	2.2%	0.7%	5.4%	8.3%	52.7%
地区B (n=273)	23.8%	11.4%	3.7%	0.7%	1.5%	4.8%	10.3%	44.0%
地区C (n=475)	26.1%	17.3%	2.5%	2.3%	0.8%	5.5%	9.3%	36.2%
地区D (n=391)	25.6%	15.9%	2.0%	1.8%	0.3%	7.2%	12.3%	35.0%
地区E (n=224)	17.0%	15.2%	3.6%	1.3%	-	4.9%	9.4%	48.7%
地区F (n=68)	17.6%	32.4%	5.9%	-	-	4.4%	13.2%	26.5%

② 食料品の買い物

食料品の買い物についてみると、地区A～Eは四街道市内を利用している人が70%を超えて高い割合にあるのに対し、地区Fは52.9%とやや低くなっています。四街道市外の利用については、地区Aは佐倉市が18.4%、地区Fは千葉市が35.3%で相対的に高くなっています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－食料品の買い物

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	71.8%	2.5%	18.4%	-	0.4%	0.4%	1.4%	5.1%
地区B (n=273)	86.1%	2.6%	5.5%	-	0.7%	0.4%	0.4%	4.4%
地区C (n=475)	84.2%	7.8%	1.5%	-	0.2%	-	0.4%	5.9%
地区D (n=391)	89.5%	4.1%	1.0%	-	-	0.3%	0.3%	4.9%
地区E (n=224)	84.4%	4.5%	3.1%	-	-	1.3%	-	6.7%
地区F (n=68)	52.9%	35.3%	-	-	-	-	-	11.8%

③ 衣料品の買い物

衣料品の買い物についてみると、地区A～Eは50%前後が四街道市内を利用しているのに対し、地区Fは千葉市の利用が67.6%を占めています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－衣料品の買い物

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	45.5%	18.8%	9.7%	1.1%	0.7%	9.7%	5.1%	9.4%
地区B (n=273)	54.2%	24.5%	1.1%	0.7%	1.8%	6.2%	3.7%	7.7%
地区C (n=475)	46.9%	31.8%	0.6%	0.4%	1.3%	3.4%	6.3%	9.3%
地区D (n=391)	49.6%	28.9%	0.8%	-	0.8%	6.9%	3.8%	9.2%
地区E (n=224)	52.2%	27.7%	0.9%	0.9%	-	2.7%	4.5%	11.2%
地区F (n=68)	14.7%	67.6%	-	-	-	5.9%	2.9%	8.8%

④ 家電製品・家具などの買い物

家電製品・家具などの買い物についてみると、いずれの地区も千葉市の利用が最も高く、地区C、地区D、地区Fは70%を超えています。地区Aは、佐倉市の割合が15.9%と相対的に高くなっています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－家電製品・家具などの買い物

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	18.1%	44.0%	15.9%	0.7%	1.4%	6.9%	2.9%	10.1%
地区B (n=273)	12.1%	58.6%	7.3%	0.7%	1.8%	7.0%	2.2%	10.3%
地区C (n=475)	9.9%	74.3%	1.7%	-	0.6%	2.9%	2.3%	8.2%
地区D (n=391)	11.3%	72.4%	1.8%	0.3%	0.3%	2.3%	2.8%	9.0%
地区E (n=224)	18.3%	60.7%	4.0%	1.3%	-	5.4%	2.7%	7.6%
地区F (n=68)	7.4%	79.4%	1.5%	-	-	2.9%	1.5%	7.4%

⑤ 芸術鑑賞・映画鑑賞など

芸術鑑賞・映画鑑賞などについてみると、いずれの地区も千葉市が最も高く、特に地区Fは61.8%を占めています。千葉市に次いで高いのは、地区Aでは佐倉市、その他の地区では県外となっています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－芸術鑑賞・映画鑑賞など

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	4.7%	24.5%	22.0%	0.7%	0.7%	9.7%	16.6%	20.9%
地区B (n=273)	1.8%	32.6%	15.4%	1.1%	1.5%	5.5%	20.9%	21.2%
地区C (n=475)	2.7%	43.4%	14.1%	0.0%	1.5%	4.2%	17.5%	16.6%
地区D (n=391)	2.8%	43.5%	9.5%	0.8%	0.3%	7.2%	18.9%	17.1%
地区E (n=224)	4.0%	35.7%	13.4%	1.8%	-	7.6%	20.5%	17.0%
地区F (n=68)	1.5%	61.8%	-	-	-	10.3%	10.3%	16.2%

⑥ スポーツ・サークル活動など

スポーツ・サークル活動などについてみると、地区A～Eは四街道市内が最も高く、次いで千葉市となっています。地区Fは千葉市が51.5%で最も高く、四街道市内は20.6%となっています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－スポーツ・サークル活動など

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	44.4%	10.8%	5.4%	1.1%	0.4%	5.1%	7.6%	25.3%
地区B (n=273)	40.3%	11.0%	4.0%	0.7%	1.1%	5.5%	9.5%	27.8%
地区C (n=475)	39.8%	19.4%	1.9%	0.4%	0.4%	6.5%	6.7%	24.8%
地区D (n=391)	39.9%	17.4%	1.8%	0.5%	0.5%	7.4%	6.9%	25.6%
地区E (n=224)	50.0%	8.0%	3.1%	1.3%	0.4%	8.5%	6.7%	21.9%
地区F (n=68)	20.6%	51.5%	-	-	-	7.4%	1.5%	19.1%

⑦ 病院への通院・福祉施設への通所など

病院・福祉施設などについてみると、地区A～Eは四街道市内が過半数となっているのに対し、地区Fは千葉市が72.1%を占めています。

表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－病院・福祉施設など

	四街道市内	四街道市外						無回答
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	県内その他	県外	
地区A (n=277)	57.8%	9.0%	18.4%	0.7%	－	3.6%	2.5%	7.9%
地区B (n=273)	54.9%	17.2%	13.6%	0.4%	1.1%	1.8%	3.3%	7.7%
地区C (n=475)	56.0%	23.2%	7.2%	0.4%	0.4%	1.5%	3.2%	8.2%
地区D (n=391)	59.8%	20.7%	4.6%	－	－	1.0%	3.3%	10.5%
地区E (n=224)	55.8%	18.8%	10.7%	1.8%	－	3.1%	2.7%	7.1%
地区F (n=68)	19.1%	72.1%	2.9%	－	－	1.5%	－	4.4%

4. 四街道市のまちづくりについて

(1) 施策の取組状況に対する現在の満足度及び今後の重要度

問4 あなたは、次の項目（1～36）について、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思えますか。「現在の満足度」については、日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」については、市全体のことをお考えいただきながら、あなたご自身のお考えに最もよくあてはまる「現在の満足度」と「これからの重要度」をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

■現在の満足度

「生活基盤」の満足度が最も高く、「道路・交通」の不満度が最も高い

満足度が高い（「満足」＋「どちらかといえば満足」の合計）政策分野は、「生活基盤」が49.9%、「廃棄物の循環・処理」38.8%、「公園・緑地・緑化」37.7%、「緑の保全・活用」36.8%、「防災・安全」32.1%となっています。

不満度が高い（「どちらかといえば不満」＋「不満」の合計）政策分野は「道路・交通」の39.8%のほか、「産業誘致」30.6%、「市街地形成」29.4%、「就業支援」26.4%、「商工業」26.3%となっています。

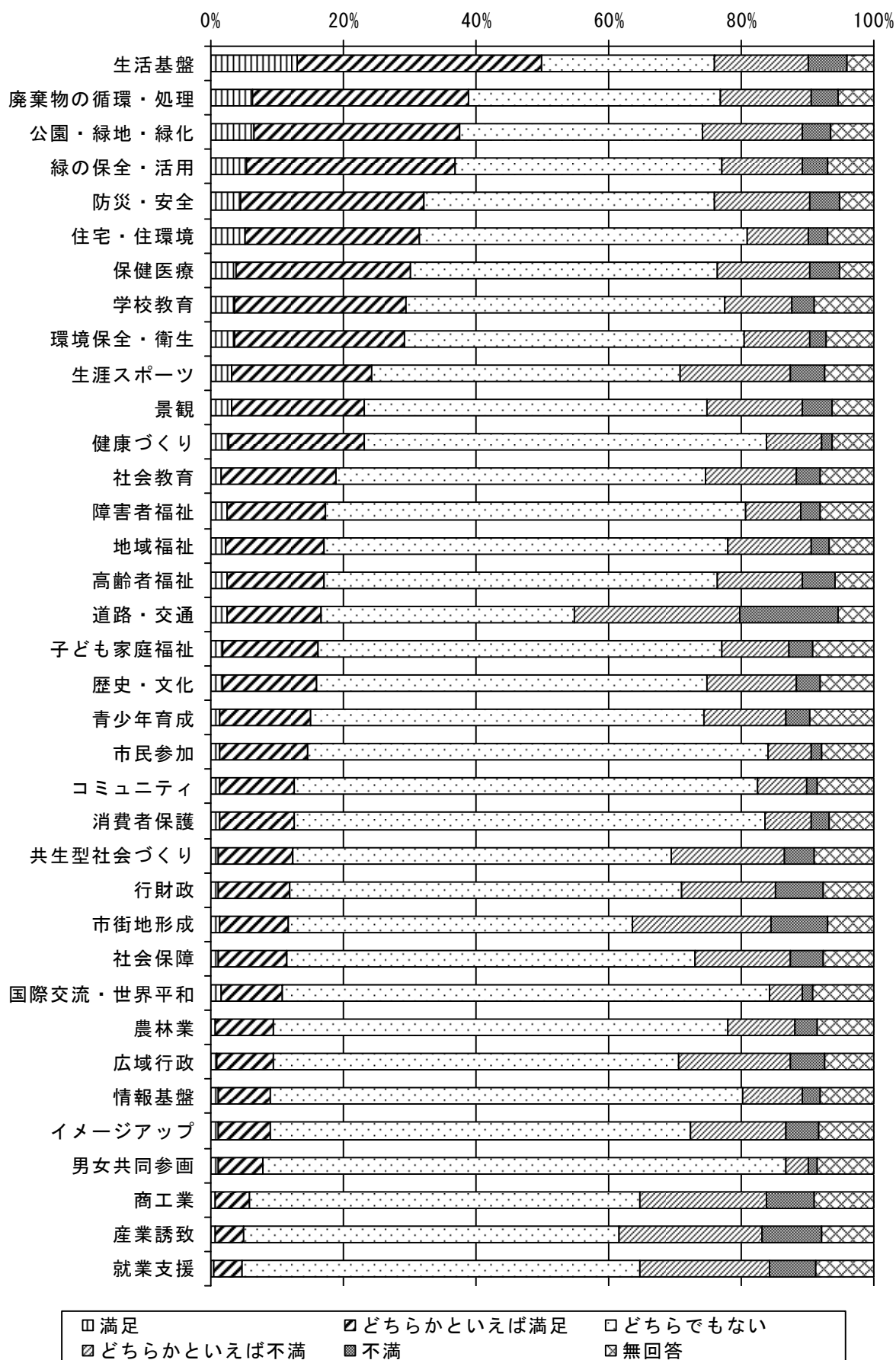
表 主な政策分野に対する現在の満足度

n = 1,720 (単位：%)

項目	満足 + どちらかといえ ば満足		どちらか といえ ば満足	どちら でも ない	どちらか といえ ば不満 + 不満		不満
	満足	どちらか といえ ば満足			どちらか といえ ば不満	不満	
1 学校教育	29.5	3.6	25.9	48.0	13.5	10.2	3.3
2 社会教育	18.8	1.6	17.2	55.9	17.1	13.6	3.5
3 青少年育成	15.1	1.4	13.7	59.4	15.9	12.2	3.7
4 歴史・文化	16.0	1.7	14.3	58.8	17.1	13.4	3.7
5 生涯スポーツ	24.2	3.2	21.0	46.5	21.8	16.7	5.1
6 共生型社会づくり	12.3	1.2	11.1	57.1	21.6	17.2	4.4
7 緑の保全・活用	36.8	5.5	31.3	40.3	15.9	12.1	3.8
8 公園・緑地・緑化	37.7	6.5	31.2	36.5	19.5	15.1	4.4
9 廃棄物の循環・処理	38.8	6.3	32.5	37.9	17.9	13.8	4.1
10 環境保全・衛生	29.3	3.6	25.7	51.0	12.6	10.0	2.6
11 住宅・住環境	31.4	5.1	26.3	49.5	12.0	9.2	2.8
12 景観	23.2	3.3	19.9	51.7	18.9	14.2	4.7
13 生活基盤	49.9	13.0	36.9	26.2	19.9	14.1	5.8
14 防災・安全	32.1	4.6	27.5	43.9	19.0	14.3	4.7
15 消費者保護	12.5	1.3	11.2	71.1	9.6	6.9	2.7
16 健康づくり	23.2	2.6	20.6	60.7	9.9	8.3	1.6
17 保健医療	30.1	3.8	26.3	46.3	18.5	13.8	4.7
18 地域福祉	17.2	2.2	15.0	60.8	15.4	12.6	2.8
19 子ども家庭福祉	16.2	1.7	14.5	60.8	13.7	10.2	3.5
20 障害者福祉	17.3	2.6	14.7	63.5	11.2	8.2	3.0
21 高齢者福祉	17.0	2.4	14.6	59.4	17.6	12.8	4.8
22 社会保障	11.5	1.2	10.3	61.5	19.4	14.3	5.1
23 道路・交通	16.6	2.4	14.2	38.1	39.8	25.1	14.7
24 市街地形成	11.7	1.4	10.3	51.9	29.4	20.8	8.6
25 情報基盤	9.1	1.2	7.9	71.1	11.7	9.0	2.7
26 産業誘致	4.9	0.6	4.3	56.6	30.6	21.6	9.0
27 商工業	5.8	0.6	5.2	59.0	26.3	18.9	7.4
28 農林業	9.5	0.8	8.7	68.5	13.6	10.2	3.4
29 就業支援	4.7	0.4	4.3	60.1	26.4	19.5	6.9
30 市民参加	14.5	1.3	13.2	69.4	8.2	6.5	1.7
31 男女共同参画	7.9	1.2	6.7	78.8	4.7	3.3	1.4
32 コミュニティ	12.6	1.4	11.2	69.8	9.0	7.4	1.6
33 国際交流・世界平和	10.7	1.5	9.2	73.6	6.3	4.9	1.4
34 イメージアップ	9.0	1.0	8.0	63.3	19.3	14.5	4.8
35 行財政	11.8	1.2	10.6	59.3	21.2	14.0	7.2
36 広域行政	9.4	0.9	8.5	61.2	22.0	16.9	5.1

※「無回答」は除いているため、合計値は100%にはならない。

図 主な政策分野に対する現在の満足度
 (「満足」・「どちらかといえば満足」の合計が高い順)



■今後の重要度

「廃棄物の循環・処理」が最も重要度が高い

重要度が高い（「重要」＋「まあ重要」の合計）政策分野は、「廃棄物の循環・処理」の81.3%が最も高く、「防災・安全」の81.0%、「保健医療」の76.5%、「生活基盤」の75.6%、「高齢者福祉」の74.3%が続いています。このうち「生活基盤」は、現在の満足度、今後の重要度のいずれも回答の割合が高くなっています。

一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」＋「重要でない」の合計）政策分野は、「イメージアップ」10.0%、「男女共同参画」9.4%、「国際交流・世界平和」9.3%、「産業誘致」6.8%、「歴史・文化」6.4%となっています。

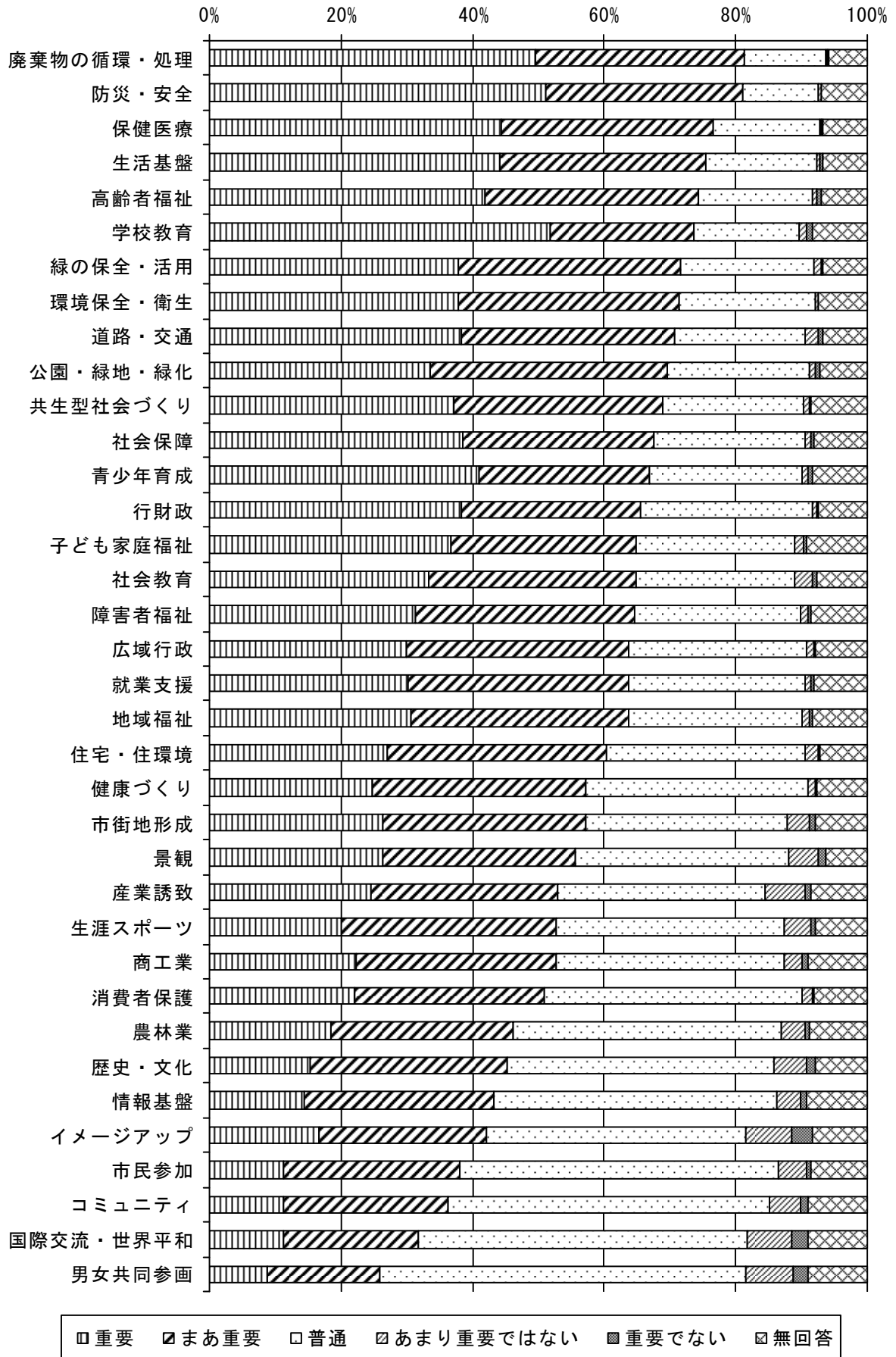
表 主な政策分野に対するこれからの重要度

n = 1,720 (単位：%)

項目	重要 + まあ重要			普通	あまり重要 ではない + 重要でない		
	重要	まあ重要	重要でない				
1 学校教育	73.7	51.8	21.9	15.9	2.1	1.2	0.9
2 社会教育	64.7	33.4	31.3	24.2	3.4	2.6	0.8
3 青少年育成	66.9	41.0	25.9	23.2	1.5	0.9	0.6
4 歴史・文化	45.3	15.3	30.0	40.5	6.4	4.9	1.5
5 生涯スポーツ	52.8	20.1	32.7	34.8	4.6	3.8	0.8
6 共生型社会づくり	69.0	37.1	31.9	21.5	1.1	0.9	0.2
7 緑の保全・活用	71.6	37.8	33.8	20.3	1.4	1.0	0.4
8 公園・緑地・緑化	69.5	33.5	36.0	21.6	1.6	1.1	0.5
9 廃棄物の循環・処理	81.3	49.6	31.7	12.5	0.4	0.2	0.2
10 環境保全・衛生	71.4	37.7	33.7	20.7	0.5	0.4	0.1
11 住宅・住環境	60.4	26.9	33.5	30.1	2.3	2.1	0.2
12 景観	55.5	26.3	29.2	32.6	5.5	4.4	1.1
13 生活基盤	75.6	44.1	31.5	16.9	0.8	0.5	0.3
14 防災・安全	81.0	51.0	30.0	11.5	0.4	0.3	0.1
15 消費者保護	51.0	22.0	29.0	39.0	1.8	1.7	0.1
16 健康づくり	57.3	24.9	32.4	33.7	1.4	1.2	0.2
17 保健医療	76.5	44.3	32.2	16.3	0.5	0.3	0.2
18 地域福祉	63.6	30.5	33.1	26.5	1.5	1.1	0.4
19 子ども家庭福祉	64.9	36.6	28.3	24.0	2.0	1.4	0.6
20 障害者福祉	64.5	31.2	33.3	25.2	1.7	1.2	0.5
21 高齢者福祉	74.3	41.9	32.4	17.4	1.3	0.8	0.5
22 社会保障	67.6	38.4	29.2	22.9	1.4	0.9	0.5
23 道路・交通	70.7	38.2	32.5	19.8	2.6	2.0	0.6
24 市街地形成	57.1	26.3	30.8	30.7	4.3	3.4	0.9
25 情報基盤	43.3	14.4	28.9	43.0	4.4	3.5	0.9
26 産業誘致	53.0	24.5	28.5	31.6	6.8	5.9	0.9
27 商工業	52.7	22.4	30.3	34.8	3.4	2.5	0.9
28 農林業	46.2	18.5	27.7	40.7	4.3	3.6	0.7
29 就業支援	63.7	30.2	33.5	26.8	1.3	0.8	0.5
30 市民参加	38.1	11.2	26.9	48.4	5.0	4.2	0.8
31 男女共同参画	25.9	8.9	17.0	55.8	9.4	7.1	2.3
32 コミュニティ	36.3	11.2	25.1	48.9	5.8	4.7	1.1
33 国際交流・世界平和	31.8	11.2	20.6	49.9	9.3	6.8	2.5
34 イメージアップ	42.1	16.7	25.4	39.5	10.0	6.9	3.1
35 行財政	65.7	38.4	27.3	26.0	1.0	0.7	0.3
36 広域行政	63.9	29.9	34.0	27.0	1.3	0.9	0.4

※「無回答」は除いているため、合計値は100%にはならない。

図 主な政策分野に対するこれからの重要度
 (「重要」・「まあ重要」の合計が高い順)

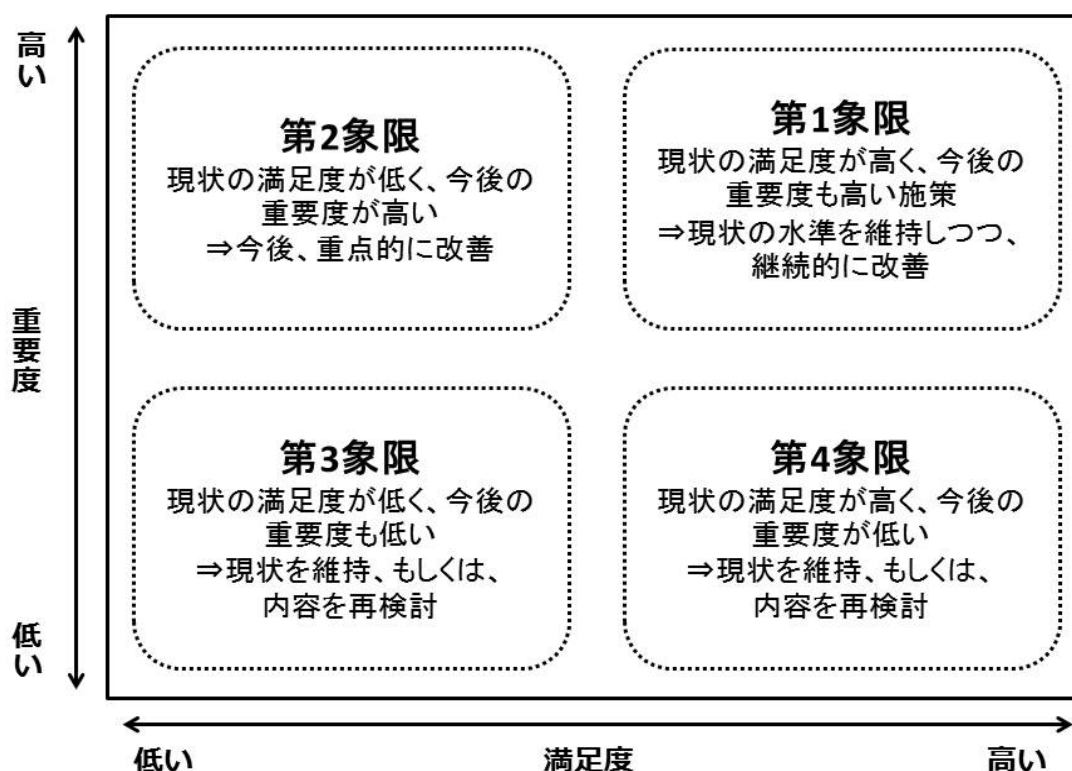


■加重平均値に基づく評価

表 現在の満足度・今後の重要度に対する加重平均の得点

現在の満足度		今後の重要度	
回答の選択肢	加重平均の得点	回答の選択肢	加重平均の得点
満足	1.0	重要	1.0
どちらかといえば満足	0.5	まあ重要	0.5
どちらでもない	0.0	普通	0.0
どちらかといえば不満	-0.5	あまり重要ではない	-0.5
不満	-1.0	重要でない	-1.0

図 満足度・重要度散布図の概念



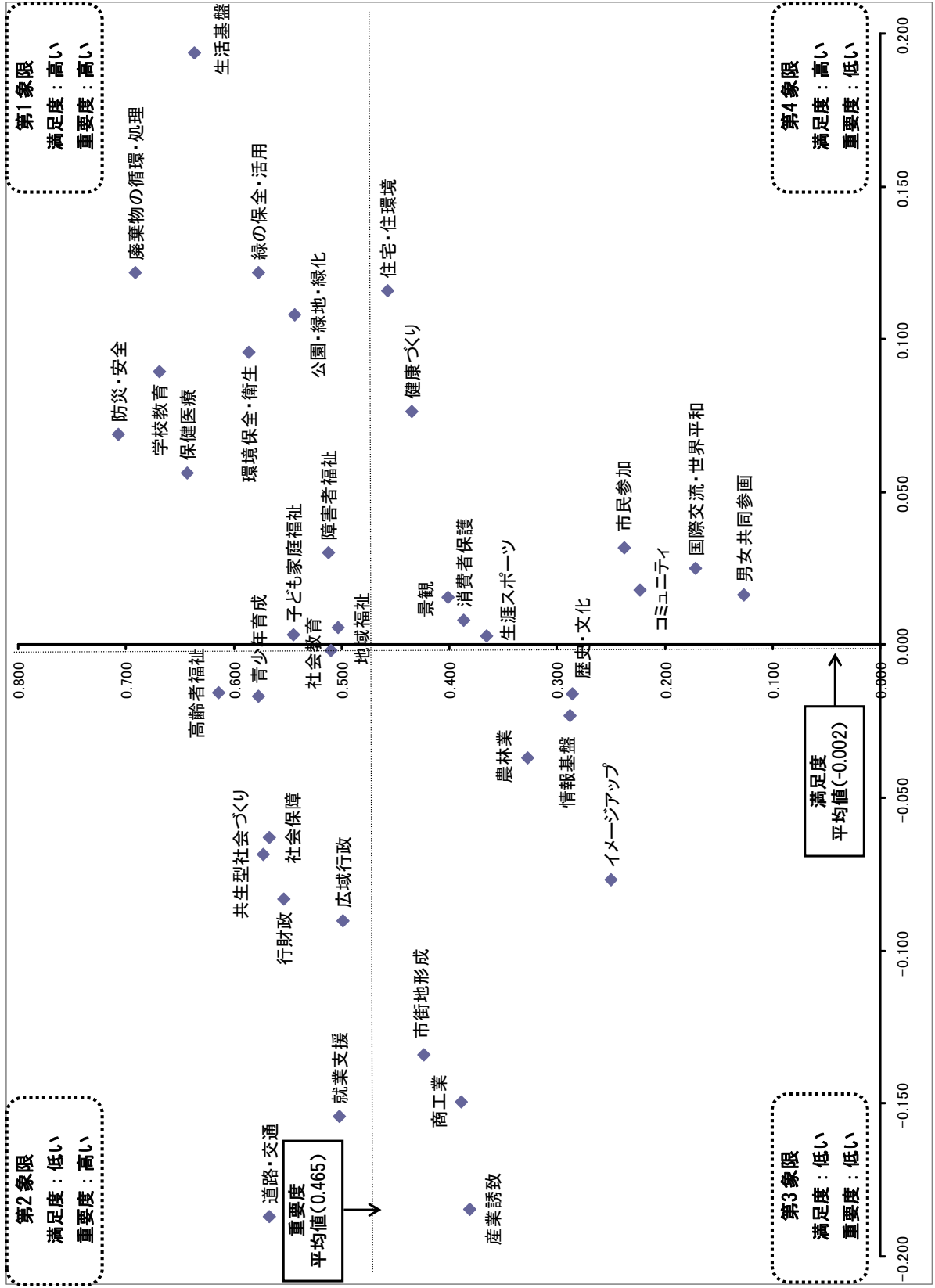
※「加重平均値」とは、満足度・重要度の水準を相対的に表すために、満足度・重要度の各々の段階に重みを設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表します。本調査では満足度・重要度の5段階に各々1点、0.5点、0点、-0.5点、-1点という重みを設定し、例えば5段階各々に回答した人数が、 w_1 、 w_2 、 w_3 、 w_4 、 w_5 であった場合、加重平均値は以下の式で表されます。

$$(\text{加重平均値}) = \frac{1 \times w_1 + 0.5 \times w_2 + 0 \times w_3 + (-0.5) \times w_4 + (-1) \times w_5}{w_1 + w_2 + w_3 + w_4 + w_5}$$

表 加重平均値に基づく評価

	政策分野	満足度平均値	重要度平均値
1	学校教育	0.090	0.669
2	社会教育	-0.002	0.510
3	青少年育成	-0.017	0.577
4	歴史・文化	-0.016	0.286
5	生涯スポーツ	0.003	0.365
6	共生型社会づくり	-0.068	0.573
7	緑の保全・活用	0.122	0.577
8	公園・緑地・緑化	0.108	0.544
9	廃棄物の循環・処理	0.122	0.691
10	環境保全・衛生	0.096	0.586
11	住宅・住環境	0.116	0.457
12	景観	0.015	0.402
13	生活基盤	0.194	0.636
14	防災・安全	0.069	0.707
15	消費者保護	0.008	0.387
16	健康づくり	0.076	0.435
17	保健医療	0.056	0.643
18	地域福祉	0.006	0.503
19	子ども家庭福祉	0.004	0.545
20	障害者福祉	0.030	0.512
21	高齢者福祉	-0.015	0.614
22	社会保障	-0.063	0.567
23	道路・交通	-0.187	0.567
24	市街地形成	-0.134	0.424
25	情報基盤	-0.023	0.288
26	産業誘致	-0.185	0.381
27	商工業	-0.149	0.389
28	農林業	-0.037	0.327
29	就業支援	-0.154	0.502
30	市民参加	0.032	0.238
31	男女共同参画	0.017	0.126
32	コミュニティ	0.018	0.223
33	国際交流・世界平和	0.025	0.171
34	イメージアップ	-0.077	0.250
35	行財政	-0.083	0.554
36	広域行政	-0.090	0.499
	全体平均	-0.002	0.465

図 現在の満足度・今後の重要度に対する加重平均値



(2) 施策別の調査結果*

*本項に掲載した「現在の満足度」の集計表について、合計は「無回答」を含んだ数値である。

1. 学校教育

現在の満足度は29.5%（「満足」3.6%+「どちらかといえば満足」25.9%）、不満度は13.5%（「どちらかといえば不満」10.2%+「不満」3.3%）で、それぞれ8番目、26番目となっています。

今後の重要度は73.7%（「重要」51.8%+「まあ重要」21.9%）で6番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

「小学校入学前の子どもがいる」世帯（170世帯）と「小・中学生の子どもがいる」世帯（249世帯）をみると、「小学校入学前の子どもがいる」世帯は、満足度が40.0%で市平均を上回っているものの、不満度も17.7%でやや高くなっています。また、「小・中学生の子どもがいる」世帯についても満足度が45.4%で市平均を上回っているものの、不満度も22.1%と高い水準にあります。

性別にみると、満足度は男性（31.7%）が女性（27.7%）を上回っており、不満度は女性（13.8%）が男性（13.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（31.8%）で最も高く、不満度は30歳代（18.6%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区D（32.0%）で、不満度は地区F（26.5%）でそれぞれ最も高くなっています。

図 現在の満足度

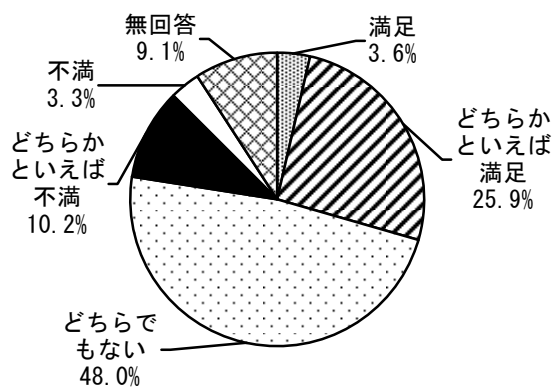


図 今後の重要度

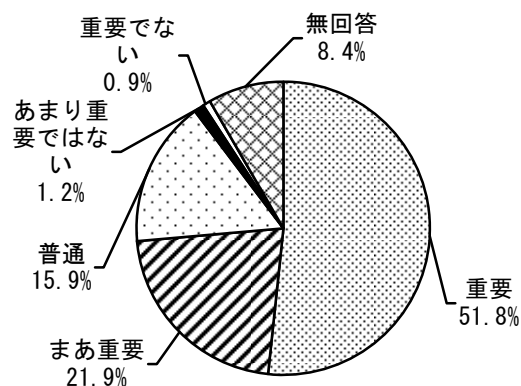


表 現在の満足度（子どものいる世帯）

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
小学校入学前の子どもがいる	170	7	61	70	18	12
	(100.0)	(4.1)	(35.9)	(41.2)	(10.6)	(7.1)
小・中学生の子どもがいる	249	10	103	74	36	19
	(100.0)	(4.0)	(41.4)	(29.7)	(14.5)	(7.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【性別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	27	216	369	76	25
	(100.0)	(3.5)	(28.2)	(48.1)	(9.9)	(3.3)
女性	944	35	227	452	99	31
	(100.0)	(3.7)	(24.0)	(47.9)	(10.5)	(3.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	8	35	67	19	4
	(100.0)	(5.9)	(25.9)	(49.6)	(14.1)	(3.0)
30歳代	242	11	62	121	30	15
	(100.0)	(4.5)	(25.6)	(50.0)	(12.4)	(6.2)
40歳代	232	5	63	117	27	14
	(100.0)	(2.2)	(27.2)	(50.4)	(11.6)	(6.0)
50歳代	233	5	57	125	29	10
	(100.0)	(2.1)	(24.5)	(53.6)	(12.4)	(4.3)
60歳代	451	15	119	216	47	10
	(100.0)	(3.3)	(26.4)	(47.9)	(10.4)	(2.2)
70歳代以上	414	18	106	172	23	3
	(100.0)	(4.3)	(25.6)	(41.5)	(5.6)	(0.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	12	58	135	28	13
	(100.0)	(4.3)	(20.9)	(48.7)	(10.1)	(4.7)
地区B	273	13	74	126	27	10
	(100.0)	(4.8)	(27.1)	(46.2)	(9.9)	(3.7)
地区C	475	18	132	226	46	13
	(100.0)	(3.8)	(27.8)	(47.6)	(9.7)	(2.7)
地区D	391	14	111	179	42	13
	(100.0)	(3.6)	(28.4)	(45.8)	(10.7)	(3.3)
地区E	224	5	55	125	19	3
	(100.0)	(2.2)	(24.6)	(55.8)	(8.5)	(1.3)
地区F	68	0	12	28	13	5
	(100.0)	(-)	(17.6)	(41.2)	(19.1)	(7.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

2. 社会教育

現在の満足度は18.8%（「満足」1.6%+「どちらかといえば満足」17.2%）、不満度は17.1%（「どちらかといえば不満」13.6%+「不満」3.5%）で、それぞれ13番目、19番目となっています。

今後の重要度は64.7%（「重要」33.4%+「まあ重要」31.3%）で16番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（19.1%）が女性（18.6%）を上回っており、不満度は女性（17.3%）が男性（17.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は60歳代（22.6%）で、不満度は50歳代（23.2%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（23.8%）で、不満度は地区F（23.6%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

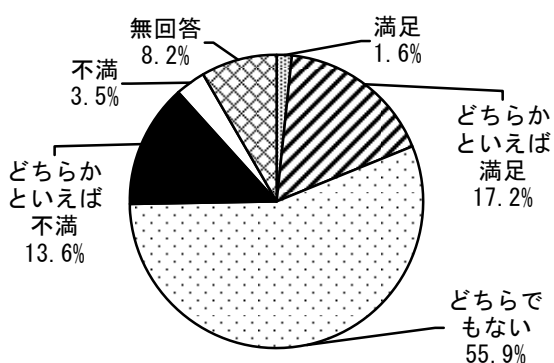


図 今後の重要度

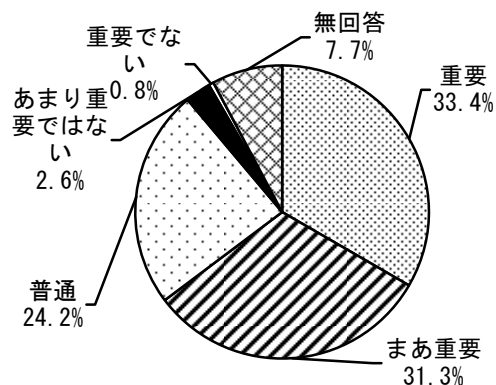


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	15	131	447	105	27
	(100.0)	(2.0)	(17.1)	(58.3)	(13.7)	(3.5)
女性	944	13	162	510	129	34
	(100.0)	(1.4)	(17.2)	(54.0)	(13.7)	(3.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	2	27	81	19	4
	(100.0)	(1.5)	(20.0)	(60.0)	(14.1)	(3.0)
30歳代	242	2	33	161	33	7
	(100.0)	(0.8)	(13.6)	(66.5)	(13.6)	(2.9)
40歳代	232	2	33	142	33	13
	(100.0)	(0.9)	(14.2)	(61.2)	(14.2)	(5.6)
50歳代	233	2	28	142	43	11
	(100.0)	(0.9)	(12.0)	(60.9)	(18.5)	(4.7)
60歳代	451	9	93	233	66	16
	(100.0)	(2.0)	(20.6)	(51.7)	(14.6)	(3.5)
70歳代以上	414	11	79	194	39	10
	(100.0)	(2.7)	(19.1)	(46.9)	(9.4)	(2.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	7	41	154	39	7
	(100.0)	(2.5)	(14.8)	(55.6)	(14.1)	(2.5)
地区B	273	2	63	143	32	13
	(100.0)	(0.7)	(23.1)	(52.4)	(11.7)	(4.8)
地区C	475	9	83	260	70	13
	(100.0)	(1.9)	(17.5)	(54.7)	(14.7)	(2.7)
地区D	391	7	68	226	46	18
	(100.0)	(1.8)	(17.4)	(57.8)	(11.8)	(4.6)
地区E	224	3	33	133	36	4
	(100.0)	(1.3)	(14.7)	(59.4)	(16.1)	(1.8)
地区F	68	0	5	38	11	5
	(100.0)	(-)	(7.4)	(55.9)	(16.2)	(7.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

3. 青少年育成

現在の満足度は15.1%（「満足」1.4%+「どちらかといえば満足」13.7%）、不満度は15.9%（「どちらかといえば不満」12.2%+「不満」3.7%）で、それぞれ20番目、21番目（7.「緑の保全」と同率）となっています。

今後の重要度は66.9%（「重要」41.0%+「まあ重要」25.9%）で13番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

「小学校入学前の子どもがいる」世帯（170世帯）と「小・中学生の子どもがいる」世帯（249世帯）をみると、「小学校入学前の子どもがいる」世帯は、満足度が13.0%、不満度が14.1%と市平均を下回っているものの、「小・中学生の子どもがいる」世帯は、満足度が19.7%、不満度が18.5%と市平均を大きく上回っています。

性別にみると、満足度は男性（16.2%）が女性（14.2%）を上回っており、不満度も男性（18.5%）が女性（13.9%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（18.3%）で、不満度は50歳代（21.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（16.4%）で、不満度は地区A（20.2%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

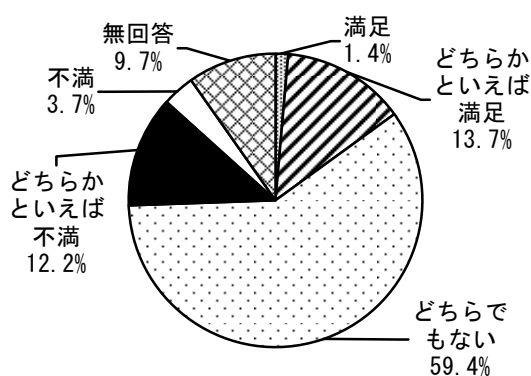


図 今後の重要度

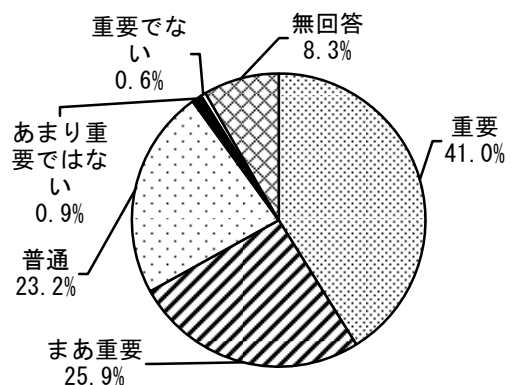


表 現在の満足度（子どものいる世帯）

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
小学校入学前の子どもがいる	170	2	20	118	17	7
	(100.0)	(1.2)	(11.8)	(69.4)	(10.0)	(4.1)
小・中学生の子どもがいる	249	1	48	142	33	13
	(100.0)	(0.4)	(19.3)	(57.0)	(13.3)	(5.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【性別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	15	109	447	108	34
	(100.0)	(2.0)	(14.2)	(58.3)	(14.1)	(4.4)
女性	944	9	125	570	102	29
	(100.0)	(1.0)	(13.2)	(60.4)	(10.8)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	5	12	92	15	9
	(100.0)	(3.7)	(8.9)	(68.1)	(11.1)	(6.7)
30歳代	242	1	31	168	25	10
	(100.0)	(0.4)	(12.8)	(69.4)	(10.3)	(4.1)
40歳代	232	1	29	149	33	12
	(100.0)	(0.4)	(12.5)	(64.2)	(14.2)	(5.2)
50歳代	233	0	28	145	38	13
	(100.0)	(-)	(12.0)	(62.2)	(16.3)	(5.6)
60歳代	451	9	65	256	61	11
	(100.0)	(2.0)	(14.4)	(56.8)	(13.5)	(2.4)
70歳代以上	414	8	68	203	38	8
	(100.0)	(1.9)	(16.4)	(49.0)	(9.2)	(1.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	5	29	156	44	12
	(100.0)	(1.8)	(10.5)	(56.3)	(15.9)	(4.3)
地区B	273	1	41	168	27	11
	(100.0)	(0.4)	(15.0)	(61.5)	(9.9)	(4.0)
地区C	475	6	66	285	58	20
	(100.0)	(1.3)	(13.9)	(60.0)	(12.2)	(4.2)
地区D	391	7	56	233	53	11
	(100.0)	(1.8)	(14.3)	(59.6)	(13.6)	(2.8)
地区E	224	3	34	134	23	6
	(100.0)	(1.3)	(15.2)	(59.8)	(10.3)	(2.7)
地区F	68	2	8	38	5	3
	(100.0)	(2.9)	(11.8)	(55.9)	(7.4)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

4. 歴史・文化

現在の満足度は16.0%（「満足」1.7%+「どちらかといえば満足」14.3%）、不満度は17.1%（「どちらかといえば不満」13.4%+「不満」3.7%）で、それぞれ19番目、20番目となっています。

今後の重要度は45.3%（「重要」15.3%+「まあ重要」30.0%）で30番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（16.4%）が女性（15.7%）を上回っており、不満度も男性（20.6%）が女性（14.3%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（21.3%）で、不満度は50歳代（22.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区D（17.6%）で、不満度は地区E（19.2%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

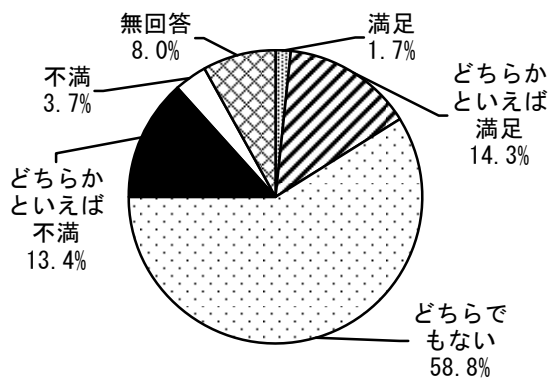


図 今後の重要度

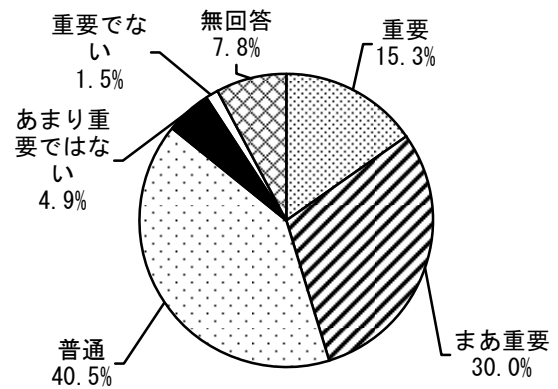


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	16	110	438	124	34
	(100.0)	(2.1)	(14.3)	(57.1)	(16.2)	(4.4)
女性	944	14	134	570	106	29
	(100.0)	(1.5)	(14.2)	(60.4)	(11.2)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	14	90	20	7
	(100.0)	(2.2)	(10.4)	(66.7)	(14.8)	(5.2)
30歳代	242	1	33	171	25	8
	(100.0)	(0.4)	(13.6)	(70.7)	(10.3)	(3.3)
40歳代	232	5	22	169	22	7
	(100.0)	(2.2)	(9.5)	(72.8)	(9.5)	(3.0)
50歳代	233	0	24	146	41	12
	(100.0)	(-)	(10.3)	(62.7)	(17.6)	(5.2)
60歳代	451	10	73	245	70	16
	(100.0)	(2.2)	(16.2)	(54.3)	(15.5)	(3.5)
70歳代以上	414	11	77	185	51	13
	(100.0)	(2.7)	(18.6)	(44.7)	(12.3)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	8	38	157	38	9
	(100.0)	(2.9)	(13.7)	(56.7)	(13.7)	(3.2)
地区B	273	5	42	157	30	17
	(100.0)	(1.8)	(15.4)	(57.5)	(11.0)	(6.2)
地区C	475	9	58	292	60	20
	(100.0)	(1.9)	(12.2)	(61.5)	(12.6)	(4.2)
地区D	391	6	63	234	55	9
	(100.0)	(1.5)	(16.1)	(59.8)	(14.1)	(2.3)
地区E	224	1	35	128	37	6
	(100.0)	(0.4)	(15.6)	(57.1)	(16.5)	(2.7)
地区F	68	1	7	39	10	2
	(100.0)	(1.5)	(10.3)	(57.4)	(14.7)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

5. 生涯スポーツ

現在の満足度は24.2%（「満足」3.2%+「どちらかといえば満足」21.0%）、不満度は21.8%（「どちらかといえば不満」16.7%+「不満」5.1%）で、それぞれ10番目、7番目となっています。

今後の重要度は52.8%（「重要」20.1%+「まあ重要」32.7%）で26番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（24.3%）が男性（24.1%）を上回っており、不満度は男性（24.0%）が女性（20.1%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（26.4%）で、不満度は20歳代以下（27.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（31.2%）で、不満度は地区F（32.3%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

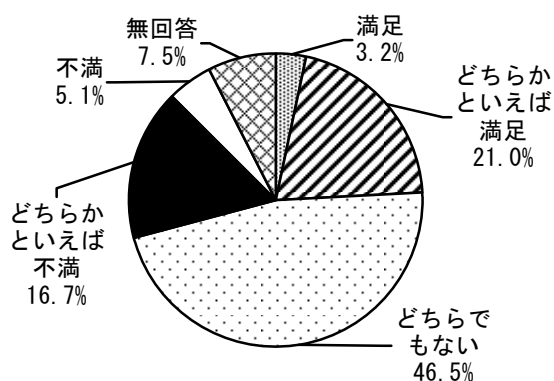


図 今後の重要度

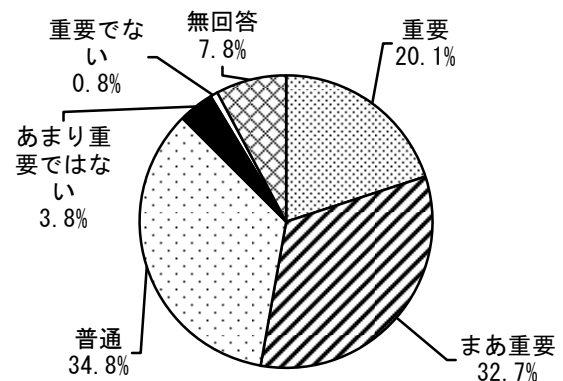


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	24	161	356	140	44
	(100.0)	(3.1)	(21.0)	(46.4)	(18.3)	(5.7)
女性	944	31	198	440	148	42
	(100.0)	(3.3)	(21.0)	(46.6)	(15.7)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	7	23	66	26	11
	(100.0)	(5.2)	(17.0)	(48.9)	(19.3)	(8.1)
30歳代	242	6	54	121	40	18
	(100.0)	(2.5)	(22.3)	(50.0)	(16.5)	(7.4)
40歳代	232	7	40	120	46	13
	(100.0)	(3.0)	(17.2)	(51.7)	(19.8)	(5.6)
50歳代	233	5	48	116	44	14
	(100.0)	(2.1)	(20.6)	(49.8)	(18.9)	(6.0)
60歳代	451	19	96	205	75	20
	(100.0)	(4.2)	(21.3)	(45.5)	(16.6)	(4.4)
70歳代以上	414	11	98	166	56	9
	(100.0)	(2.7)	(23.7)	(40.1)	(13.5)	(2.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	10	58	127	49	11
	(100.0)	(3.6)	(20.9)	(45.8)	(17.7)	(4.0)
地区B	273	12	58	122	43	16
	(100.0)	(4.4)	(21.2)	(44.7)	(15.8)	(5.9)
地区C	475	12	84	239	78	23
	(100.0)	(2.5)	(17.7)	(50.3)	(16.4)	(4.8)
地区D	391	10	88	177	72	22
	(100.0)	(2.6)	(22.5)	(45.3)	(18.4)	(5.6)
地区E	224	9	61	104	29	7
	(100.0)	(4.0)	(27.2)	(46.4)	(12.9)	(3.1)
地区F	68	2	10	26	16	6
	(100.0)	(2.9)	(14.7)	(38.2)	(23.5)	(8.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

6. 共生型社会づくり

現在の満足度は12.3%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」11.1%）、不満度は21.6%（「どちらかといえば不満」17.2%+「不満」4.4%）で、それぞれ24番目、8番目となっています。

今後の重要度は69.0%（「重要」37.1%+「まあ重要」31.9%）で11番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（12.6%）が女性（12.1%）を上回っており、不満度も男性（25.5%）が女性（18.4%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（17.4%）で、不満度は50歳代（29.6%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（14.2%）で、不満度は地区D（23.8%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

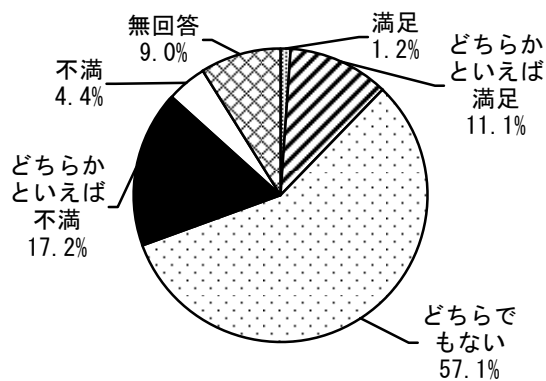


図 今後の重要度

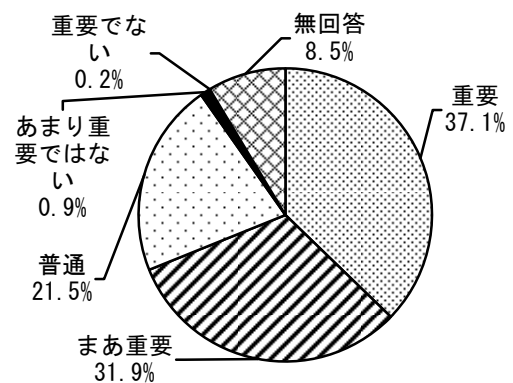


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	86	429	156	40
	(100.0)	(1.4)	(11.2)	(55.9)	(20.3)	(5.2)
女性	944	10	104	547	138	36
	(100.0)	(1.1)	(11.0)	(57.9)	(14.6)	(3.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	2	13	92	23	4
	(100.0)	(1.5)	(9.6)	(68.1)	(17.0)	(3.0)
30歳代	242	2	21	157	41	14
	(100.0)	(0.8)	(8.7)	(64.9)	(16.9)	(5.8)
40歳代	232	1	22	154	39	10
	(100.0)	(0.4)	(9.5)	(66.4)	(16.8)	(4.3)
50歳代	233	0	18	137	54	15
	(100.0)	(-)	(7.7)	(58.8)	(23.2)	(6.4)
60歳代	451	9	51	243	78	24
	(100.0)	(2.0)	(11.3)	(53.9)	(17.3)	(5.3)
70歳代以上	414	7	65	190	58	9
	(100.0)	(1.7)	(15.7)	(45.9)	(14.0)	(2.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	7	23	156	50	11
	(100.0)	(2.5)	(8.3)	(56.3)	(18.1)	(4.0)
地区B	273	3	33	156	42	14
	(100.0)	(1.1)	(12.1)	(57.1)	(15.4)	(5.1)
地区C	475	8	59	271	71	22
	(100.0)	(1.7)	(12.4)	(57.1)	(14.9)	(4.6)
地区D	391	1	38	231	77	16
	(100.0)	(0.3)	(9.7)	(59.1)	(19.7)	(4.1)
地区E	224	1	31	123	44	9
	(100.0)	(0.4)	(13.8)	(54.9)	(19.6)	(4.0)
地区F	68	1	6	37	10	4
	(100.0)	(1.5)	(8.8)	(54.4)	(14.7)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

7. 緑の保全・活用

現在の満足度は36.8%（「満足」5.5%+「どちらかといえば満足」31.3%）、不満度は15.9%（「どちらかといえば不満」12.1%+「不満」3.8%）で、それぞれ4番目、21番目（3.「青少年育成」と同率）となっています。

今後の重要度は71.6%（「重要」37.8%+「まあ重要」33.8%）で7番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（38.2%）が男性（35.1%）を上回っており、不満度は男性（19.3%）が女性（13.1%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（40.8%）で、不満度は60歳代（19.1%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（41.2%）で、不満度は地区A（19.1%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

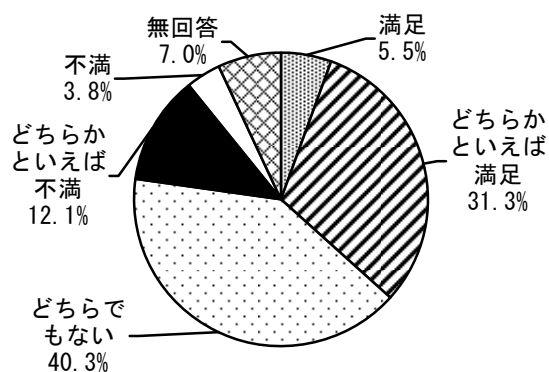


図 今後の重要度

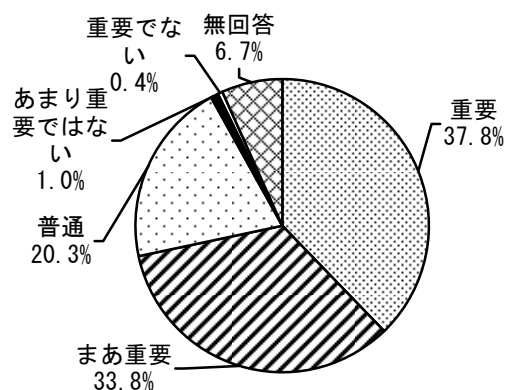


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	43	226	310	115	33
	(100.0)	(5.6)	(29.5)	(40.4)	(15.0)	(4.3)
女性	944	50	311	379	92	32
	(100.0)	(5.3)	(32.9)	(40.1)	(9.7)	(3.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	12	43	62	11	6
	(100.0)	(8.9)	(31.9)	(45.9)	(8.1)	(4.4)
30歳代	242	17	75	108	30	8
	(100.0)	(7.0)	(31.0)	(44.6)	(12.4)	(3.3)
40歳代	232	6	76	116	19	7
	(100.0)	(2.6)	(32.8)	(50.0)	(8.2)	(3.0)
50歳代	233	6	85	101	29	6
	(100.0)	(2.6)	(36.5)	(43.3)	(12.4)	(2.6)
60歳代	451	27	129	176	60	26
	(100.0)	(6.0)	(28.6)	(39.0)	(13.3)	(5.8)
70歳代以上	414	26	127	124	58	11
	(100.0)	(6.3)	(30.7)	(30.0)	(14.0)	(2.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	15	73	114	41	12
	(100.0)	(5.4)	(26.4)	(41.2)	(14.8)	(4.3)
地区B	273	19	75	112	34	11
	(100.0)	(7.0)	(27.5)	(41.0)	(12.5)	(4.0)
地区C	475	22	153	188	64	19
	(100.0)	(4.6)	(32.2)	(39.6)	(13.5)	(4.0)
地区D	391	18	135	162	41	13
	(100.0)	(4.6)	(34.5)	(41.4)	(10.5)	(3.3)
地区E	224	15	77	85	22	8
	(100.0)	(6.7)	(34.4)	(37.9)	(9.8)	(3.6)
地区F	68	5	23	26	5	2
	(100.0)	(7.4)	(33.8)	(38.2)	(7.4)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

8. 公園・緑地・緑化

現在の満足度は37.7%（「満足」6.5%+「どちらかといえば満足」31.2%）、不満度は19.5%（「どちらかといえば不満」15.1%+「不満」4.4%）で、それぞれ3番目、11番目となっています。

今後の重要度は69.5%（「重要」33.5%+「まあ重要」36.0%）で10番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（37.9%）が男性（37.2%）を上回っており、不満度は男性（21.7%）が女性（17.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（42.2%）で、不満度は30歳代（28.5%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（44.1%）で、不満度は地区B（23.8%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

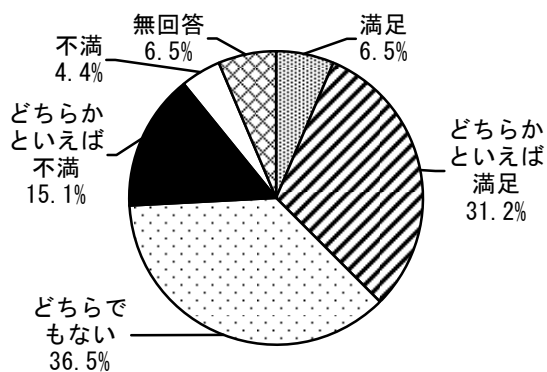


図 今後の重要度

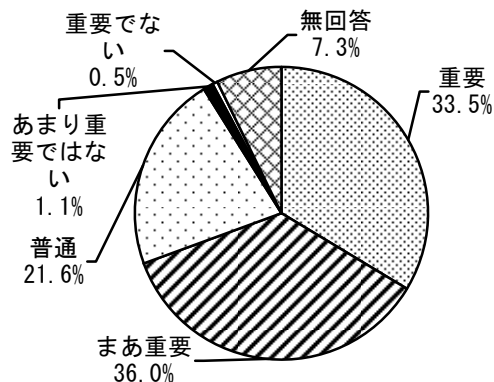


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	51	235	278	126	41
	(100.0)	(6.6)	(30.6)	(36.2)	(16.4)	(5.3)
女性	944	59	298	346	133	34
	(100.0)	(6.3)	(31.6)	(36.7)	(14.1)	(3.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	15	42	53	13	10
	(100.0)	(11.1)	(31.1)	(39.3)	(9.6)	(7.4)
30歳代	242	16	69	84	54	15
	(100.0)	(6.6)	(28.5)	(34.7)	(22.3)	(6.2)
40歳代	232	12	73	103	26	12
	(100.0)	(5.2)	(31.5)	(44.4)	(11.2)	(5.2)
50歳代	233	6	72	106	36	9
	(100.0)	(2.6)	(30.9)	(45.5)	(15.5)	(3.9)
60歳代	451	30	144	157	70	21
	(100.0)	(6.7)	(31.9)	(34.8)	(15.5)	(4.7)
70歳代以上	414	32	130	119	60	8
	(100.0)	(7.7)	(31.4)	(28.7)	(14.5)	(1.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	22	82	102	39	10
	(100.0)	(7.9)	(29.6)	(36.8)	(14.1)	(3.6)
地区B	273	16	77	96	49	16
	(100.0)	(5.9)	(28.2)	(35.2)	(17.9)	(5.9)
地区C	475	20	141	176	85	25
	(100.0)	(4.2)	(29.7)	(37.1)	(17.9)	(5.3)
地区D	391	36	133	143	44	17
	(100.0)	(9.2)	(34.0)	(36.6)	(11.3)	(4.3)
地区E	224	14	73	84	32	7
	(100.0)	(6.3)	(32.6)	(37.5)	(14.3)	(3.1)
地区F	68	3	27	20	10	0
	(100.0)	(4.4)	(39.7)	(29.4)	(14.7)	(-)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

9. 廃棄物の循環・処理

現在の満足度は38.8%（「満足」6.3%+「どちらかといえば満足」32.5%）、不満度は17.9%（「どちらかといえば不満」13.8%+「不満」4.1%）で、それぞれ2番目、17番目となっています。

今後の重要度は81.3%（「重要」49.6%+「まあ重要」31.7%）で1番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（40.1%）が女性（37.8%）を上回っており、不満度は女性（18.2%）が男性（17.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（45.6%）で、不満度は50歳代（22.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（40.1%）で、不満度は地区E（22.3%）で最も高くなっています。

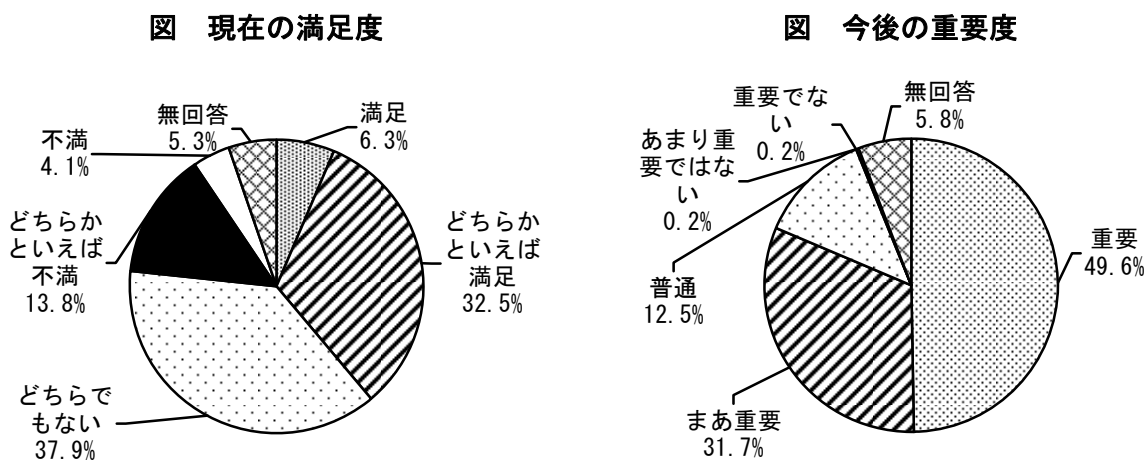


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	48	259	294	102	34
	(100.0)	(6.3)	(33.8)	(38.3)	(13.3)	(4.4)
女性	944	59	297	355	135	37
	(100.0)	(6.3)	(31.5)	(37.6)	(14.3)	(3.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	9	36	64	17	8
	(100.0)	(6.7)	(26.7)	(47.4)	(12.6)	(5.9)
30歳代	242	10	67	108	43	10
	(100.0)	(4.1)	(27.7)	(44.6)	(17.8)	(4.1)
40歳代	232	5	66	110	35	11
	(100.0)	(2.2)	(28.4)	(47.4)	(15.1)	(4.7)
50歳代	233	9	69	97	39	14
	(100.0)	(3.9)	(29.6)	(41.6)	(16.7)	(6.0)
60歳代	451	33	169	150	55	23
	(100.0)	(7.3)	(37.5)	(33.3)	(12.2)	(5.1)
70歳代以上	414	41	148	117	48	5
	(100.0)	(9.9)	(35.7)	(28.3)	(11.6)	(1.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	23	88	104	36	10
	(100.0)	(8.3)	(31.8)	(37.5)	(13.0)	(3.6)
地区B	273	16	89	109	29	13
	(100.0)	(5.9)	(32.6)	(39.9)	(10.6)	(4.8)
地区C	475	36	152	178	62	23
	(100.0)	(7.6)	(32.0)	(37.5)	(13.1)	(4.8)
地区D	391	14	141	146	62	12
	(100.0)	(3.6)	(36.1)	(37.3)	(15.9)	(3.1)
地区E	224	15	67	81	39	11
	(100.0)	(6.7)	(29.9)	(36.2)	(17.4)	(4.9)
地区F	68	3	19	30	8	2
	(100.0)	(4.4)	(27.9)	(44.1)	(11.8)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

10. 環境保全・衛生

現在の満足度は29.3%（「満足」3.6%+「どちらかといえば満足」25.7%）、不満度は12.6%（「どちらかといえば不満」10.0%+「不満」2.6%）で、それぞれ9番目、27番目となっています。

今後の重要度は71.4%（「重要」37.7%+「まあ重要」33.7%）で8番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（29.5%）が男性（28.9%）を上回っており、不満度は男性（14.4%）が女性（10.9%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（35.6%）で、不満度は50歳代（17.1%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（32.3%）で、不満度は地区C（13.9%）で最も高くなっています。

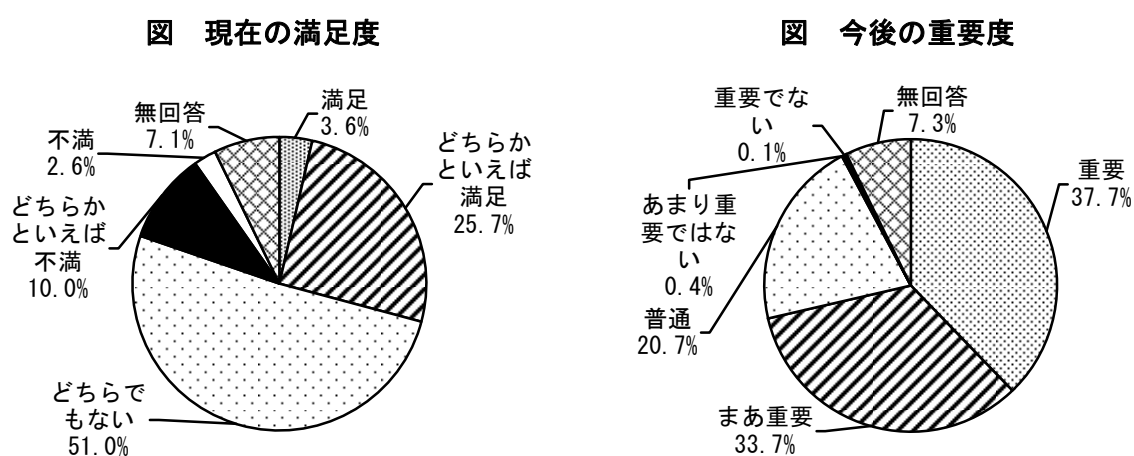


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	25	196	396	90	21
	(100.0)	(3.3)	(25.6)	(51.6)	(11.7)	(2.7)
女性	944	37	242	479	80	23
	(100.0)	(3.9)	(25.6)	(50.7)	(8.5)	(2.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	9	39	70	10	5
	(100.0)	(6.7)	(28.9)	(51.9)	(7.4)	(3.7)
30歳代	242	8	53	144	25	8
	(100.0)	(3.3)	(21.9)	(59.5)	(10.3)	(3.3)
40歳代	232	5	53	143	20	6
	(100.0)	(2.2)	(22.8)	(61.6)	(8.6)	(2.6)
50歳代	233	3	51	132	32	8
	(100.0)	(1.3)	(21.9)	(56.7)	(13.7)	(3.4)
60歳代	451	15	129	216	43	14
	(100.0)	(3.3)	(28.6)	(47.9)	(9.5)	(3.1)
70歳代以上	414	22	111	167	41	3
	(100.0)	(5.3)	(26.8)	(40.3)	(9.9)	(0.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	12	65	142	30	4
	(100.0)	(4.3)	(23.5)	(51.3)	(10.8)	(1.4)
地区B	273	10	74	136	24	8
	(100.0)	(3.7)	(27.1)	(49.8)	(8.8)	(2.9)
地区C	475	18	123	233	50	16
	(100.0)	(3.8)	(25.9)	(49.1)	(10.5)	(3.4)
地区D	391	10	99	214	43	8
	(100.0)	(2.6)	(25.3)	(54.7)	(11.0)	(2.0)
地区E	224	9	56	118	21	6
	(100.0)	(4.0)	(25.0)	(52.7)	(9.4)	(2.7)
地区F	68	3	19	32	3	2
	(100.0)	(4.4)	(27.9)	(47.1)	(4.4)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

11. 住宅・住環境

現在の満足度は31.4%（「満足」5.1%+「どちらかといえば満足」26.3%）、不満度は12.0%（「どちらかといえば不満」9.2%+「不満」2.8%）で、それぞれ6番目、28番目となっています。

今後の重要度は60.4%（「重要」26.9%+「まあ重要」33.5%）で21番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（33.1%）が女性（30.0%）を上回っており、不満度も男性（13.1%）が女性（11.4%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（39.2%）で、不満度も20歳代以下（17.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（36.8%）で、不満度は地区B（14.7%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

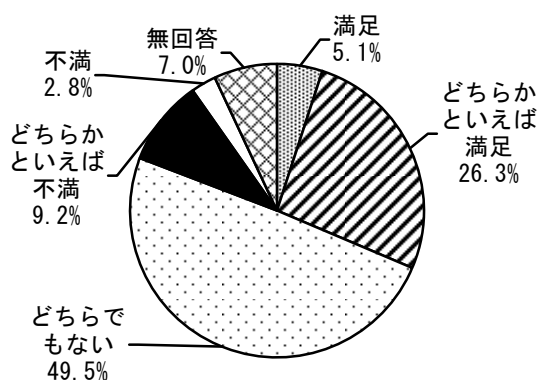


図 今後の重要度

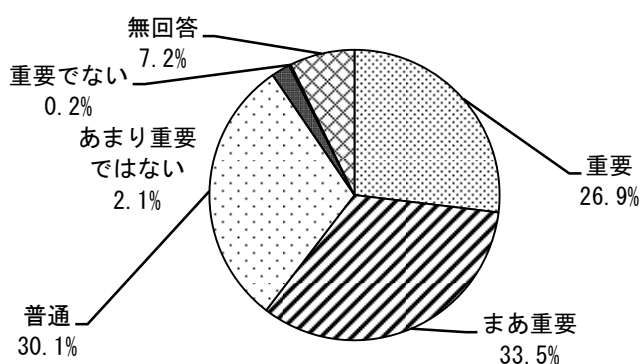


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	40	214	373	78	22
	(100.0)	(5.2)	(27.9)	(48.6)	(10.2)	(2.9)
女性	944	48	235	477	80	27
	(100.0)	(5.1)	(24.9)	(50.5)	(8.5)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	15	38	58	17	6
	(100.0)	(11.1)	(28.1)	(43.0)	(12.6)	(4.4)
30歳代	242	14	61	130	29	7
	(100.0)	(5.8)	(25.2)	(53.7)	(12.0)	(2.9)
40歳代	232	11	61	119	28	9
	(100.0)	(4.7)	(26.3)	(51.3)	(12.1)	(3.9)
50歳代	233	5	52	136	28	8
	(100.0)	(2.1)	(22.3)	(58.4)	(12.0)	(3.4)
60歳代	451	18	130	227	30	16
	(100.0)	(4.0)	(28.8)	(50.3)	(6.7)	(3.5)
70歳代以上	414	25	106	177	26	3
	(100.0)	(6.0)	(25.6)	(42.8)	(6.3)	(0.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区 A	277	18	84	134	15	5
	(100.0)	(6.5)	(30.3)	(48.4)	(5.4)	(1.8)
地区 B	273	11	72	128	31	9
	(100.0)	(4.0)	(26.4)	(46.9)	(11.4)	(3.3)
地区 C	475	29	101	246	52	16
	(100.0)	(6.1)	(21.3)	(51.8)	(10.9)	(3.4)
地区 D	391	12	112	198	38	10
	(100.0)	(3.1)	(28.6)	(50.6)	(9.7)	(2.6)
地区 E	224	12	62	111	18	7
	(100.0)	(5.4)	(27.7)	(49.6)	(8.0)	(3.1)
地区 F	68	6	17	33	3	2
	(100.0)	(8.8)	(25.0)	(48.5)	(4.4)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

12. 景観

現在の満足度は23.2%（「満足」3.3%+「どちらかといえば満足」19.9%）、不満度は18.9%（「どちらかといえば不満」14.2%+「不満」4.7%）で、それぞれ11番目（16.「健康づくり」と同率）、15番目となっています。

今後の重要度は55.5%（「重要」26.3%+「まあ重要」29.2%）で24番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（25.2%）が男性（20.7%）を上回っており、不満度は男性（21.3%）が女性（16.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（30.3%）で、不満度は50歳代（25.3%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区D（25.8%）で、不満度は地区B（22.0%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

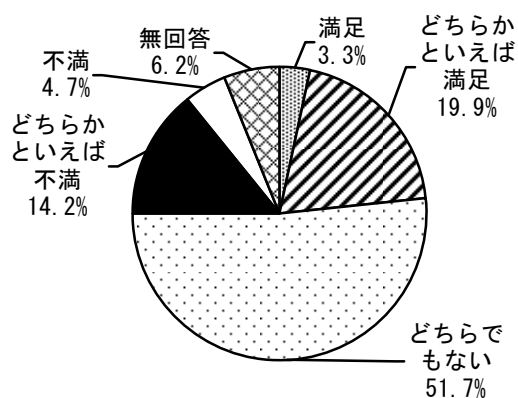


図 今後の重要度

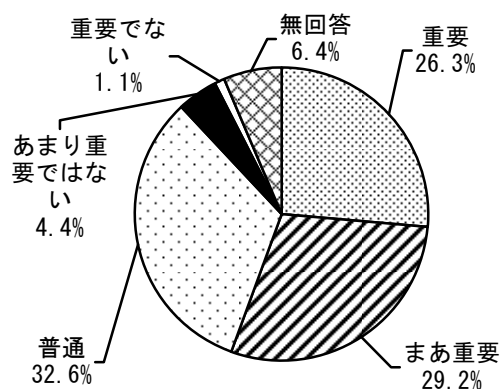


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	24	135	406	118	45
	(100.0)	(3.1)	(17.6)	(52.9)	(15.4)	(5.9)
女性	944	32	206	480	124	34
	(100.0)	(3.4)	(21.8)	(50.8)	(13.1)	(3.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	13	28	76	13	4
	(100.0)	(9.6)	(20.7)	(56.3)	(9.6)	(3.0)
30歳代	242	7	47	143	34	7
	(100.0)	(2.9)	(19.4)	(59.1)	(14.0)	(2.9)
40歳代	232	5	45	138	28	11
	(100.0)	(2.2)	(19.4)	(59.5)	(12.1)	(4.7)
50歳代	233	3	36	129	46	13
	(100.0)	(1.3)	(15.5)	(55.4)	(19.7)	(5.6)
60歳代	451	11	102	216	66	27
	(100.0)	(2.4)	(22.6)	(47.9)	(14.6)	(6.0)
70歳代以上	414	17	82	180	56	17
	(100.0)	(4.1)	(19.8)	(43.5)	(13.5)	(4.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	11	50	144	39	13
	(100.0)	(4.0)	(18.1)	(52.0)	(14.1)	(4.7)
地区B	273	7	55	133	47	13
	(100.0)	(2.6)	(20.1)	(48.7)	(17.2)	(4.8)
地区C	475	10	101	242	71	21
	(100.0)	(2.1)	(21.3)	(50.9)	(14.9)	(4.4)
地区D	391	18	83	211	43	19
	(100.0)	(4.6)	(21.2)	(54.0)	(11.0)	(4.9)
地区E	224	8	41	117	33	11
	(100.0)	(3.6)	(18.3)	(52.2)	(14.7)	(4.9)
地区F	68	2	11	36	11	2
	(100.0)	(2.9)	(16.2)	(52.9)	(16.2)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

13. 生活基盤

現在の満足度は49.9%（「満足」13.0%+「どちらかといえば満足」36.9%）、不満度は19.9%（「どちらかといえば不満」14.1%+「不満」5.8%）で、それぞれ1番目、10番目となっています。

今後の重要度は75.6%（「重要」44.1%+「まあ重要」31.5%）で4番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（53.1%）が女性（46.8%）を上回っており、不満度は女性（21.7%）が男性（17.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は60歳代（56.4%）で、不満度は50歳代（28.3%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（61.3%）で、不満度は地区B（27.8%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

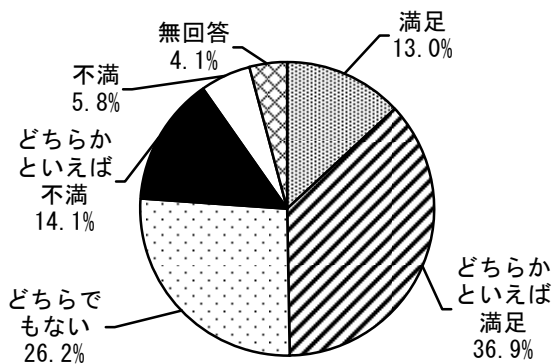


図 今後の重要度

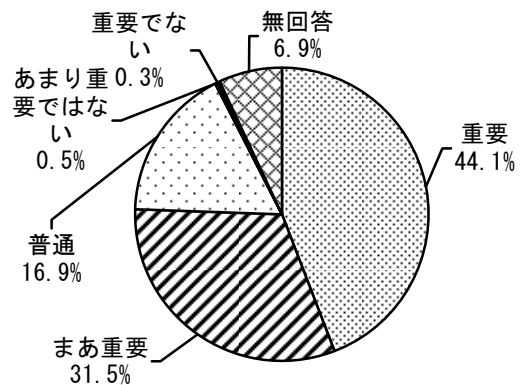


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	99	308	201	92	44
	(100.0)	(12.9)	(40.2)	(26.2)	(12.0)	(5.7)
女性	944	123	319	250	150	55
	(100.0)	(13.0)	(33.8)	(26.5)	(15.9)	(5.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	18	48	45	12	12
	(100.0)	(13.3)	(35.6)	(33.3)	(8.9)	(8.9)
30歳代	242	29	78	81	40	12
	(100.0)	(12.0)	(32.2)	(33.5)	(16.5)	(5.0)
40歳代	232	20	70	81	41	17
	(100.0)	(8.6)	(30.2)	(34.9)	(17.7)	(7.3)
50歳代	233	16	86	62	52	14
	(100.0)	(6.9)	(36.9)	(26.6)	(22.3)	(6.0)
60歳代	451	67	187	96	54	26
	(100.0)	(14.9)	(41.5)	(21.3)	(12.0)	(5.8)
70歳代以上	414	72	159	82	42	18
	(100.0)	(17.4)	(38.4)	(19.8)	(10.1)	(4.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	58	112	70	13	10
	(100.0)	(20.9)	(40.4)	(25.3)	(4.7)	(3.6)
地区B	273	26	85	77	53	23
	(100.0)	(9.5)	(31.1)	(28.2)	(19.4)	(8.4)
地区C	475	52	163	117	93	32
	(100.0)	(10.9)	(34.3)	(24.6)	(19.6)	(6.7)
地区D	391	48	146	108	56	22
	(100.0)	(12.3)	(37.3)	(27.6)	(14.3)	(5.6)
地区E	224	29	94	60	19	10
	(100.0)	(12.9)	(42.0)	(26.8)	(8.5)	(4.5)
地区F	68	9	27	19	6	2
	(100.0)	(13.2)	(39.7)	(27.9)	(8.8)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

14. 防災・安全

現在の満足度は32.1%（「満足」4.6%+「どちらかといえば満足」27.5%）、不満度は19.0%（「どちらかといえば不満」14.3%+「不満」4.7%）で、それぞれ5番目、14番目となっています。

今後の重要度は81.0%（「重要」51.0%+「まあ重要」30.0%）で2番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置し、今後、現状の水準を維持しつつ、継続的に改善することが求められる施策と位置づけられます。

性別にみると、満足度は女性（33.3%）が男性（30.5%）を上回っており、不満度は男性（22.2%）が女性（16.3%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（42.3%）で、不満度は50歳代（24.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（34.4%）で、不満度は地区F（29.4%）で最も高くなっています。

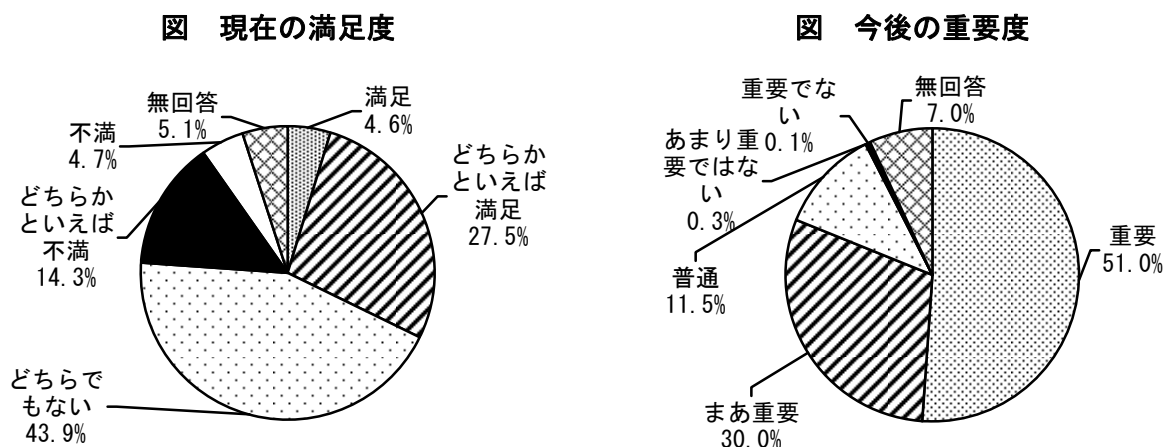


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	34	200	337	137	33
	(100.0)	(4.4)	(26.1)	(43.9)	(17.9)	(4.3)
女性	944	44	270	416	107	47
	(100.0)	(4.7)	(28.6)	(44.1)	(11.3)	(5.0)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	9	26	72	19	9
	(100.0)	(6.7)	(19.3)	(53.3)	(14.1)	(6.7)
30歳代	242	11	52	117	44	13
	(100.0)	(4.5)	(21.5)	(48.3)	(18.2)	(5.4)
40歳代	232	6	44	122	41	14
	(100.0)	(2.6)	(19.0)	(52.6)	(17.7)	(6.0)
50歳代	233	3	52	114	47	11
	(100.0)	(1.3)	(22.3)	(48.9)	(20.2)	(4.7)
60歳代	451	21	149	185	47	26
	(100.0)	(4.7)	(33.0)	(41.0)	(10.4)	(5.8)
70歳代以上	414	28	147	139	46	7
	(100.0)	(6.8)	(35.5)	(33.6)	(11.1)	(1.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	20	73	124	36	9
	(100.0)	(7.2)	(26.4)	(44.8)	(13.0)	(3.2)
地区B	273	10	83	114	36	15
	(100.0)	(3.7)	(30.4)	(41.8)	(13.2)	(5.5)
地区C	475	18	124	206	80	25
	(100.0)	(3.8)	(26.1)	(43.4)	(16.8)	(5.3)
地区D	391	20	109	179	57	12
	(100.0)	(5.1)	(27.9)	(45.8)	(14.6)	(3.1)
地区E	224	9	68	97	22	12
	(100.0)	(4.0)	(30.4)	(43.3)	(9.8)	(5.4)
地区F	68	1	12	31	13	7
	(100.0)	(1.5)	(17.6)	(45.6)	(19.1)	(10.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

15. 消費者保護

現在の満足度は12.5%（「満足」1.3%+「どちらかといえば満足」11.2%）、不満度は9.6%（「どちらかといえば不満」6.9%+「不満」2.7%）で、それぞれ23番目、32番目となっています。

今後の重要度は51.0%（「重要」22.0%+「まあ重要」29.0%）で28番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（13.6%）が男性（11.1%）を上回っており、不満度は男性（10.5%）が女性（8.9%）を上回っている。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（17.9%）で最も高く、不満度は60歳代（11.1%）で最も高くなっている。

居住地区別にみると、満足度は地区B（16.9%）で最も高く、不満度も地区B（11.0%）で最も高くなっている。

図 現在の満足度

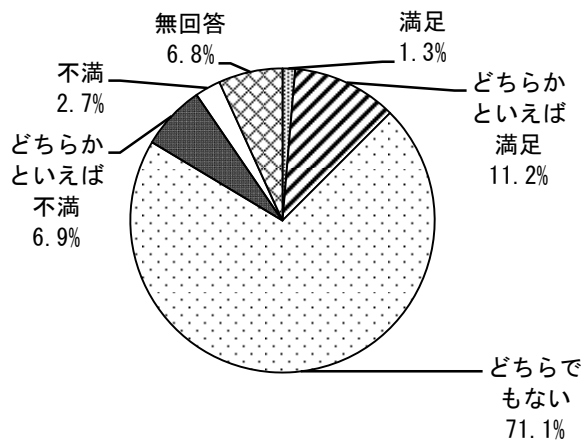


図 今後の重要度

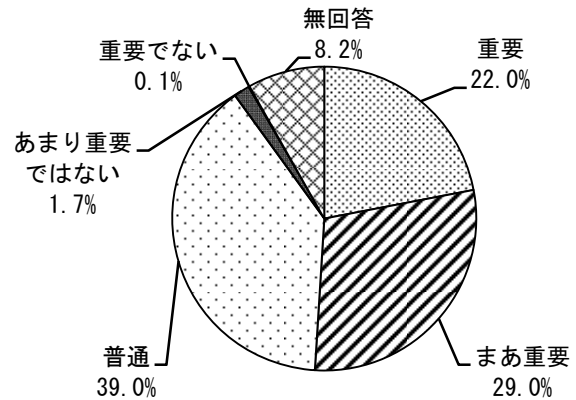


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	7	78	561	64	17
	(100.0)	(0.9)	(10.2)	(73.1)	(8.3)	(2.2)
女性	944	16	112	656	54	30
	(100.0)	(1.7)	(11.9)	(69.5)	(5.7)	(3.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	12	111	5	4
	(100.0)	(2.2)	(8.9)	(82.2)	(3.7)	(3.0)
30歳代	242	3	9	203	19	2
	(100.0)	(1.2)	(3.7)	(83.9)	(7.9)	(0.8)
40歳代	232	3	13	193	9	7
	(100.0)	(1.3)	(5.6)	(83.2)	(3.9)	(3.0)
50歳代	233	2	22	177	19	6
	(100.0)	(0.9)	(9.4)	(76.0)	(8.2)	(2.6)
60歳代	451	5	67	301	29	21
	(100.0)	(1.1)	(14.9)	(66.7)	(6.4)	(4.7)
70歳代以上	414	7	67	229	37	6
	(100.0)	(1.7)	(16.2)	(55.3)	(8.9)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	7	21	201	23	2
	(100.0)	(2.5)	(7.6)	(72.6)	(8.3)	(0.7)
地区B	273	3	43	179	20	10
	(100.0)	(1.1)	(15.8)	(65.6)	(7.3)	(3.7)
地区C	475	5	49	340	30	19
	(100.0)	(1.1)	(10.3)	(71.6)	(6.3)	(4.0)
地区D	391	3	40	300	24	6
	(100.0)	(0.8)	(10.2)	(76.7)	(6.1)	(1.5)
地区E	224	4	32	145	18	6
	(100.0)	(1.8)	(14.3)	(64.7)	(8.0)	(2.7)
地区F	68	1	5	50	3	4
	(100.0)	(1.5)	(7.4)	(73.5)	(4.4)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

16. 健康づくり

現在の満足度は23.2%（「満足」2.6%+「どちらかといえば満足」20.6%）、不満度は9.9%（「どちらかといえば不満」8.3%+「不満」1.6%）で、それぞれ11番目（12.「景観」と同率）、31番目となっています。

今後の重要度は57.3%（「重要」24.9%+「まあ重要」32.4%）で22番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（23.6%）が男性（22.4%）を上回っており、不満度は男性（11.2%）が女性（8.9%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（32.1%）で、不満度は60歳代（12.2%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（29.1%）で、不満度は地区Fで（16.2%）で最も高くなっています。

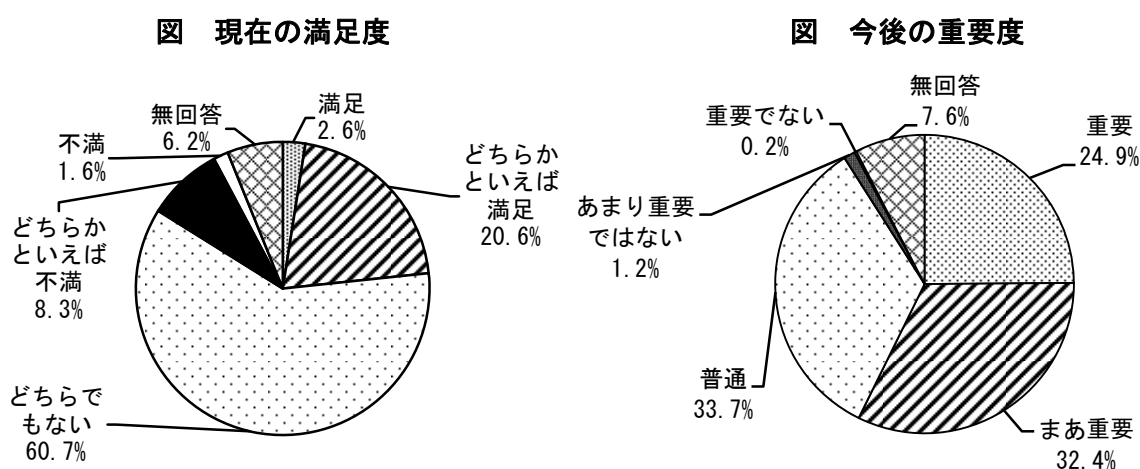


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	20	152	474	73	13
	(100.0)	(2.6)	(19.8)	(61.8)	(9.5)	(1.7)
女性	944	25	198	566	69	15
	(100.0)	(2.6)	(21.0)	(60.0)	(7.3)	(1.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	4	19	105	6	1
	(100.0)	(3.0)	(14.1)	(77.8)	(4.4)	(0.7)
30歳代	242	3	32	185	18	0
	(100.0)	(1.2)	(13.2)	(76.4)	(7.4)	(-)
40歳代	232	4	33	169	17	3
	(100.0)	(1.7)	(14.2)	(72.8)	(7.3)	(1.3)
50歳代	233	0	34	168	22	3
	(100.0)	(-)	(14.6)	(72.1)	(9.4)	(1.3)
60歳代	451	16	115	234	40	15
	(100.0)	(3.5)	(25.5)	(51.9)	(8.9)	(3.3)
70歳代以上	414	18	115	177	39	6
	(100.0)	(4.3)	(27.8)	(42.8)	(9.4)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	9	51	164	25	6
	(100.0)	(3.2)	(18.4)	(59.2)	(9.0)	(2.2)
地区B	273	9	62	158	24	3
	(100.0)	(3.3)	(22.7)	(57.9)	(8.8)	(1.1)
地区C	475	11	89	303	38	6
	(100.0)	(2.3)	(18.7)	(63.8)	(8.0)	(1.3)
地区D	391	5	84	251	27	7
	(100.0)	(1.3)	(21.5)	(64.2)	(6.9)	(1.8)
地区E	224	10	55	121	17	5
	(100.0)	(4.5)	(24.6)	(54.0)	(7.6)	(2.2)
地区F	68	1	9	42	10	1
	(100.0)	(1.5)	(13.2)	(61.8)	(14.7)	(1.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

17. 保健医療

現在の満足度は30.1%（「満足」3.8%+「どちらかといえば満足」26.3%）、不満度は18.5%（「どちらかといえば不満」13.8%+「不満」4.7%）で、それぞれ7番目、16番目となっています。

今後の重要度は76.5%（「重要」44.3%+「まあ重要」32.2%）で3番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（31.2%）が男性（28.1%）を上回っており、不満度は男性（19.5%）が女性（17.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（38.2%）で、不満度は30歳代（22.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（33.5%）で、不満度は地区F（26.4%）で最も高くなっています。

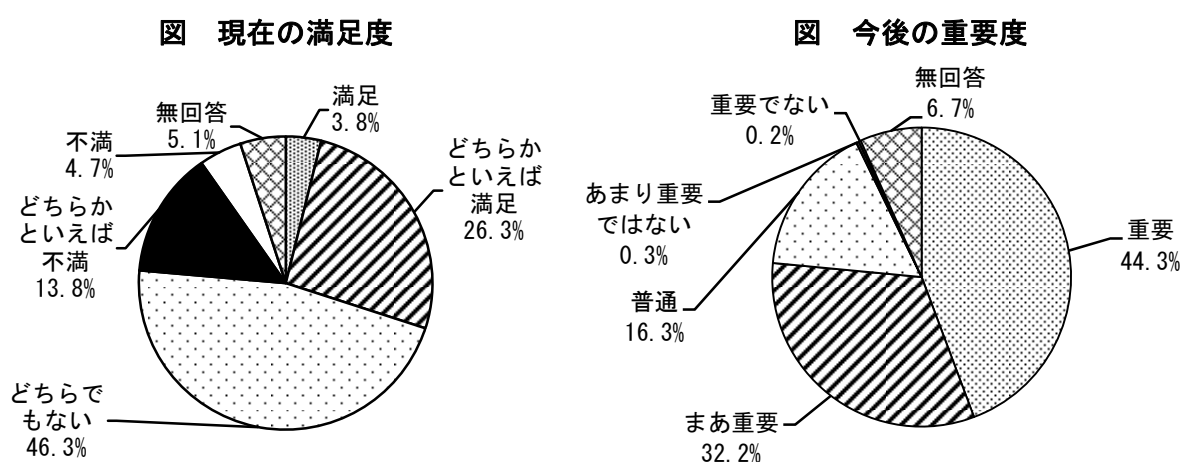


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	24	192	371	123	27
	(100.0)	(3.1)	(25.0)	(48.4)	(16.0)	(3.5)
女性	944	40	255	424	115	52
	(100.0)	(4.2)	(27.0)	(44.9)	(12.2)	(5.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	8	31	74	15	7
	(100.0)	(5.9)	(23.0)	(54.8)	(11.1)	(5.2)
30歳代	242	8	48	129	37	18
	(100.0)	(3.3)	(19.8)	(53.3)	(15.3)	(7.4)
40歳代	232	6	47	123	42	9
	(100.0)	(2.6)	(20.3)	(53.0)	(18.1)	(3.9)
50歳代	233	3	51	127	37	10
	(100.0)	(1.3)	(21.9)	(54.5)	(15.9)	(4.3)
60歳代	451	15	136	195	55	26
	(100.0)	(3.3)	(30.2)	(43.2)	(12.2)	(5.8)
70歳代以上	414	24	134	144	51	9
	(100.0)	(5.8)	(32.4)	(34.8)	(12.3)	(2.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	15	66	117	51	10
	(100.0)	(5.4)	(23.8)	(42.2)	(18.4)	(3.6)
地区B	273	12	76	128	34	9
	(100.0)	(4.4)	(27.8)	(46.9)	(12.5)	(3.3)
地区C	475	14	125	221	63	25
	(100.0)	(2.9)	(26.3)	(46.5)	(13.3)	(5.3)
地区D	391	10	104	192	54	21
	(100.0)	(2.6)	(26.6)	(49.1)	(13.8)	(5.4)
地区E	224	9	66	103	24	9
	(100.0)	(4.0)	(29.5)	(46.0)	(10.7)	(4.0)
地区F	68	3	9	34	12	6
	(100.0)	(4.4)	(13.2)	(50.0)	(17.6)	(8.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

18. 地域福祉

現在の満足度は17.2%（「満足」2.2%+「どちらかといえば満足」15.0%）、不満度は15.4%（「どちらかといえば不満」12.6%+「不満」2.8%）で、それぞれ15番目、23番目となっています。

今後の重要度は63.6%（「重要」30.5%+「まあ重要」33.1%）で20番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（17.8%）が男性（16.1%）を上回っており、不満度は男性（16.5%）が女性（14.5%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（22.2%）で、不満度は50歳代（19.3%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区E（20.1%）で、不満度は地区F（23.5%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

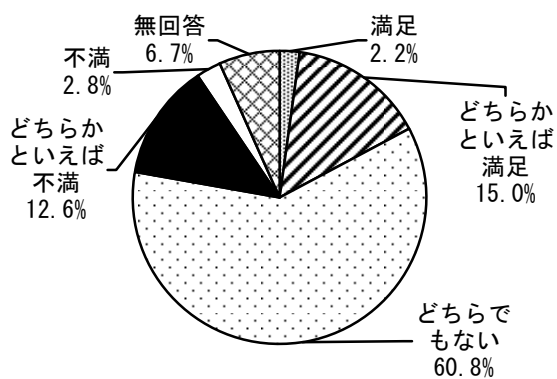


図 今後の重要度

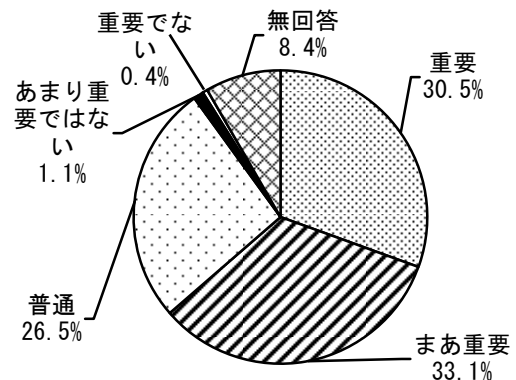


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	19	104	481	107	19
	(100.0)	(2.5)	(13.6)	(62.7)	(14.0)	(2.5)
女性	944	18	150	562	108	29
	(100.0)	(1.9)	(15.9)	(59.5)	(11.4)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	5	15	100	12	3
	(100.0)	(3.7)	(11.1)	(74.1)	(8.9)	(2.2)
30歳代	242	7	29	168	26	4
	(100.0)	(2.9)	(12.0)	(69.4)	(10.7)	(1.7)
40歳代	232	6	24	159	25	10
	(100.0)	(2.6)	(10.3)	(68.5)	(10.8)	(4.3)
50歳代	233	0	33	147	37	8
	(100.0)	(-)	(14.2)	(63.1)	(15.9)	(3.4)
60歳代	451	11	68	265	62	16
	(100.0)	(2.4)	(15.1)	(58.8)	(13.7)	(3.5)
70歳代以上	414	8	84	201	53	6
	(100.0)	(1.9)	(20.3)	(48.6)	(12.8)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	8	36	164	40	6
	(100.0)	(2.9)	(13.0)	(59.2)	(14.4)	(2.2)
地区B	273	4	48	162	35	5
	(100.0)	(1.5)	(17.6)	(59.3)	(12.8)	(1.8)
地区C	475	8	59	310	49	19
	(100.0)	(1.7)	(12.4)	(65.3)	(10.3)	(4.0)
地区D	391	8	65	238	49	13
	(100.0)	(2.0)	(16.6)	(60.9)	(12.5)	(3.3)
地区E	224	6	39	130	29	3
	(100.0)	(2.7)	(17.4)	(58.0)	(12.9)	(1.3)
地区F	68	3	6	37	13	3
	(100.0)	(4.4)	(8.8)	(54.4)	(19.1)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

19. 子ども家庭福祉

現在の満足度は16.2%（「満足」1.7%+「どちらかといえば満足」14.5%）、不満度は13.7%（「どちらかといえば不満」10.2%+「不満」3.5%）で、それぞれ18番目、24番目となっています。

今後の重要度は64.9%（「重要」36.6%+「まあ重要」28.3%）で15番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（16.9%）が男性（15.1%）を上回っており、不満度は男性（14.0%）が女性（13.5%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（19.2%）で、不満度は30歳代及び40歳代ともに（20.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（21.6%）で、不満度は地区B、地区D（15.8%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

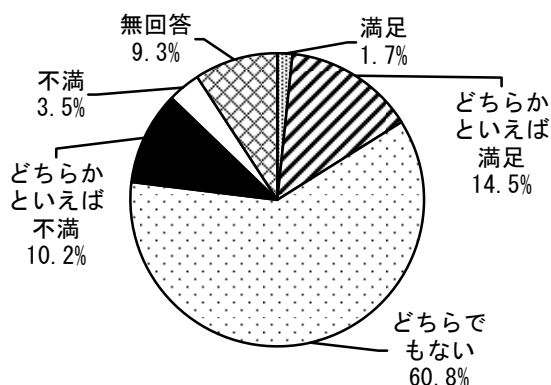


図 今後の重要度

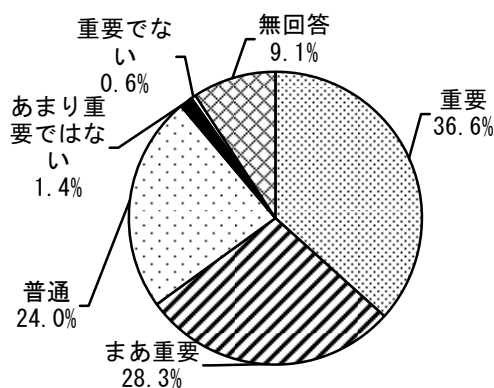


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	105	493	85	22
	(100.0)	(1.4)	(13.7)	(64.3)	(11.1)	(2.9)
女性	944	18	142	547	90	38
	(100.0)	(1.9)	(15.0)	(57.9)	(9.5)	(4.0)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	6	20	89	11	8
	(100.0)	(4.4)	(14.8)	(65.9)	(8.1)	(5.9)
30歳代	242	6	40	143	31	19
	(100.0)	(2.5)	(16.5)	(59.1)	(12.8)	(7.9)
40歳代	232	4	27	145	38	10
	(100.0)	(1.7)	(11.6)	(62.5)	(16.4)	(4.3)
50歳代	233	2	30	164	23	3
	(100.0)	(0.9)	(12.9)	(70.4)	(9.9)	(1.3)
60歳代	451	8	64	275	47	14
	(100.0)	(1.8)	(14.2)	(61.0)	(10.4)	(3.1)
70歳代以上	414	3	65	223	25	5
	(100.0)	(0.7)	(15.7)	(53.9)	(6.0)	(1.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	8	37	168	26	8
	(100.0)	(2.9)	(13.4)	(60.6)	(9.4)	(2.9)
地区B	273	5	54	146	34	9
	(100.0)	(1.8)	(19.8)	(53.5)	(12.5)	(3.3)
地区C	475	6	63	304	42	21
	(100.0)	(1.3)	(13.3)	(64.0)	(8.8)	(4.4)
地区D	391	5	60	238	45	17
	(100.0)	(1.3)	(15.3)	(60.9)	(11.5)	(4.3)
地区E	224	2	28	143	21	3
	(100.0)	(0.9)	(12.5)	(63.8)	(9.4)	(1.3)
地区F	68	3	5	39	7	3
	(100.0)	(4.4)	(7.4)	(57.4)	(10.3)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

20. 障害者福祉

現在の満足度は17.3%（「満足」2.6%+「どちらかといえば満足」14.7%）、不満度は11.2%（「どちらかといえば不満」8.2%+「不満」3.0%）で、それぞれ14番目、30番目となっています。

今後の重要度は64.5%（「重要」31.2%+「まあ重要」33.3%）で17番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（17.9%）が女性（16.4%）を上回っており、不満度も男性（11.4%）が女性（11.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（21.5%）で、不満度は60歳代（12.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（21.2%）で、不満度は地区D（13.3%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

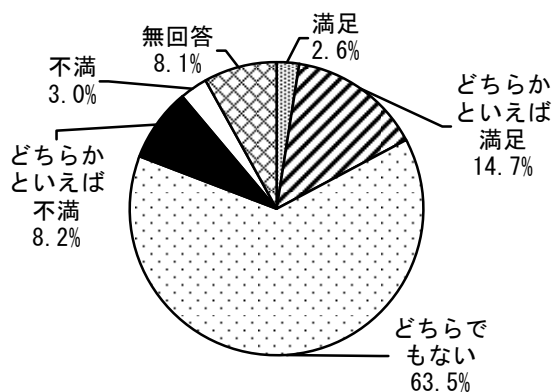


図 今後の重要度

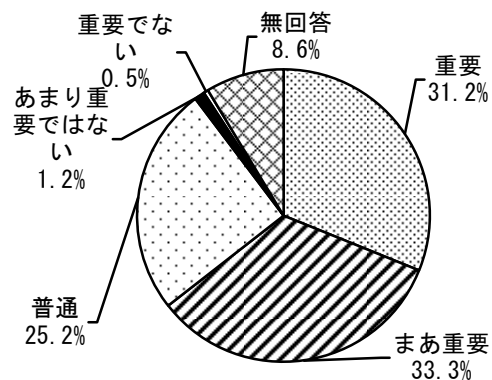


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	20	117	498	65	22
	(100.0)	(2.6)	(15.3)	(64.9)	(8.5)	(2.9)
女性	944	24	131	590	76	29
	(100.0)	(2.5)	(13.9)	(62.5)	(8.1)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	8	21	91	13	2
	(100.0)	(5.9)	(15.6)	(67.4)	(9.6)	(1.5)
30歳代	242	4	33	176	17	9
	(100.0)	(1.7)	(13.6)	(72.7)	(7.0)	(3.7)
40歳代	232	9	22	170	12	12
	(100.0)	(3.9)	(9.5)	(73.3)	(5.2)	(5.2)
50歳代	233	2	24	171	24	4
	(100.0)	(0.9)	(10.3)	(73.4)	(10.3)	(1.7)
60歳代	451	8	75	272	41	17
	(100.0)	(1.8)	(16.6)	(60.3)	(9.1)	(3.8)
70歳代以上	414	13	73	205	34	6
	(100.0)	(3.1)	(17.6)	(49.5)	(8.2)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	9	30	176	23	11
	(100.0)	(3.2)	(10.8)	(63.5)	(8.3)	(4.0)
地区B	273	8	50	160	23	7
	(100.0)	(2.9)	(18.3)	(58.6)	(8.4)	(2.6)
地区C	475	11	68	312	38	11
	(100.0)	(2.3)	(14.3)	(65.7)	(8.0)	(2.3)
地区D	391	7	57	255	38	14
	(100.0)	(1.8)	(14.6)	(65.2)	(9.7)	(3.6)
地区E	224	6	39	139	13	6
	(100.0)	(2.7)	(17.4)	(62.1)	(5.8)	(2.7)
地区F	68	3	5	43	6	3
	(100.0)	(4.4)	(7.4)	(63.2)	(8.8)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

21. 高齢者福祉

現在の満足度は17.0%（「満足」2.4%+「どちらかといえば満足」14.6%）、不満度は17.6%（「どちらかといえば不満」12.8%+「不満」4.8%）で、それぞれ16番目、18番目となっています。

今後の重要度は74.3%（「重要」41.9%+「まあ重要」32.4%）で5番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（17.7%）が男性（15.9%）を上回っており、不満度は男性（18.8%）が女性（16.9%）を上回っています。

年代別にみると、満足度・不満度ともに70歳代以上（23.9%・20.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（20.5%）で、不満度は地区A（20.6%）で最も高くなっています。

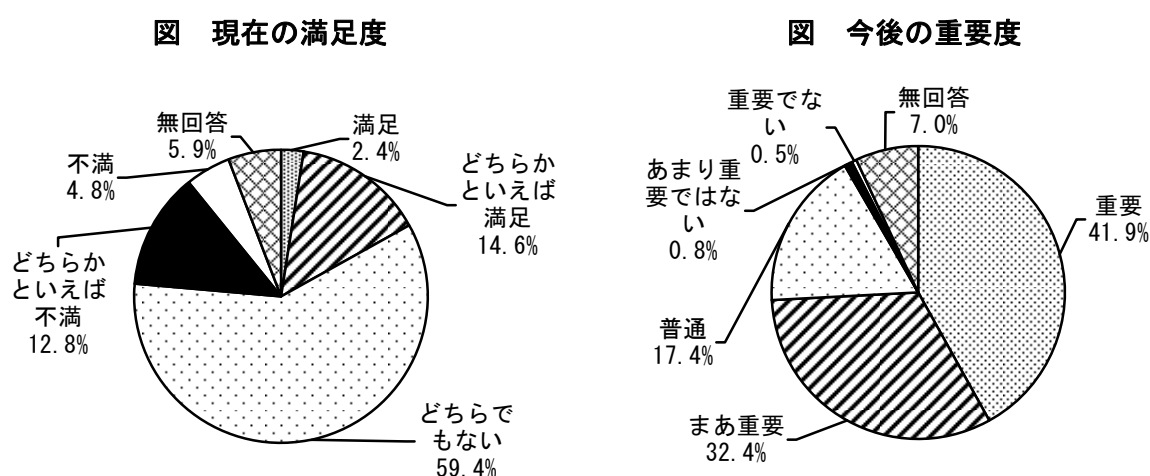


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	19	103	467	105	39
	(100.0)	(2.5)	(13.4)	(60.9)	(13.7)	(5.1)
女性	944	23	144	552	116	43
	(100.0)	(2.4)	(15.3)	(58.5)	(12.3)	(4.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	7	20	92	10	6
	(100.0)	(5.2)	(14.8)	(68.1)	(7.4)	(4.4)
30歳代	242	4	25	182	16	9
	(100.0)	(1.7)	(10.3)	(75.2)	(6.6)	(3.7)
40歳代	232	3	26	160	26	10
	(100.0)	(1.3)	(11.2)	(69.0)	(11.2)	(4.3)
50歳代	233	1	26	153	37	9
	(100.0)	(0.4)	(11.2)	(65.7)	(15.9)	(3.9)
60歳代	451	13	64	250	67	25
	(100.0)	(2.9)	(14.2)	(55.4)	(14.9)	(5.5)
70歳代以上	414	14	85	180	64	22
	(100.0)	(3.4)	(20.5)	(43.5)	(15.5)	(5.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区 A	277	8	39	153	42	15
	(100.0)	(2.9)	(14.1)	(55.2)	(15.2)	(5.4)
地区 B	273	6	50	149	36	14
	(100.0)	(2.2)	(18.3)	(54.6)	(13.2)	(5.1)
地区 C	475	12	62	295	56	20
	(100.0)	(2.5)	(13.1)	(62.1)	(11.8)	(4.2)
地区 D	391	6	57	242	51	22
	(100.0)	(1.5)	(14.6)	(61.9)	(13.0)	(5.6)
地区 E	224	8	36	132	27	8
	(100.0)	(3.6)	(16.1)	(58.9)	(12.1)	(3.6)
地区 F	68	2	3	45	9	3
	(100.0)	(2.9)	(4.4)	(66.2)	(13.2)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

22. 社会保障

現在の満足度は11.5%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」10.3%）、不満度は19.4%（「どちらかといえば不満」14.3%+「不満」5.1%）で、それぞれ27番目、12番目となっています。

今後の重要度は67.6%（「重要」38.4%+「まあ重要」29.2%）で12番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（12.5%）が女性（10.4%）を上回っており、不満度も男性（21.2%）が女性（18.0%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（16.9%）で、不満度は40歳代（24.2%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（15.0%）で、不満度は地区A（23.5%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

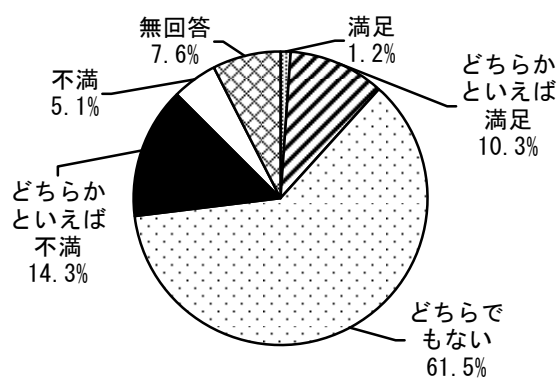


図 今後の重要度

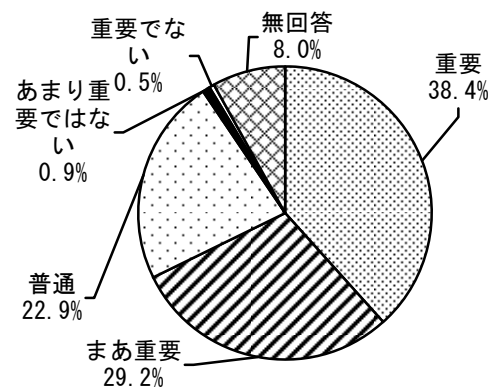


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	10	86	465	129	34
	(100.0)	(1.3)	(11.2)	(60.6)	(16.8)	(4.4)
女性	944	11	87	590	117	53
	(100.0)	(1.2)	(9.2)	(62.5)	(12.4)	(5.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	2	11	103	13	6
	(100.0)	(1.5)	(8.1)	(76.3)	(9.6)	(4.4)
30歳代	242	3	14	172	34	15
	(100.0)	(1.2)	(5.8)	(71.1)	(14.0)	(6.2)
40歳代	232	3	11	156	44	12
	(100.0)	(1.3)	(4.7)	(67.2)	(19.0)	(5.2)
50歳代	233	1	17	151	45	11
	(100.0)	(0.4)	(7.3)	(64.8)	(19.3)	(4.7)
60歳代	451	7	55	258	62	30
	(100.0)	(1.6)	(12.2)	(57.2)	(13.7)	(6.7)
70歳代以上	414	5	65	212	47	13
	(100.0)	(1.2)	(15.7)	(51.2)	(11.4)	(3.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	6	23	155	51	14
	(100.0)	(2.2)	(8.3)	(56.0)	(18.4)	(5.1)
地区B	273	5	36	156	41	14
	(100.0)	(1.8)	(13.2)	(57.1)	(15.0)	(5.1)
地区C	475	4	45	303	63	27
	(100.0)	(0.8)	(9.5)	(63.8)	(13.3)	(5.7)
地区D	391	1	38	254	56	23
	(100.0)	(0.3)	(9.7)	(65.0)	(14.3)	(5.9)
地区E	224	3	28	138	29	5
	(100.0)	(1.3)	(12.5)	(61.6)	(12.9)	(2.2)
地区F	68	2	4	46	6	4
	(100.0)	(2.9)	(5.9)	(67.6)	(8.8)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

23. 道路・交通

現在の満足度は16.6%（「満足」2.4%+「どちらかといえば満足」14.2%）、不満度は39.8%（「どちらかといえば不満」25.1%+「不満」14.7%）で、それぞれ17番目、1番目となっています。

今後の重要度は70.7%（「重要」38.2%+「まあ重要」32.5%）で9番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（16.9%）が男性（16.5%）を上回っており、不満度は男性（42.8%）が女性（37.3%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（22.3%）で、不満度は40歳代（48.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（20.9%）で、不満度は地区F（52.9%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

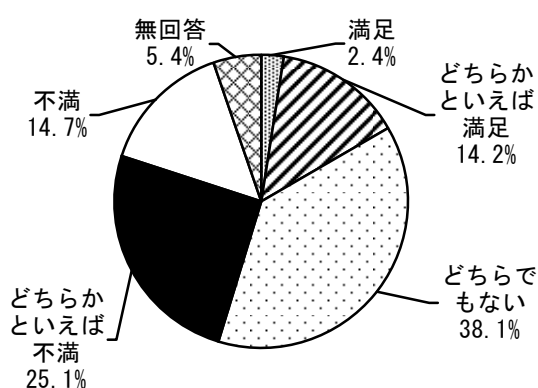


図 今後の重要度

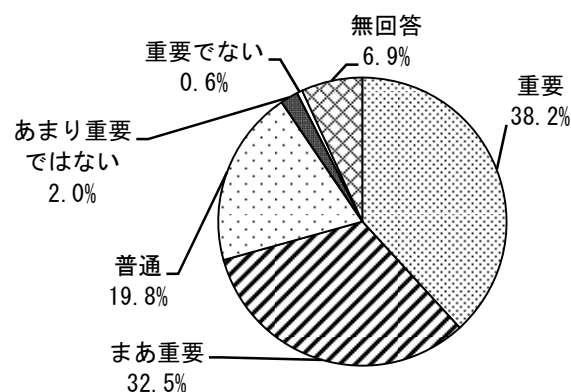


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	19	107	284	206	122
	(100.0)	(2.5)	(14.0)	(37.0)	(26.9)	(15.9)
女性	944	23	137	369	221	131
	(100.0)	(2.4)	(14.5)	(39.1)	(23.4)	(13.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	9	21	40	34	31
	(100.0)	(6.7)	(15.6)	(29.6)	(25.2)	(23.0)
30歳代	242	11	28	100	53	48
	(100.0)	(4.5)	(11.6)	(41.3)	(21.9)	(19.8)
40歳代	232	3	27	85	66	47
	(100.0)	(1.3)	(11.6)	(36.6)	(28.4)	(20.3)
50歳代	233	6	23	94	64	43
	(100.0)	(2.6)	(9.9)	(40.3)	(27.5)	(18.5)
60歳代	451	3	71	174	126	52
	(100.0)	(0.7)	(15.7)	(38.6)	(27.9)	(11.5)
70歳代以上	414	10	74	158	83	32
	(100.0)	(2.4)	(17.9)	(38.2)	(20.0)	(7.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	7	51	110	65	27
	(100.0)	(2.5)	(18.4)	(39.7)	(23.5)	(9.7)
地区B	273	6	44	107	71	31
	(100.0)	(2.2)	(16.1)	(39.2)	(26.0)	(11.4)
地区C	475	12	63	189	105	77
	(100.0)	(2.5)	(13.3)	(39.8)	(22.1)	(16.2)
地区D	391	8	62	149	95	63
	(100.0)	(2.0)	(15.9)	(38.1)	(24.3)	(16.1)
地区E	224	7	20	77	69	39
	(100.0)	(3.1)	(8.9)	(34.4)	(30.8)	(17.4)
地区F	68	2	4	21	20	16
	(100.0)	(2.9)	(5.9)	(30.9)	(29.4)	(23.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

24. 市街地形成

現在の満足度は11.7%（「満足」1.4%+「どちらかといえば満足」10.3%）、不満度は29.4%（「どちらかといえば不満」20.8%+「不満」8.6%）で、それぞれ26番目、3番目となっています。

今後の重要度は57.1%（「重要」26.3%+「まあ重要」30.8%）で23番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（12.9%）が女性（10.6%）を上回っており、不満度も男性（33.2%）が女性（26.4%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（16.3%）で、不満度は40歳代（35.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（14.7%）で、不満度は地区E（35.7%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

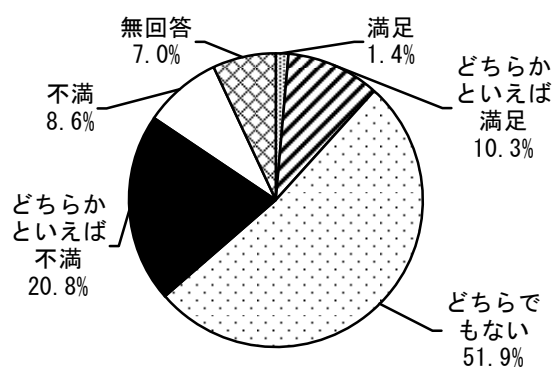


図 今後の重要度

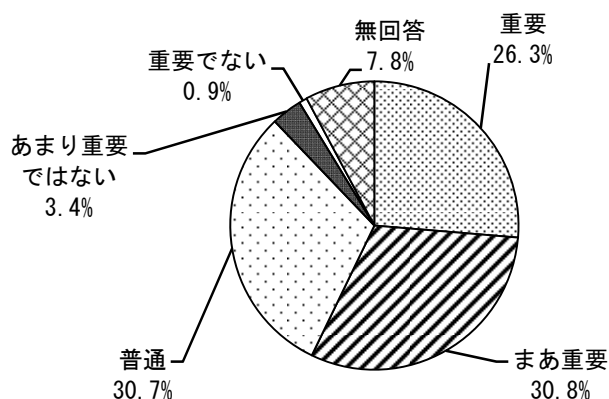


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	88	376	173	81
	(100.0)	(1.4)	(11.5)	(49.0)	(22.6)	(10.6)
女性	944	13	87	514	182	67
	(100.0)	(1.4)	(9.2)	(54.4)	(19.3)	(7.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	2	20	72	24	17
	(100.0)	(1.5)	(14.8)	(53.3)	(17.8)	(12.6)
30歳代	242	9	20	135	49	26
	(100.0)	(3.7)	(8.3)	(55.8)	(20.2)	(10.7)
40歳代	232	3	20	121	57	26
	(100.0)	(1.3)	(8.6)	(52.2)	(24.6)	(11.2)
50歳代	233	1	18	128	57	22
	(100.0)	(0.4)	(7.7)	(54.9)	(24.5)	(9.4)
60歳代	451	5	47	241	87	36
	(100.0)	(1.1)	(10.4)	(53.4)	(19.3)	(8.0)
70歳代以上	414	4	50	188	82	21
	(100.0)	(1.0)	(12.1)	(45.4)	(19.8)	(5.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	6	27	139	61	20
	(100.0)	(2.2)	(9.7)	(50.2)	(22.0)	(7.2)
地区B	273	4	27	139	61	24
	(100.0)	(1.5)	(9.9)	(50.9)	(22.3)	(8.8)
地区C	475	5	51	259	88	39
	(100.0)	(1.1)	(10.7)	(54.5)	(18.5)	(8.2)
地区D	391	8	42	208	80	35
	(100.0)	(2.0)	(10.7)	(53.2)	(20.5)	(9.0)
地区E	224	0	19	108	54	26
	(100.0)	(-)	(8.5)	(48.2)	(24.1)	(11.6)
地区F	68	1	9	35	11	4
	(100.0)	(1.5)	(13.2)	(51.5)	(16.2)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

25. 情報基盤

現在の満足度は9.1%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」7.9%）、不満度は11.7%（「どちらかといえば不満」9.0%+「不満」2.7%）で、それぞれ31番目、29番目となっています。

今後の重要度は43.3%（「重要」14.4%+「まあ重要」28.9%）で31番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（11.0%）が女性（7.4%）を上回っており、不満度も男性（13.0%）が女性（10.7%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（12.5%）で、不満度は20歳代（17.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（9.7%）で最も高くなっており、不満度は地区F（20.6%）で最も高くなっています。

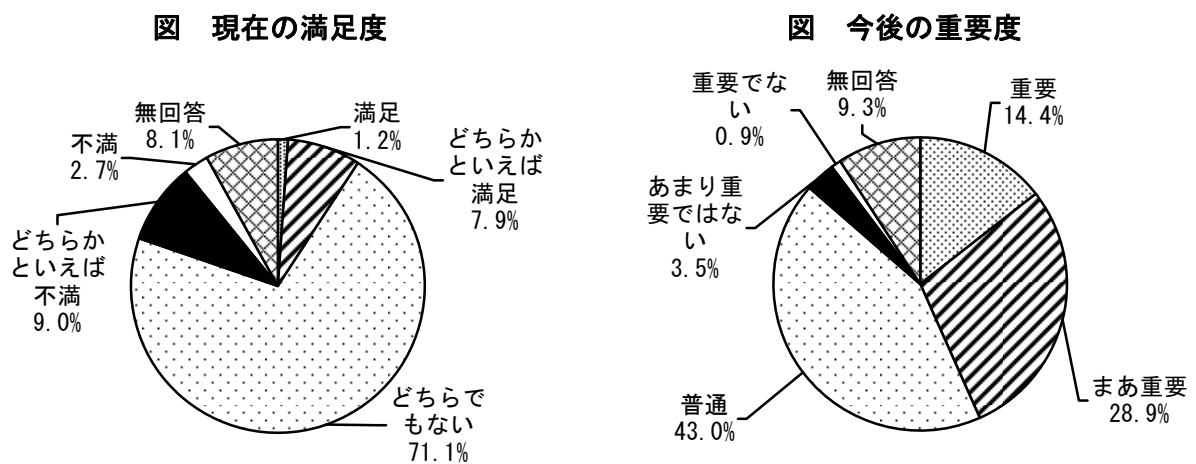


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	74	536	79	21
	(100.0)	(1.4)	(9.6)	(69.9)	(10.3)	(2.7)
女性	944	9	60	682	75	26
	(100.0)	(1.0)	(6.4)	(72.2)	(7.9)	(2.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	6	11	94	20	4
	(100.0)	(4.4)	(8.1)	(69.6)	(14.8)	(3.0)
30歳代	242	4	14	184	23	10
	(100.0)	(1.7)	(5.8)	(76.0)	(9.5)	(4.1)
40歳代	232	4	9	176	29	8
	(100.0)	(1.7)	(3.9)	(75.9)	(12.5)	(3.4)
50歳代	233	0	16	176	22	11
	(100.0)	(-)	(6.9)	(75.5)	(9.4)	(4.7)
60歳代	451	2	38	324	36	10
	(100.0)	(0.4)	(8.4)	(71.8)	(8.0)	(2.2)
70歳代以上	414	4	46	261	23	4
	(100.0)	(1.0)	(11.1)	(63.0)	(5.6)	(1.0)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	4	23	193	25	6
	(100.0)	(1.4)	(8.3)	(69.7)	(9.0)	(2.2)
地区B	273	3	22	196	20	7
	(100.0)	(1.1)	(8.1)	(71.8)	(7.3)	(2.6)
地区C	475	5	39	335	46	16
	(100.0)	(1.1)	(8.2)	(70.5)	(9.7)	(3.4)
地区D	391	4	30	289	34	9
	(100.0)	(1.0)	(7.7)	(73.9)	(8.7)	(2.3)
地区E	224	2	18	162	20	4
	(100.0)	(0.9)	(8.0)	(72.3)	(8.9)	(1.8)
地区F	68	2	2	41	9	5
	(100.0)	(2.9)	(2.9)	(60.3)	(13.2)	(7.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

26. 産業誘致

現在の満足度は4.9%（「満足」0.6%+「どちらかといえば満足」4.3%）、不満度は30.6%（「どちらかといえば不満」21.6%+「不満」9.0%）で、それぞれ35番目、2番目となっています。

今後の重要度は53.0%（「重要」24.5%+「まあ重要」28.5%）で25番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（4.9%）と女性（4.9%）が同率で、不満度は男性（34.6%）が女性（27.6%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（7.4%）で、不満度は50歳代（42.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区C（6.5%）で、不満度は地区E（33.5%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

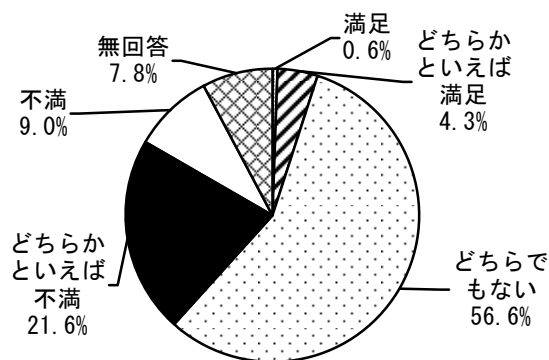


図 今後の重要度

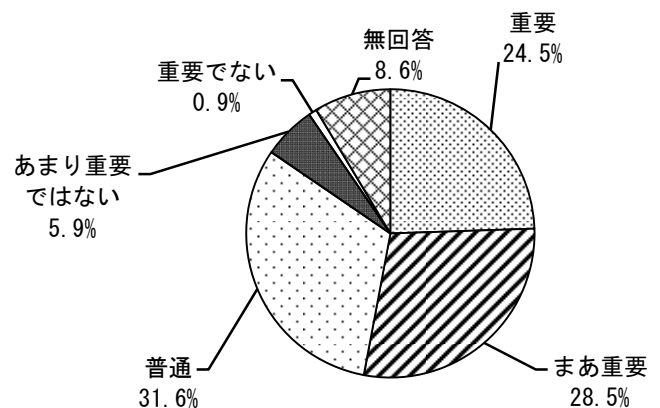


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	5	32	423	174	91
	(100.0)	(0.7)	(4.2)	(55.1)	(22.7)	(11.9)
女性	944	6	41	546	197	63
	(100.0)	(0.6)	(4.3)	(57.8)	(20.9)	(6.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	5	5	85	28	12
	(100.0)	(3.7)	(3.7)	(63.0)	(20.7)	(8.9)
30歳代	242	0	10	164	41	20
	(100.0)	(-)	(4.1)	(67.8)	(16.9)	(8.3)
40歳代	232	3	2	145	54	22
	(100.0)	(1.3)	(0.9)	(62.5)	(23.3)	(9.5)
50歳代	233	0	5	123	66	32
	(100.0)	(-)	(2.1)	(52.8)	(28.3)	(13.7)
60歳代	451	1	26	255	93	40
	(100.0)	(0.2)	(5.8)	(56.5)	(20.6)	(8.9)
70歳代以上	414	2	25	193	88	29
	(100.0)	(0.5)	(6.0)	(46.6)	(21.3)	(7.0)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	1	7	171	56	17
	(100.0)	(0.4)	(2.5)	(61.7)	(20.2)	(6.1)
地区B	273	1	12	152	58	26
	(100.0)	(0.4)	(4.4)	(55.7)	(21.2)	(9.5)
地区C	475	4	27	258	103	50
	(100.0)	(0.8)	(5.7)	(54.3)	(21.7)	(10.5)
地区D	391	1	16	231	90	29
	(100.0)	(0.3)	(4.1)	(59.1)	(23.0)	(7.4)
地区E	224	2	9	121	49	26
	(100.0)	(0.9)	(4.0)	(54.0)	(21.9)	(11.6)
地区F	68	2	2	35	13	7
	(100.0)	(2.9)	(2.9)	(51.5)	(19.1)	(10.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

27. 商工業

現在の満足度は5.8%（「満足」0.6%+「どちらかといえば満足」5.2%）、不満度は26.3%（「どちらかといえば不満」18.9%+「不満」7.4%）で、それぞれ34番目、5番目となっています。

今後の重要度は52.7%（「重要」22.4%+「まあ重要」30.3%）で27番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（6.5%）が女性（5.2%）を上回っており、不満度も男性（28.8%）が女性（24.4%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（9.6%）で、不満度は50歳代（32.6%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（7.3%）で、不満度は地区E（30.8%）で最も高くなっています。

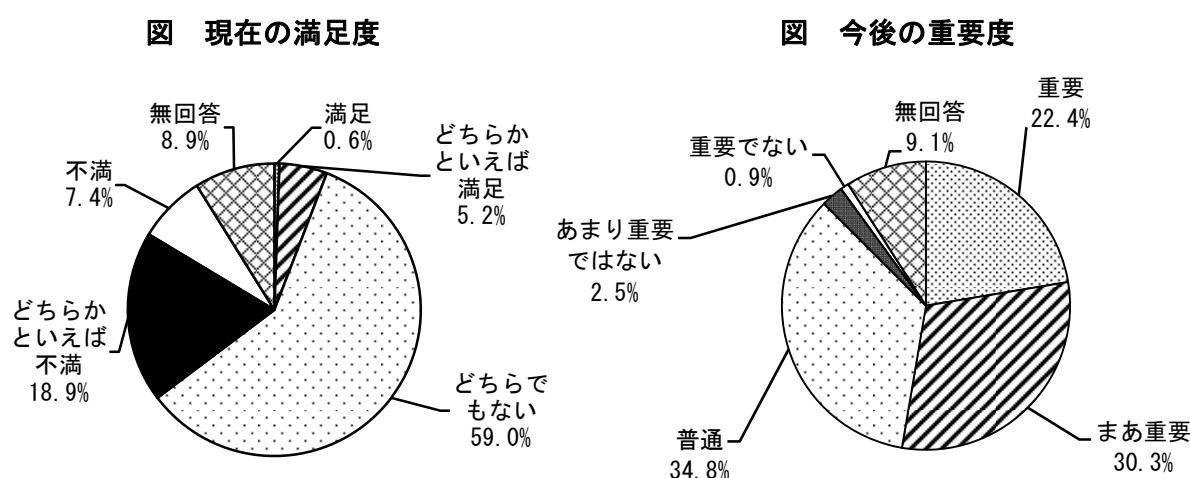


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	7	43	444	155	66
	(100.0)	(0.9)	(5.6)	(57.9)	(20.2)	(8.6)
女性	944	4	45	566	169	61
	(100.0)	(0.4)	(4.8)	(60.0)	(17.9)	(6.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	10	88	22	12
	(100.0)	(2.2)	(7.4)	(65.2)	(16.3)	(8.9)
30歳代	242	0	5	169	43	15
	(100.0)	(-)	(2.1)	(69.8)	(17.8)	(6.2)
40歳代	232	2	8	153	42	20
	(100.0)	(0.9)	(3.4)	(65.9)	(18.1)	(8.6)
50歳代	233	0	10	137	49	27
	(100.0)	(-)	(4.3)	(58.8)	(21.0)	(11.6)
60歳代	451	4	23	261	90	34
	(100.0)	(0.9)	(5.1)	(57.9)	(20.0)	(7.5)
70歳代以上	414	2	32	200	76	19
	(100.0)	(0.5)	(7.7)	(48.3)	(18.4)	(4.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	2	14	166	51	13
	(100.0)	(0.7)	(5.1)	(59.9)	(18.4)	(4.7)
地区B	273	3	12	156	51	25
	(100.0)	(1.1)	(4.4)	(57.1)	(18.7)	(9.2)
地区C	475	2	29	279	87	37
	(100.0)	(0.4)	(6.1)	(58.7)	(18.3)	(7.8)
地区D	391	0	20	244	73	26
	(100.0)	(-)	(5.1)	(62.4)	(18.7)	(6.6)
地区E	224	1	11	127	51	18
	(100.0)	(0.4)	(4.9)	(56.7)	(22.8)	(8.0)
地区F	68	3	2	37	10	8
	(100.0)	(4.4)	(2.9)	(54.4)	(14.7)	(11.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

28. 農林業

現在の満足度は9.5%（「満足」0.8%+「どちらかといえば満足」8.7%）、不満度は13.6%（「どちらかといえば不満」10.2%+「不満」3.4%）で、それぞれ29番目、25番目となっています。

今後の重要度は46.2%（「重要」18.5%+「まあ重要」27.7%）で29番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（10.1%）が男性（8.4%）を上回っており、不満度は男性（16.5%）が女性（11.3%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（12.6%）で、不満度は50歳代（18.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（13.2%）で、不満度は地区B（18.7%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

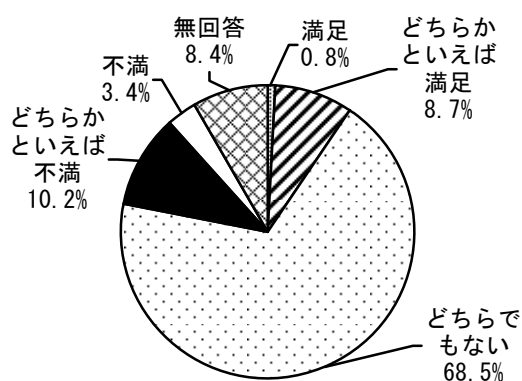


図 今後の重要度

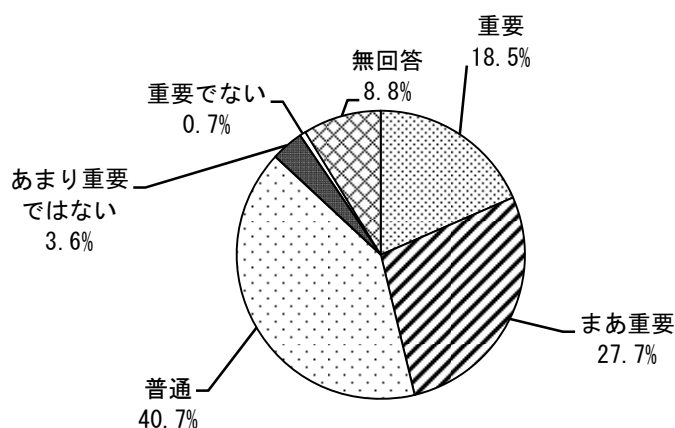


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	6	58	531	91	35
	(100.0)	(0.8)	(7.6)	(69.2)	(11.9)	(4.6)
女性	944	7	89	643	85	22
	(100.0)	(0.7)	(9.4)	(68.1)	(9.0)	(2.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	4	13	99	14	5
	(100.0)	(3.0)	(9.6)	(73.3)	(10.4)	(3.7)
30歳代	242	2	26	181	16	10
	(100.0)	(0.8)	(10.7)	(74.8)	(6.6)	(4.1)
40歳代	232	2	16	180	21	7
	(100.0)	(0.9)	(6.9)	(77.6)	(9.1)	(3.0)
50歳代	233	1	19	164	29	13
	(100.0)	(0.4)	(8.2)	(70.4)	(12.4)	(5.6)
60歳代	451	3	41	305	48	14
	(100.0)	(0.7)	(9.1)	(67.6)	(10.6)	(3.1)
70歳代以上	414	1	32	240	48	9
	(100.0)	(0.2)	(7.7)	(58.0)	(11.6)	(2.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	2	14	193	32	8
	(100.0)	(0.7)	(5.1)	(69.7)	(11.6)	(2.9)
地区B	273	4	28	163	38	13
	(100.0)	(1.5)	(10.3)	(59.7)	(13.9)	(4.8)
地区C	475	1	46	324	43	22
	(100.0)	(0.2)	(9.7)	(68.2)	(9.1)	(4.6)
地区D	391	2	35	287	36	7
	(100.0)	(0.5)	(9.0)	(73.4)	(9.2)	(1.8)
地区E	224	2	17	159	23	7
	(100.0)	(0.9)	(7.6)	(71.0)	(10.3)	(3.1)
地区F	68	2	7	45	4	1
	(100.0)	(2.9)	(10.3)	(66.2)	(5.9)	(1.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

29. 就業支援

現在の満足度は4.7%（「満足」0.4%+「どちらかといえば満足」4.3%）、不満度は26.4%（「どちらかといえば不満」19.5%+「不満」6.9%）で、それぞれ36番目、4番目となっています。

今後の重要度は63.7%（「重要」30.2%+「まあ重要」33.5%）で19番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（5.1%）が女性（4.4%）を上回っており、不満度も男性（28.4%）が女性（24.6%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（7.0%）で、不満度は20歳代以下（34.1%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（8.8%）で、不満度は地区B（30.8%）で最も高くなっています。

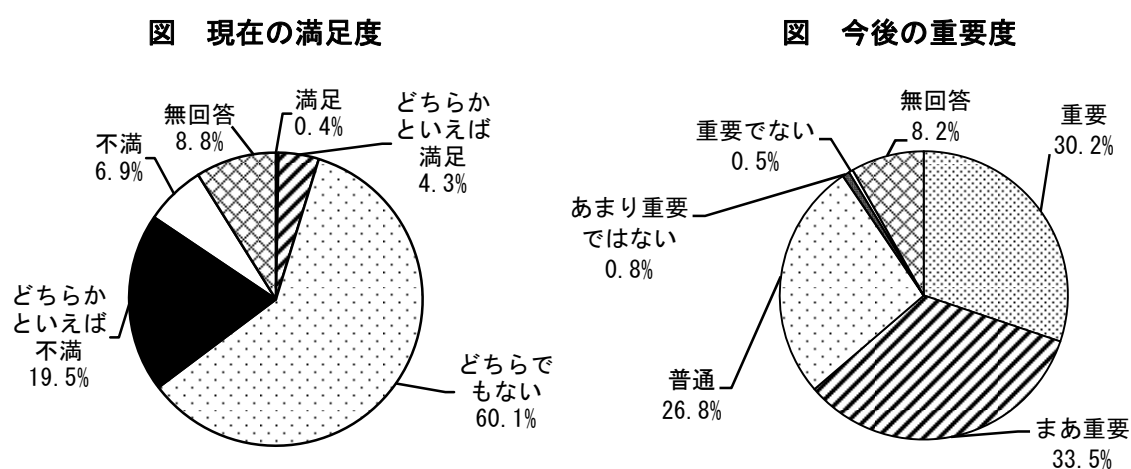


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	1	38	463	158	60
	(100.0)	(0.1)	(5.0)	(60.4)	(20.6)	(7.8)
女性	944	6	36	566	175	58
	(100.0)	(0.6)	(3.8)	(60.0)	(18.5)	(6.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	6	80	34	12
	(100.0)	(2.2)	(4.4)	(59.3)	(25.2)	(8.9)
30歳代	242	0	8	165	44	17
	(100.0)	(-)	(3.3)	(68.2)	(18.2)	(7.0)
40歳代	232	1	3	156	46	18
	(100.0)	(0.4)	(1.3)	(67.2)	(19.8)	(7.8)
50歳代	233	1	7	138	59	20
	(100.0)	(0.4)	(3.0)	(59.2)	(25.3)	(8.6)
60歳代	451	1	22	270	82	34
	(100.0)	(0.2)	(4.9)	(59.9)	(18.2)	(7.5)
70歳代以上	414	1	28	219	66	16
	(100.0)	(0.2)	(6.8)	(52.9)	(15.9)	(3.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	0	9	161	62	15
	(100.0)	(-)	(3.2)	(58.1)	(22.4)	(5.4)
地区B	273	2	13	150	65	19
	(100.0)	(0.7)	(4.8)	(54.9)	(23.8)	(7.0)
地区C	475	3	24	289	84	32
	(100.0)	(0.6)	(5.1)	(60.8)	(17.7)	(6.7)
地区D	391	0	14	251	66	34
	(100.0)	(-)	(3.6)	(64.2)	(16.9)	(8.7)
地区E	224	0	10	137	45	15
	(100.0)	(-)	(4.5)	(61.2)	(20.1)	(6.7)
地区F	68	2	4	39	12	2
	(100.0)	(2.9)	(5.9)	(57.4)	(17.6)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

30. 市民参加

現在の満足度は14.5%（「満足」1.3%+「どちらかといえば満足」13.2%）、不満度は8.2%（「どちらかといえば不満」6.5%+「不満」1.7%）で、それぞれ21番目、34番目となっています。

今後の重要度は38.1%（「重要」11.2%+「まあ重要」26.9%）で33番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（15.3%）が女性（13.9%）を上回っており、不満度も男性（10.3%）が女性（6.6%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（19.0%）で、不満度は60歳代（10.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（17.3%）で、不満度は地区F（10.3%）で最も高くなっています。

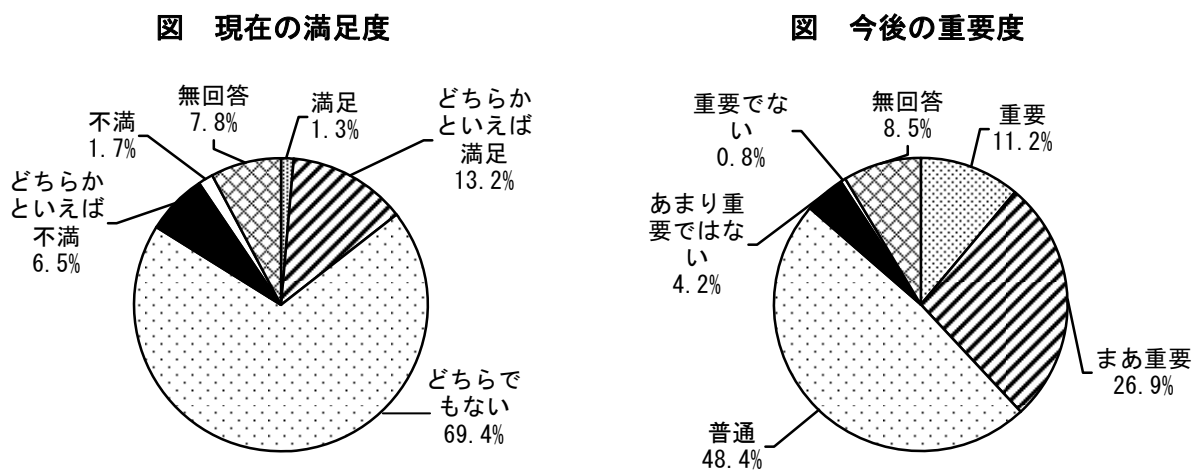


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	9	108	527	62	17
	(100.0)	(1.2)	(14.1)	(68.7)	(8.1)	(2.2)
女性	944	14	117	662	49	13
	(100.0)	(1.5)	(12.4)	(70.1)	(5.2)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	2	19	105	9	0
	(100.0)	(1.5)	(14.1)	(77.8)	(6.7)	(-)
30歳代	242	6	36	177	14	3
	(100.0)	(2.5)	(14.9)	(73.1)	(5.8)	(1.2)
40歳代	232	2	19	186	13	4
	(100.0)	(0.9)	(8.2)	(80.2)	(5.6)	(1.7)
50歳代	233	2	22	182	16	4
	(100.0)	(0.9)	(9.4)	(78.1)	(6.9)	(1.7)
60歳代	451	5	55	304	33	14
	(100.0)	(1.1)	(12.2)	(67.4)	(7.3)	(3.1)
70歳代以上	414	6	73	233	25	5
	(100.0)	(1.4)	(17.6)	(56.3)	(6.0)	(1.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	5	43	175	18	8
	(100.0)	(1.8)	(15.5)	(63.2)	(6.5)	(2.9)
地区B	273	6	34	193	15	2
	(100.0)	(2.2)	(12.5)	(70.7)	(5.5)	(0.7)
地区C	475	5	63	329	34	7
	(100.0)	(1.1)	(13.3)	(69.3)	(7.2)	(1.5)
地区D	391	2	53	283	23	7
	(100.0)	(0.5)	(13.6)	(72.4)	(5.9)	(1.8)
地区E	224	2	28	160	17	3
	(100.0)	(0.9)	(12.5)	(71.4)	(7.6)	(1.3)
地区F	68	3	4	47	4	3
	(100.0)	(4.4)	(5.9)	(69.1)	(5.9)	(4.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

31. 男女共同参画

現在の満足度は7.9%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」6.7%）、不満度は4.7%（「どちらかといえば不満」3.3%+「不満」1.4%）で、それぞれ33番目、36番目となっています。

今後の重要度は25.9%（「重要」8.9%+「まあ重要」17.0%）で36番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（8.7%）が女性（7.1%）を上回っており、不満度も男性（5.4%）が女性（4.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（10.9%）で、不満度は60歳代（6.6%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度・不満度とも地区A（9.7%・6.9%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

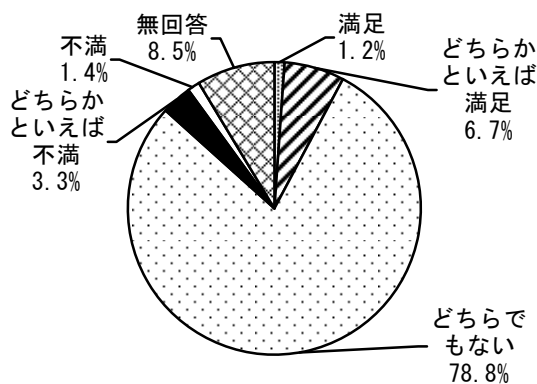


図 今後の重要度

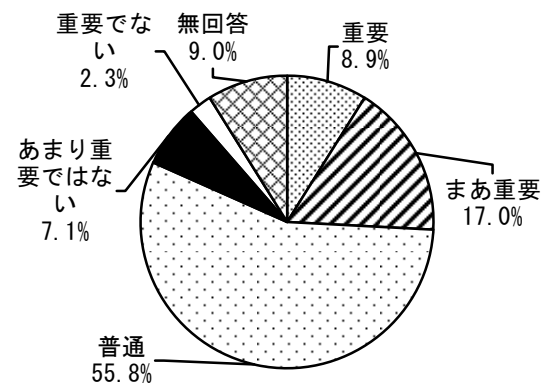


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	56	613	28	13
	(100.0)	(1.4)	(7.3)	(79.9)	(3.7)	(1.7)
女性	944	10	57	738	28	11
	(100.0)	(1.1)	(6.0)	(78.2)	(3.0)	(1.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	4	7	120	4	0
	(100.0)	(3.0)	(5.2)	(88.9)	(3.0)	(-)
30歳代	242	3	14	205	10	4
	(100.0)	(1.2)	(5.8)	(84.7)	(4.1)	(1.7)
40歳代	232	2	7	208	3	4
	(100.0)	(0.9)	(3.0)	(89.7)	(1.3)	(1.7)
50歳代	233	2	12	202	4	5
	(100.0)	(0.9)	(5.2)	(86.7)	(1.7)	(2.1)
60歳代	451	6	31	338	20	10
	(100.0)	(1.3)	(6.9)	(74.9)	(4.4)	(2.2)
70歳代以上	414	4	41	275	15	1
	(100.0)	(1.0)	(9.9)	(66.4)	(3.6)	(0.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	4	23	201	14	5
	(100.0)	(1.4)	(8.3)	(72.6)	(5.1)	(1.8)
地区B	273	4	13	221	10	1
	(100.0)	(1.5)	(4.8)	(81.0)	(3.7)	(0.4)
地区C	475	7	31	375	14	8
	(100.0)	(1.5)	(6.5)	(78.9)	(2.9)	(1.7)
地区D	391	3	25	323	10	5
	(100.0)	(0.8)	(6.4)	(82.6)	(2.6)	(1.3)
地区E	224	1	17	179	6	3
	(100.0)	(0.4)	(7.6)	(79.9)	(2.7)	(1.3)
地区F	68	2	4	50	2	2
	(100.0)	(2.9)	(5.9)	(73.5)	(2.9)	(2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

32. コミュニティ

現在の満足度は12.6%（「満足」1.4%+「どちらかといえば満足」11.2%）、不満度は9.0%（「どちらかといえば不満」7.4%+「不満」1.6%）で、それぞれ22番目、33番目となっています。

今後の重要度は36.3%（「重要」11.2%+「まあ重要」25.1%）で34番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（13.2%）が男性（12.0%）を上回っており、不満度は男性（11.1%）が女性（7.3%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（16.7%）で、不満度は60歳代（10.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区A（13.0%）で、不満度は地区F（17.7%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

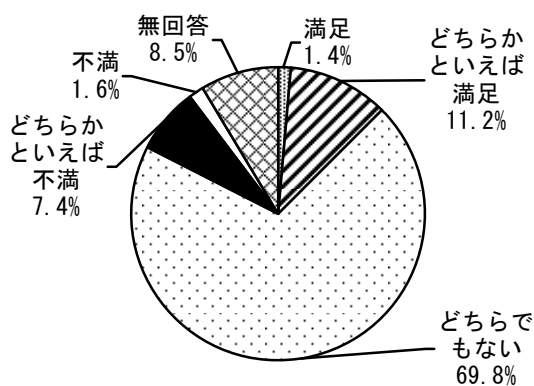


図 今後の重要度

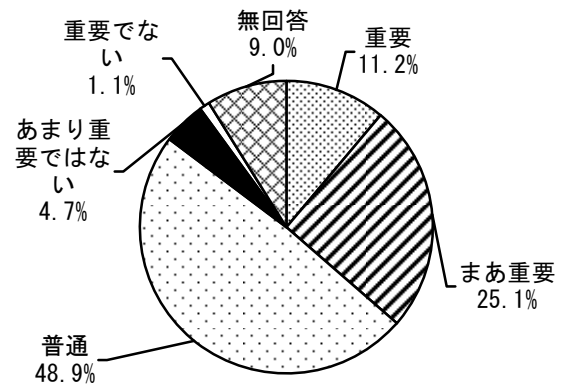


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	11	81	542	71	14
	(100.0)	(1.4)	(10.6)	(70.7)	(9.3)	(1.8)
女性	944	13	111	653	55	14
	(100.0)	(1.4)	(11.8)	(69.2)	(5.8)	(1.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	6	12	110	6	0
	(100.0)	(4.4)	(8.9)	(81.5)	(4.4)	(-)
30歳代	242	6	22	186	16	5
	(100.0)	(2.5)	(9.1)	(76.9)	(6.6)	(2.1)
40歳代	232	2	15	194	11	2
	(100.0)	(0.9)	(6.5)	(83.6)	(4.7)	(0.9)
50歳代	233	0	17	183	19	4
	(100.0)	(-)	(7.3)	(78.5)	(8.2)	(1.7)
60歳代	451	5	61	293	37	12
	(100.0)	(1.1)	(13.5)	(65.0)	(8.2)	(2.7)
70歳代以上	414	5	64	226	37	5
	(100.0)	(1.2)	(15.5)	(54.6)	(8.9)	(1.2)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区 A	277	3	33	183	19	9
	(100.0)	(1.1)	(11.9)	(66.1)	(6.9)	(3.2)
地区 B	273	3	32	191	18	2
	(100.0)	(1.1)	(11.7)	(70.0)	(6.6)	(0.7)
地区 C	475	9	52	332	37	6
	(100.0)	(1.9)	(10.9)	(69.9)	(7.8)	(1.3)
地区 D	391	4	44	289	26	4
	(100.0)	(1.0)	(11.3)	(73.9)	(6.6)	(1.0)
地区 E	224	1	27	158	17	3
	(100.0)	(0.4)	(12.1)	(70.5)	(7.6)	(1.3)
地区 F	68	4	4	41	8	4
	(100.0)	(5.9)	(5.9)	(60.3)	(11.8)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

33. 国際交流・世界平和

現在の満足度は10.7%（「満足」1.5%+「どちらかといえば満足」9.2%）、不満度は6.3%（「どちらかといえば不満」4.9%+「不満」1.4%）で、それぞれ28番目、35番目となっています。

今後の重要度は31.8%（「重要」11.2%+「まあ重要」20.6%）で35番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（11.2%）が男性（10.2%）を上回っており、不満度は男性（7.3%）が女性（5.4%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（13.5%）で、不満度は20歳代以下（10.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（14.7%）で、不満度は地区A（9.1%）で最も高くなっています。

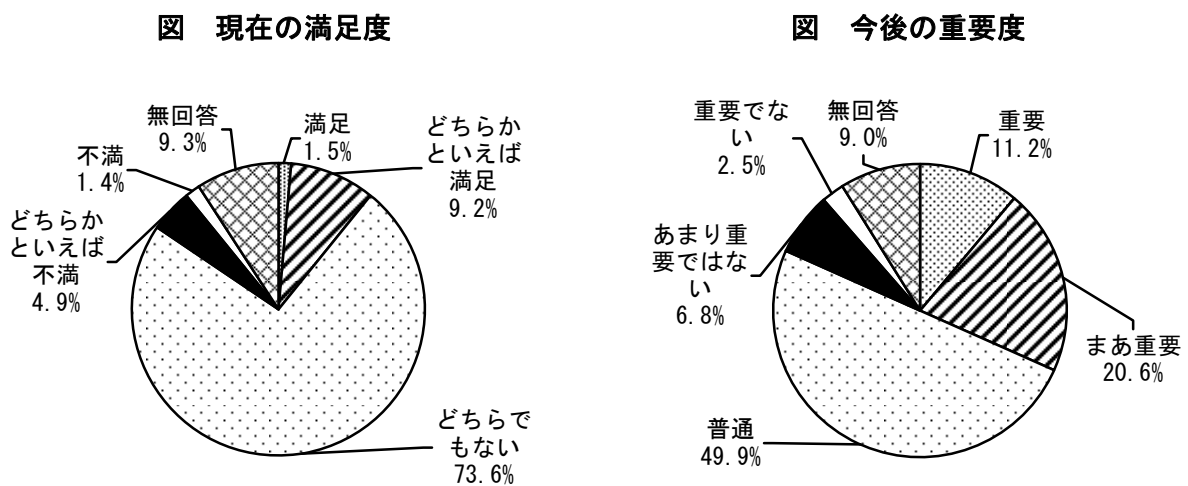


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	12	66	580	45	11
	(100.0)	(1.6)	(8.6)	(75.6)	(5.9)	(1.4)
女性	944	14	92	681	38	13
	(100.0)	(1.5)	(9.7)	(72.1)	(4.0)	(1.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	5	13	103	12	2
	(100.0)	(3.7)	(9.6)	(76.3)	(8.9)	(1.5)
30歳代	242	4	16	192	17	7
	(100.0)	(1.7)	(6.6)	(79.3)	(7.0)	(2.9)
40歳代	232	3	14	194	9	5
	(100.0)	(1.3)	(6.0)	(83.6)	(3.9)	(2.2)
50歳代	233	4	18	191	9	2
	(100.0)	(1.7)	(7.7)	(82.0)	(3.9)	(0.9)
60歳代	451	2	48	328	21	5
	(100.0)	(0.4)	(10.6)	(72.7)	(4.7)	(1.1)
70歳代以上	414	8	48	249	16	3
	(100.0)	(1.9)	(11.6)	(60.1)	(3.9)	(0.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	2	28	187	19	6
	(100.0)	(0.7)	(10.1)	(67.5)	(6.9)	(2.2)
地区B	273	8	21	202	15	2
	(100.0)	(2.9)	(7.7)	(74.0)	(5.5)	(0.7)
地区C	475	7	38	359	21	6
	(100.0)	(1.5)	(8.0)	(75.6)	(4.4)	(1.3)
地区D	391	2	41	294	21	6
	(100.0)	(0.5)	(10.5)	(75.2)	(5.4)	(1.5)
地区E	224	3	23	169	6	4
	(100.0)	(1.3)	(10.3)	(75.4)	(2.7)	(1.8)
地区F	68	4	6	48	2	0
	(100.0)	(5.9)	(8.8)	(70.6)	(2.9)	(-)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

34. イメージアップ

現在の満足度は9.0%（「満足」1.0%+「どちらかといえば満足」8.0%）、不満度は19.3%（「どちらかといえば不満」14.5%+「不満」4.8%）で、それぞれ32番目、13番目となっています。

今後の重要度は42.1%（「重要」16.7%+「まあ重要」25.4%）で32番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、満足度は女性（9.5%）が男性（8.5%）を上回っており、不満度は男性（23.0%）が女性（16.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は20歳代以下（12.6%）で、不満度は50歳代（24.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区C（10.2%）で、不満度は地区A（22.0%）で最も高くなっています。

図 現在の満足度

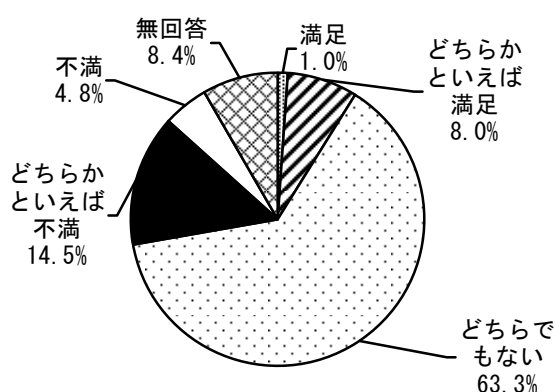


図 今後の重要度

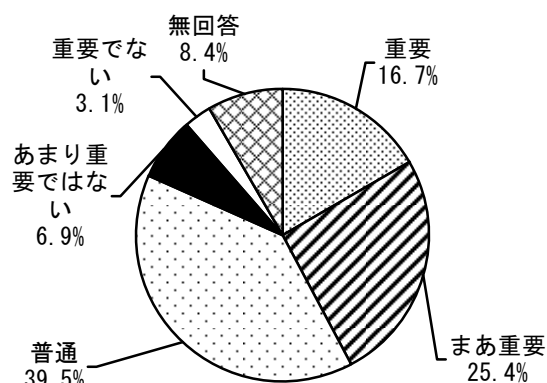


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	7	58	476	130	47
	(100.0)	(0.9)	(7.6)	(62.1)	(16.9)	(6.1)
女性	944	11	78	608	117	36
	(100.0)	(1.2)	(8.3)	(64.4)	(12.4)	(3.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	4	13	89	25	4
	(100.0)	(3.0)	(9.6)	(65.9)	(18.5)	(3.0)
30歳代	242	5	18	175	28	9
	(100.0)	(2.1)	(7.4)	(72.3)	(11.6)	(3.7)
40歳代	232	2	9	166	35	13
	(100.0)	(0.9)	(3.9)	(71.6)	(15.1)	(5.6)
50歳代	233	1	13	157	41	15
	(100.0)	(0.4)	(5.6)	(67.4)	(17.6)	(6.4)
60歳代	451	2	39	287	56	25
	(100.0)	(0.4)	(8.6)	(63.6)	(12.4)	(5.5)
70歳代以上	414	4	44	205	63	17
	(100.0)	(1.0)	(10.6)	(49.5)	(15.2)	(4.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	3	20	165	44	17
	(100.0)	(1.1)	(7.2)	(59.6)	(15.9)	(6.1)
地区B	273	5	20	169	40	15
	(100.0)	(1.8)	(7.3)	(61.9)	(14.7)	(5.5)
地区C	475	5	43	292	76	19
	(100.0)	(1.1)	(9.1)	(61.5)	(16.0)	(4.0)
地区D	391	3	36	269	43	17
	(100.0)	(0.8)	(9.2)	(68.8)	(11.0)	(4.3)
地区E	224	0	15	144	36	11
	(100.0)	(-)	(6.7)	(64.3)	(16.1)	(4.9)
地区F	68	2	2	43	8	4
	(100.0)	(2.9)	(2.9)	(63.2)	(11.8)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

35. 行財政

現在の満足度は11.8%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」10.6%）、不満度は21.2%（「どちらかといえば不満」14.0%+「不満」7.2%）で、それぞれ25番目、9番目となっています。

今後の重要度は65.7%（「重要」38.4%+「まあ重要」27.3%）で14番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（12.8%）が女性（11.0%）を上回っており、不満度も男性（24.3%）が女性（18.6%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（16.7%）で、不満度は50歳代（30.5%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区B（15.4%）で、不満度は地区E（25.9%）で最も高くなっています。

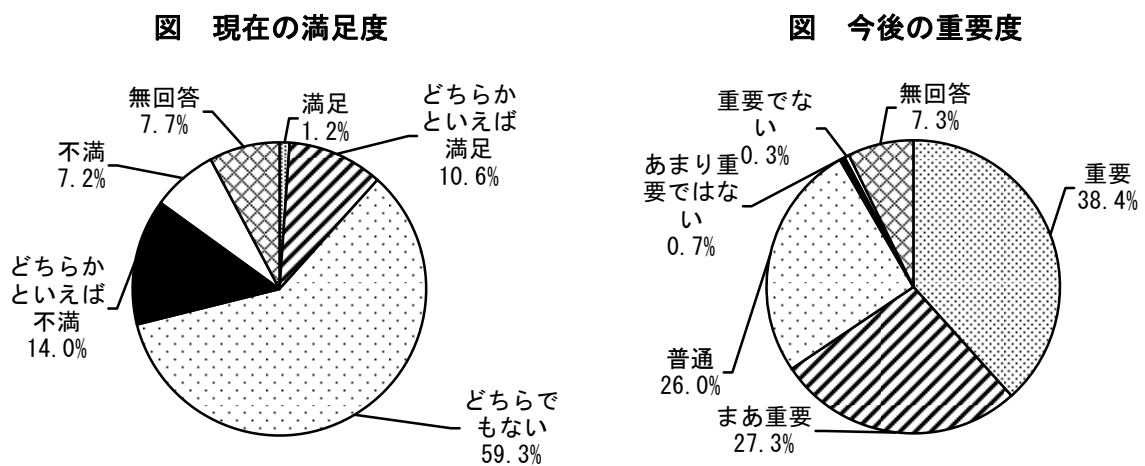


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	10	88	443	117	69
	(100.0)	(1.3)	(11.5)	(57.8)	(15.3)	(9.0)
女性	944	10	93	573	123	53
	(100.0)	(1.1)	(9.9)	(60.7)	(13.0)	(5.6)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	13	96	17	6
	(100.0)	(2.2)	(9.6)	(71.1)	(12.6)	(4.4)
30歳代	242	4	20	165	34	12
	(100.0)	(1.7)	(8.3)	(68.2)	(14.0)	(5.0)
40歳代	232	1	12	164	27	21
	(100.0)	(0.4)	(5.2)	(70.7)	(11.6)	(9.1)
50歳代	233	2	12	143	43	28
	(100.0)	(0.9)	(5.2)	(61.4)	(18.5)	(12.0)
60歳代	451	5	60	241	70	39
	(100.0)	(1.1)	(13.3)	(53.4)	(15.5)	(8.6)
70歳代以上	414	5	64	203	48	17
	(100.0)	(1.2)	(15.5)	(49.0)	(11.6)	(4.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	2	34	158	37	17
	(100.0)	(0.7)	(12.3)	(57.0)	(13.4)	(6.1)
地区B	273	8	34	145	43	19
	(100.0)	(2.9)	(12.5)	(53.1)	(15.8)	(7.0)
地区C	475	5	47	296	54	36
	(100.0)	(1.1)	(9.9)	(62.3)	(11.4)	(7.6)
地区D	391	1	44	241	57	30
	(100.0)	(0.3)	(11.3)	(61.6)	(14.6)	(7.7)
地区E	224	2	19	131	43	15
	(100.0)	(0.9)	(8.5)	(58.5)	(19.2)	(6.7)
地区F	68	2	3	43	6	5
	(100.0)	(2.9)	(4.4)	(63.2)	(8.8)	(7.4)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

36. 広域行政

現在の満足度は9.4%（「満足」0.9%+「どちらかといえば満足」8.5%）、不満度は22.0%（「どちらかといえば不満」16.9%+「不満」5.1%）で、それぞれ30番目、6番目となっています。

今後の重要度は63.9%（「重要」29.9%+「まあ重要」34.0%）で18番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、満足度は男性（10.5%）が女性（8.5%）を上回っており、不満度も男性（24.0%）が女性（20.2%）を上回っています。

年代別にみると、満足度は70歳代以上（15.0%）で、不満度は40歳代（26.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、満足度は地区F（11.8%）で、不満度は地区E（25.1%）で最も高くなっています。

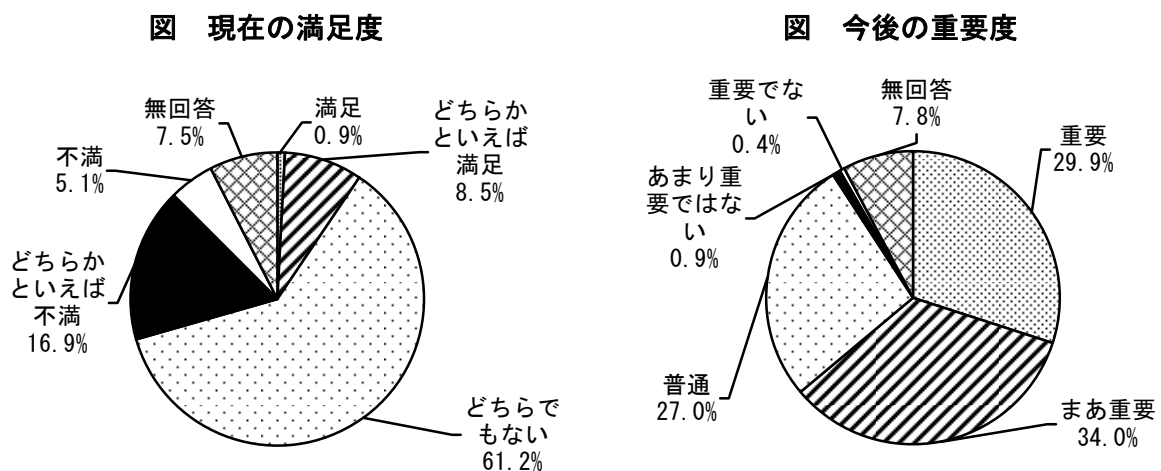


表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
男性	767	8	73	463	141	43
	(100.0)	(1.0)	(9.5)	(60.4)	(18.4)	(5.6)
女性	944	7	74	585	146	44
	(100.0)	(0.7)	(7.8)	(62.0)	(15.5)	(4.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【年代別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
20歳代以下	135	3	9	92	21	9
	(100.0)	(2.2)	(6.7)	(68.1)	(15.6)	(6.7)
30歳代	242	1	9	176	39	7
	(100.0)	(0.4)	(3.7)	(72.7)	(16.1)	(2.9)
40歳代	232	4	9	152	43	19
	(100.0)	(1.7)	(3.9)	(65.5)	(18.5)	(8.2)
50歳代	233	1	9	155	43	17
	(100.0)	(0.4)	(3.9)	(66.5)	(18.5)	(7.3)
60歳代	451	3	52	254	85	26
	(100.0)	(0.7)	(11.5)	(56.3)	(18.8)	(5.8)
70歳代以上	414	3	59	215	57	8
	(100.0)	(0.7)	(14.3)	(51.9)	(13.8)	(1.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合 計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
地区A	277	2	23	174	45	8
	(100.0)	(0.7)	(8.3)	(62.8)	(16.2)	(2.9)
地区B	273	3	29	161	45	14
	(100.0)	(1.1)	(10.6)	(59.0)	(16.5)	(5.1)
地区C	475	4	42	299	71	27
	(100.0)	(0.8)	(8.8)	(62.9)	(14.9)	(5.7)
地区D	391	2	33	242	72	20
	(100.0)	(0.5)	(8.4)	(61.9)	(18.4)	(5.1)
地区E	224	1	15	135	42	14
	(100.0)	(0.4)	(6.7)	(60.3)	(18.8)	(6.3)
地区F	68	3	5	36	12	4
	(100.0)	(4.4)	(7.4)	(52.9)	(17.6)	(5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

(3) 土地利用のあり方

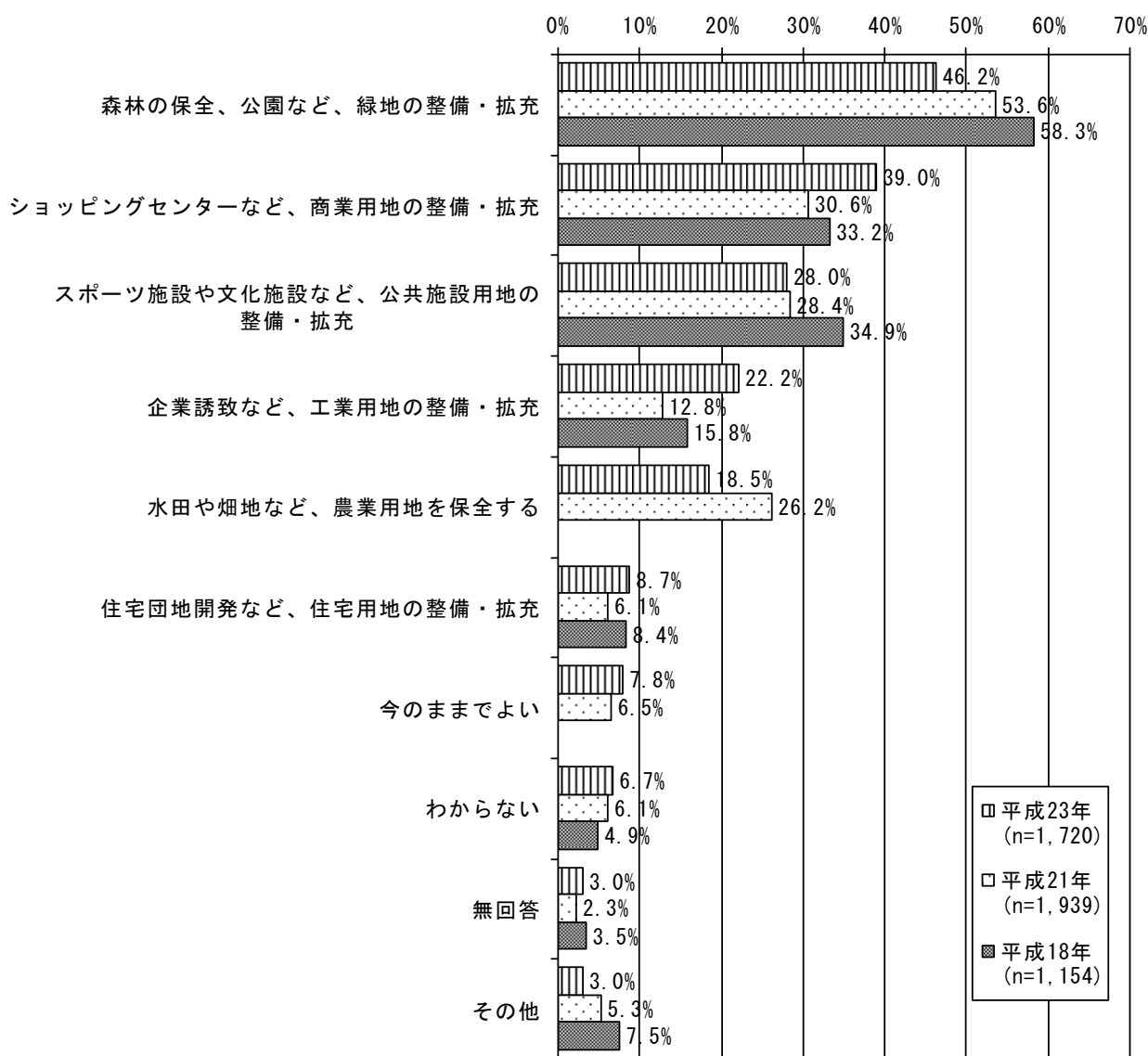
問5 住み良い地域づくりのためには土地の利用方法も大切です。あなたは、今後どのような土地利用を進めていくことが大切だと思いますか。次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

「森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充」が約半数

土地利用のあり方についてみると、「森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充」が46.2%で最も高く、次いで「ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充」39.0%、「スポーツ施設や文化施設など、公共施設用地の整備・拡充」28.0%となっています。

平成21年と比較すると、「森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充」「スポーツ施設や文化施設など、公共施設用地の整備・拡充」の割合が減少する一方、「ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充」が増加しています。

図 土地利用のあり方



◆土地利用のあり方（その他回答：51件）

件数	記述内容	主な回答
13件	歩道の整備	道幅の拡大、自転車道の設置
9件	医療・介護の充実	大学病院の誘致、介護施設・保育所の充実
8件	交通基盤の整備	道路網の拡大、駅までのアクセスの改善、公共交通機関の充実
4件	防災	避難空き地の確保

【年代別】

土地利用のあり方について年代別にみると、30歳代及び50歳代～70歳代で「森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充」が、20歳代以下及び40歳代で「ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充」が第1位となっています。

表 土地利用のあり方【年代別】

	森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充	スポーツ施設や文化施設など、公共施設用地の整備・拡充	ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充	住宅団地開発など、住宅用地の整備・拡充	企業誘致など、工業用地の整備・拡充	水田や畑地など、農業用地の保全	今のままでよい	わからない	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	60 (44.4)	46 (34.1)	77 (57.0)	8 (5.9)	18 (13.3)	14 (10.4)	7 (5.2)	8 (5.9)	5 (3.7)	3 (2.2)
30歳代 (n=242)	126 (52.1)	65 (26.9)	116 (47.9)	31 (12.8)	40 (16.5)	33 (13.6)	19 (7.9)	10 (4.1)	7 (2.9)	4 (1.7)
40歳代 (n=232)	106 (45.7)	65 (28.0)	113 (48.7)	18 (7.8)	44 (19.0)	26 (11.2)	21 (9.1)	11 (4.7)	12 (5.2)	3 (1.3)
50歳代 (n=233)	95 (40.8)	75 (32.2)	91 (39.1)	22 (9.4)	64 (27.5)	48 (20.6)	14 (6.0)	13 (5.6)	9 (3.9)	4 (1.7)
60歳代 (n=451)	214 (47.5)	118 (26.2)	137 (30.4)	46 (10.2)	109 (24.2)	103 (22.8)	40 (8.9)	33 (7.3)	10 (2.2)	16 (3.5)
70歳代以上 (n=414)	188 (45.4)	108 (26.1)	129 (31.2)	23 (5.6)	105 (25.4)	94 (22.7)	34 (8.2)	38 (9.2)	9 (2.2)	22 (5.3)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

土地利用のあり方について居住地区別にみると、すべての地区で「森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充」が第1位となっています。

表 土地利用のあり方【居住地区別】

	森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充	スポーツ施設や文化施設など、公共施設用地の整備・拡充	ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充	住宅団地開発など、住宅用地の整備・拡充	企業誘致など、工業用地の整備・拡充	水田や畑地など、農業用地の保全	今のままでよい	わからない	その他	無回答
地区A (n=277)	139 (50.2)	71 (25.6)	100 (36.1)	27 (9.7)	53 (19.1)	61 (22.0)	26 (9.4)	18 (6.5)	3 (1.1)	8 (2.9)
地区B (n=273)	123 (45.1)	77 (28.2)	103 (37.7)	21 (7.7)	60 (22.0)	52 (19.0)	20 (7.3)	21 (7.7)	8 (2.9)	10 (3.7)
地区C (n=475)	209 (44.0)	133 (28.0)	190 (40.0)	40 (8.4)	125 (26.3)	71 (14.9)	35 (7.4)	40 (8.4)	13 (2.7)	13 (2.7)
地区D (n=391)	186 (47.6)	120 (30.7)	160 (40.9)	34 (8.7)	70 (17.9)	74 (18.9)	33 (8.4)	26 (6.6)	14 (3.6)	6 (1.5)
地区E (n=224)	102 (45.5)	52 (23.2)	91 (40.6)	22 (9.8)	61 (27.2)	49 (21.9)	14 (6.3)	6 (2.7)	13 (5.8)	7 (3.1)
地区F (n=68)	28 (41.2)	26 (38.2)	22 (32.4)	5 (7.4)	11 (16.2)	10 (14.7)	7 (10.3)	4 (5.9)	1 (1.5)	6 (8.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

(4) 整備が望まれる公共施設

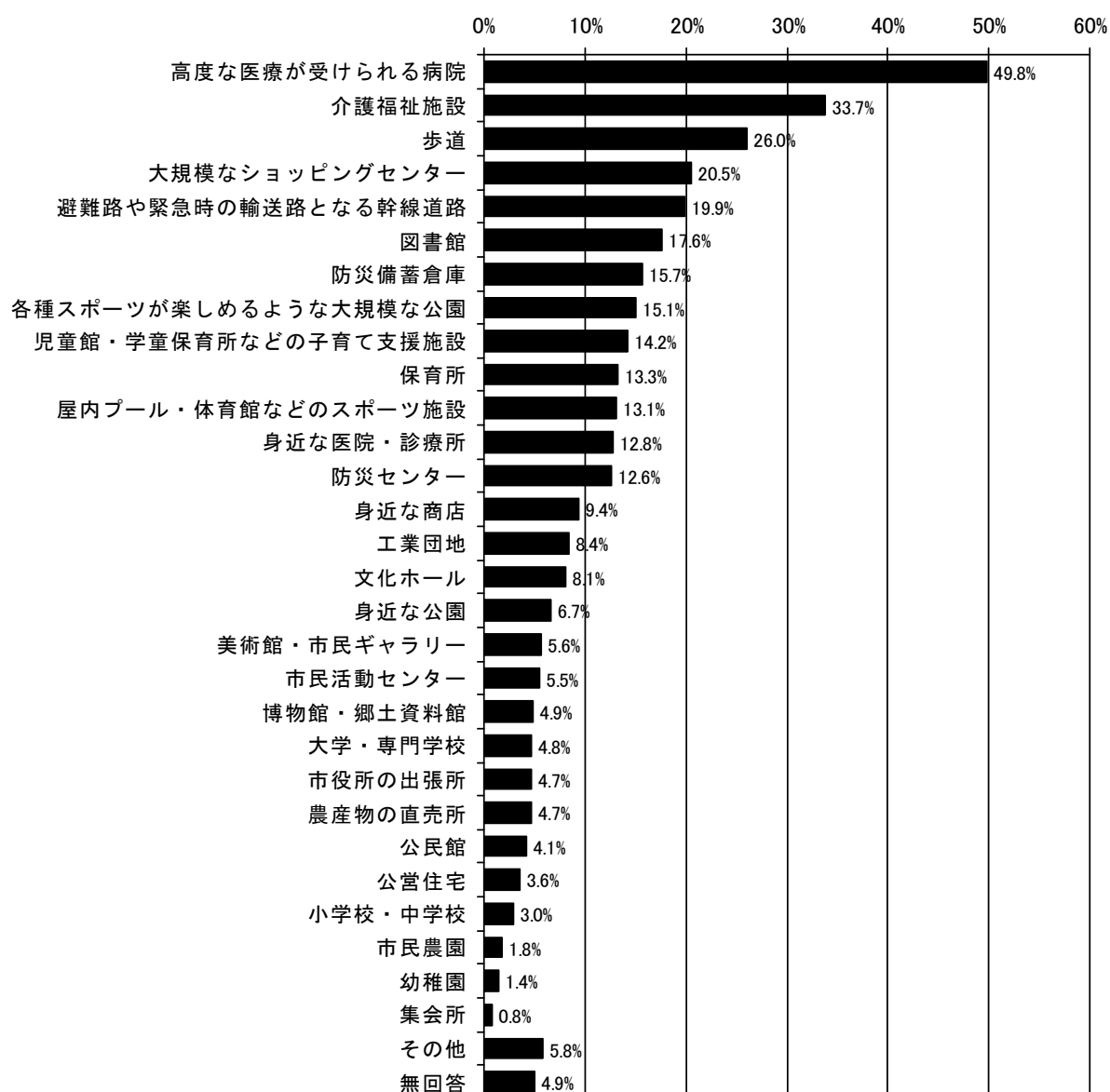
問6 あなたが、四街道市内にもっと充実または整備すべきと思う施設は何ですか。「①市全体として充実・整備すべき施設」、「②あなたが住まいの地域で充実・整備すべき施設」の別に、次の中からあてはまる番号を4つまで選んで回答欄に記入してください。

①市全体として充実・整備すべき施設

「高度な医療が受けられる病院」が49.8%で第1位

市全体として充実・整備すべき施設についてみると、「高度な医療が受けられる病院」49.8%が最も高く、次いで「介護福祉施設」33.7%、「歩道」26.0%、「大規模なショッピングセンター」20.5%などとなっています。

図 市全体として充実・整備すべき施設 (n=1,720)



◆市全体として充実・整備すべき施設（その他回答：89件）

件数	記述内容	主な回答
17件	自転車専用道路	—
10件	娯楽施設	映画館、若者が集まれる場所、安いカルチャースクール、本屋
8件	道路の整備	幅が狭い、駅前ロータリーの整備

【年代別】

全年代で「高度な医療が受けられる病院」第1位となっているほか、40歳代以下では、「大規模なショッピングセンター」、50歳代以上では「介護福祉施設」が第2位となっていることが特徴的といえます。

表 市全体として充実・整備すべき施設【年代別】

	公民館	図書館	文化ホール	美術館・市民ギャラリー	博物館・郷土資料館	市民活動センター	身近な公園	各種スポーツが楽しめるような大規模な公園	屋内プール・体育館などのスポーツ施設	保育所	児童館・学童保育所などの子育て支援施設
20歳代以下 (n=135)	3 (2.2)	36 (26.7)	9 (6.7)	7 (5.2)	3 (2.2)	1 (0.7)	15 (11.1)	37 (27.4)	27 (20.0)	26 (19.3)	19 (14.1)
30歳代 (n=242)	3 (1.2)	58 (24.0)	15 (6.2)	4 (1.7)	6 (2.5)	12 (5.0)	21 (8.7)	55 (22.7)	38 (15.7)	53 (21.9)	50 (20.7)
40歳代 (n=232)	2 (0.9)	52 (22.4)	19 (8.2)	6 (2.6)	6 (2.6)	6 (2.6)	10 (4.3)	34 (14.7)	38 (16.4)	22 (9.5)	21 (9.1)
50歳代 (n=233)	6 (2.6)	49 (21.0)	25 (10.7)	14 (6.0)	8 (3.4)	15 (6.4)	11 (4.7)	28 (12.0)	26 (11.2)	30 (12.9)	39 (16.7)
60歳代 (n=451)	30 (6.7)	62 (13.7)	38 (8.4)	29 (6.4)	31 (6.9)	32 (7.1)	33 (7.3)	57 (12.6)	53 (11.8)	52 (11.5)	71 (15.7)
70歳代以上 (n=414)	26 (6.3)	44 (10.6)	32 (7.7)	35 (8.5)	29 (7.0)	28 (6.8)	24 (5.8)	45 (10.9)	42 (10.1)	43 (10.4)	43 (10.4)

	介護福祉施設	身近な医療院・診療所	高度な医療が受けられる病院	身近な商店	大規模なショッピングセンター	集会所	市役所の出張所	幼稚園	小学校・中学校	大学・専門学校	公営住宅
20歳代以下 (n=135)	27 (20.0)	17 (12.6)	53 (39.3)	11 (8.1)	48 (35.6)	1 (0.7)	3 (2.2)	8 (5.9)	11 (8.1)	11 (8.1)	2 (1.5)
30歳代 (n=242)	43 (17.8)	41 (16.9)	108 (44.6)	18 (7.4)	74 (30.6)	2 (0.8)	10 (4.1)	7 (2.9)	14 (5.8)	10 (4.1)	7 (2.9)
40歳代 (n=232)	42 (18.1)	29 (12.5)	119 (51.3)	18 (7.8)	73 (31.5)	2 (0.9)	7 (3.0)	2 (0.9)	11 (4.7)	14 (6.0)	10 (4.3)
50歳代 (n=233)	83 (35.6)	22 (9.4)	115 (49.4)	15 (6.4)	48 (20.6)	1 (0.4)	8 (3.4)	2 (0.9)	5 (2.1)	12 (5.2)	14 (6.0)
60歳代 (n=451)	182 (40.4)	57 (12.6)	246 (54.5)	42 (9.3)	67 (14.9)	2 (0.4)	29 (6.4)	3 (0.7)	5 (1.1)	20 (4.4)	18 (4.0)
70歳代以上 (n=414)	201 (48.6)	53 (12.8)	211 (51.0)	54 (13.0)	42 (10.1)	6 (1.4)	23 (5.6)	2 (0.5)	5 (1.2)	13 (3.1)	11 (2.7)

	工業団地	農産物の直売所	市民農園	避難路や緊急時の輸送路となる幹線道路	歩道	防災センター	防災備蓄倉庫	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	2 (1.5)	5 (3.7)	3 (2.2)	20 (14.8)	39 (28.9)	17 (12.6)	20 (14.8)	6 (4.4)	5 (3.7)
30歳代 (n=242)	12 (5.0)	6 (2.5)	5 (2.1)	51 (21.1)	59 (24.4)	27 (11.2)	44 (18.2)	17 (7.0)	2 (0.8)
40歳代 (n=232)	19 (8.2)	7 (3.0)	6 (2.6)	58 (25.0)	73 (31.5)	33 (14.2)	40 (17.2)	14 (6.0)	8 (3.4)
50歳代 (n=233)	26 (11.2)	8 (3.4)	3 (1.3)	44 (18.9)	72 (30.9)	34 (14.6)	37 (15.9)	23 (9.9)	11 (4.7)
60歳代 (n=451)	50 (11.1)	23 (5.1)	10 (2.2)	92 (20.4)	107 (23.7)	55 (12.2)	62 (13.7)	21 (4.7)	18 (4.0)
70歳代以上 (n=414)	35 (8.5)	31 (7.5)	4 (1.0)	75 (18.1)	94 (22.7)	48 (11.6)	64 (15.5)	18 (4.3)	40 (9.7)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区Fでは「介護福祉施設」、それ以外の地区では、「高度な医療が受けられる病院」が第1位となっています。また、地区F以外の地区においても「介護福祉施設」は第2位または第3位となっています。地区Aでは「大規模なショッピングセンター」、地区B、C、Dでは「歩道」、地区Eでは「避難路や緊急時の輸送路となる幹線道路」、地区Fでは「防災備蓄倉庫」が第2位または第3位となっています。

表 市全体として充実・整備すべき施設【居住地区別】

	公民館	図書館	文化ホール	美術館・市民ギャラリー	博物館・郷土資料館	市民活動センター	身近な公園	各種スポーツが楽しめるような大規模な公園	屋内プール・体育館などのスポーツ施設	保育所	児童館・学童保育所などの子育て支援施設
地区A (n=277)	12 (4.3)	53 (19.1)	16 (5.8)	19 (6.9)	18 (6.5)	18 (6.5)	15 (5.4)	38 (13.7)	41 (14.8)	34 (12.3)	33 (11.9)
地区B (n=273)	8 (2.9)	37 (13.6)	21 (7.7)	18 (6.6)	17 (6.2)	16 (5.9)	24 (8.8)	43 (15.8)	43 (15.8)	47 (17.2)	40 (14.7)
地区C (n=475)	18 (3.8)	83 (17.5)	34 (7.2)	26 (5.5)	22 (4.6)	28 (5.9)	36 (7.6)	86 (18.1)	67 (14.1)	65 (13.7)	70 (14.7)
地区D (n=391)	18 (4.6)	86 (22.0)	44 (11.3)	15 (3.8)	11 (2.8)	17 (4.3)	22 (5.6)	60 (15.3)	54 (13.8)	45 (11.5)	58 (14.8)
地区E (n=224)	11 (4.9)	35 (15.6)	17 (7.6)	12 (5.4)	15 (6.7)	10 (4.5)	13 (5.8)	22 (9.8)	17 (7.6)	28 (12.5)	29 (12.9)
地区F (n=68)	3 (4.4)	9 (13.2)	6 (8.8)	4 (5.9)	1 (1.5)	5 (7.4)	4 (5.9)	9 (13.2)	3 (4.4)	9 (13.2)	14 (20.6)

	介護福祉施設	身近な医院・診療所	高度な医療が受けられる病院	身近な商店	大規模なショッピングセンター	集会所	市役所の出張所	幼稚園	小学校・中学校	大学・専門学校	公営住宅
地区A (n=277)	98 (35.4)	28 (10.1)	152 (54.9)	22 (7.9)	60 (21.7)	3 (1.1)	17 (6.1)	5 (1.8)	9 (3.2)	15 (5.4)	5 (1.8)
地区B (n=273)	99 (36.3)	41 (15.0)	131 (48.0)	22 (8.1)	50 (18.3)	1 (0.4)	8 (2.9)	5 (1.8)	4 (1.5)	9 (3.3)	11 (4.0)
地区C (n=475)	130 (27.4)	65 (13.7)	226 (47.6)	51 (10.7)	99 (20.8)	2 (0.4)	17 (3.6)	5 (1.1)	16 (3.4)	26 (5.5)	22 (4.6)
地区D (n=391)	137 (35.0)	47 (12.0)	191 (48.8)	28 (7.2)	78 (19.9)	5 (1.3)	23 (5.9)	6 (1.5)	12 (3.1)	20 (5.1)	17 (4.3)
地区E (n=224)	84 (37.5)	30 (13.4)	125 (55.8)	33 (14.7)	52 (23.2)	1 (0.4)	11 (4.9)	2 (0.9)	3 (1.3)	6 (2.7)	4 (1.8)
地区F (n=68)	31 (45.6)	9 (13.2)	28 (41.2)	3 (4.4)	12 (17.6)	2 (2.9)	4 (5.9)	1 (1.5)	7 (10.3)	4 (5.9)	2 (2.9)

	工業団地	農産物の直売所	市民農園	避難路や緊急時の輸送路となる幹線道路	歩道	防災センター	防災備蓄倉庫	その他	無回答
地区A (n=277)	26 (9.4)	6 (2.2)	5 (1.8)	48 (17.3)	50 (18.1)	36 (13.0)	33 (11.9)	15 (5.4)	21 (7.6)
地区B (n=273)	26 (9.5)	10 (3.7)	3 (1.1)	54 (19.8)	80 (29.3)	35 (12.8)	30 (11.0)	13 (4.8)	17 (6.2)
地区C (n=475)	39 (8.2)	25 (5.3)	8 (1.7)	92 (19.4)	135 (28.4)	57 (12.0)	92 (19.4)	21 (4.4)	22 (4.6)
地区D (n=391)	25 (6.4)	29 (7.4)	11 (2.8)	79 (20.2)	112 (28.6)	40 (10.2)	58 (14.8)	29 (7.4)	12 (3.1)
地区E (n=224)	24 (10.7)	8 (3.6)	4 (1.8)	57 (25.4)	56 (25.0)	32 (14.3)	39 (17.4)	16 (7.1)	8 (3.6)
地区F (n=68)	4 (5.9)	2 (2.9)	0 (-)	10 (14.7)	10 (14.7)	14 (20.6)	16 (23.5)	5 (7.4)	4 (5.9)

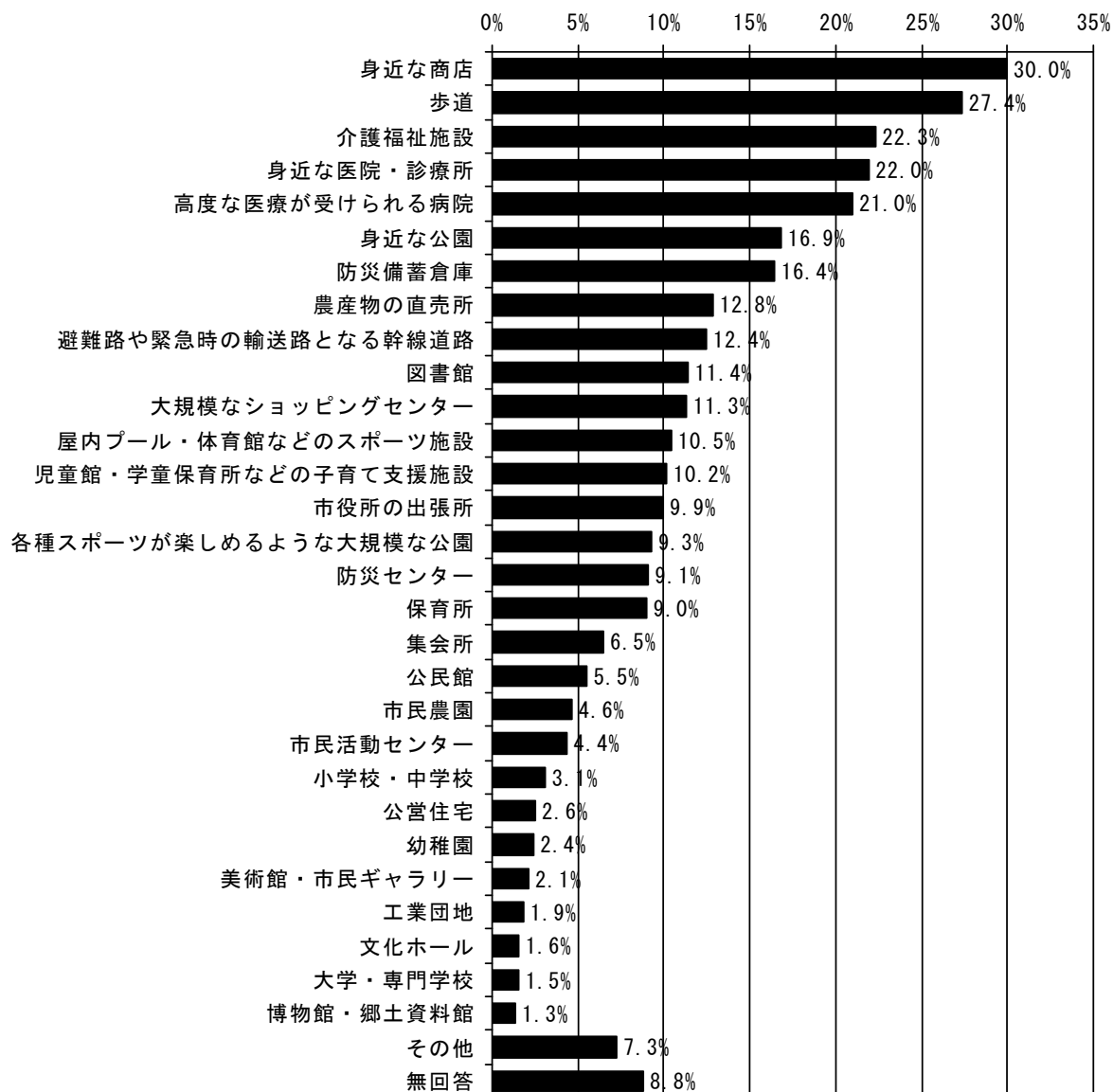
※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

②あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設

身近な商店が 30.0%で第1位

居住地域で充実・整備すべき施設についてみると、「身近な商店」が30.0%で最も高く、次いで「歩道」27.4%、「介護福祉施設」22.3%、「身近な医院・診療所」22.0%、「高度な医療が受けられる病院」21.0%などとなっています。

図 あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設 (n=1,720)



◆あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設 (その他回答：112件)

件数	記述内容	主な回答
16件	道路の整備	駅前渋滞の解消、幹線道路の設置、デコボコ道路の改修、危険箇所の見直し、線路の南北を接続する道路の整備、通学路の安全確保
15件	自転車専用道路	—
12件	公共交通機関	鉄道、バス

【年代別】

20歳代以下及び60歳代～70歳代以上では「身近な商店」、30歳代では「身近な医院・診療所」、40歳代～50歳代では「歩道」となっています。

表 あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設【年代別】

	公民館	図書館	文化ホール	美術館・市民ギャラリー	博物館・郷土資料館	市民活動センター	身近な公園	各種スポーツが楽しめるような大規模な公園	屋内プール・体育館などのスポーツ施設	保育所	児童館・学童保育所などの子育て支援施設
20歳代以下 (n=135)	8 (5.9)	29 (21.5)	3 (2.2)	4 (3.0)	0 (-)	2 (1.5)	22 (16.3)	26 (19.3)	25 (18.5)	15 (11.1)	15 (11.1)
30歳代 (n=242)	6 (2.5)	32 (13.2)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	5 (2.1)	67 (27.7)	36 (14.9)	34 (14.0)	43 (17.8)	53 (21.9)
40歳代 (n=232)	8 (3.4)	37 (15.9)	1 (0.4)	2 (0.9)	3 (1.3)	5 (2.2)	41 (17.7)	22 (9.5)	30 (12.9)	16 (6.9)	24 (10.3)
50歳代 (n=233)	17 (7.3)	28 (12.0)	3 (1.3)	4 (1.7)	0 (-)	10 (4.3)	33 (14.2)	15 (6.4)	21 (9.0)	20 (8.6)	22 (9.4)
60歳代 (n=451)	27 (6.0)	50 (11.1)	9 (2.0)	14 (3.1)	6 (1.3)	31 (6.9)	65 (14.4)	40 (8.9)	38 (8.4)	35 (7.8)	39 (8.6)
70歳代以上 (n=414)	26 (6.3)	19 (4.6)	9 (2.2)	10 (2.4)	12 (2.9)	20 (4.8)	60 (14.5)	20 (4.8)	32 (7.7)	24 (5.8)	22 (5.3)

	介護福祉施設	身近な医院・診療所	高度な医療が受けられる病院	身近な商店	大規模なショッピングセンター	集会所	市役所の出張所	幼稚園	小学校・中学校	大学・専門学校	公営住宅
20歳代以下 (n=135)	16 (11.9)	28 (20.7)	19 (14.1)	47 (34.8)	32 (23.7)	6 (4.4)	13 (9.6)	15 (11.1)	12 (8.9)	6 (4.4)	3 (2.2)
30歳代 (n=242)	26 (10.7)	73 (30.2)	40 (16.5)	61 (25.2)	34 (14.0)	13 (5.4)	17 (7.0)	11 (4.5)	14 (5.8)	3 (1.2)	7 (2.9)
40歳代 (n=232)	27 (11.6)	54 (23.3)	52 (22.4)	60 (25.9)	35 (15.1)	11 (4.7)	14 (6.0)	2 (0.9)	12 (5.2)	1 (0.4)	9 (3.9)
50歳代 (n=233)	52 (22.3)	59 (25.3)	37 (15.9)	65 (27.9)	31 (13.3)	13 (5.6)	25 (10.7)	2 (0.9)	7 (3.0)	4 (1.7)	5 (2.1)
60歳代 (n=451)	131 (29.0)	91 (20.2)	92 (20.4)	136 (30.2)	37 (8.2)	30 (6.7)	48 (10.6)	9 (2.0)	7 (1.6)	9 (2.0)	9 (2.0)
70歳代以上 (n=414)	129 (31.2)	69 (16.7)	120 (29.0)	142 (34.3)	24 (5.8)	38 (9.2)	54 (13.0)	3 (0.7)	2 (0.5)	3 (0.7)	9 (2.2)

	工業団地	農産物の直売所	市民農園	避難路や緊急時の輸送路となる幹線道路	歩道	防災センター	防災備蓄倉庫	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	0 (-)	14 (10.4)	7 (5.2)	15 (11.1)	43 (31.9)	11 (8.1)	18 (13.3)	5 (3.7)	4 (3.0)
30歳代 (n=242)	0 (-)	18 (7.4)	12 (5.0)	23 (9.5)	69 (28.5)	19 (7.9)	44 (18.2)	20 (8.3)	8 (3.3)
40歳代 (n=232)	6 (2.6)	26 (11.2)	11 (4.7)	39 (16.8)	71 (30.6)	14 (6.0)	45 (19.4)	20 (8.6)	17 (7.3)
50歳代 (n=233)	4 (1.7)	28 (12.0)	11 (4.7)	27 (11.6)	82 (35.2)	27 (11.6)	49 (21.0)	24 (10.3)	12 (5.2)
60歳代 (n=451)	13 (2.9)	73 (16.2)	23 (5.1)	52 (11.5)	116 (25.7)	43 (9.5)	63 (14.0)	32 (7.1)	44 (9.8)
70歳代以上 (n=414)	9 (2.2)	62 (15.0)	15 (3.6)	55 (13.3)	87 (21.0)	41 (9.9)	61 (14.7)	24 (5.8)	64 (15.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区A、地区B、地区Eでは「身近な商店」、地区C、地区Dでは「歩道」、地区Fでは「介護福祉施設」が最も高くなっています。

表 あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設【居住地区別】

	公民館	図書館	文化ホール	美術館・市民ギャラリー	博物館・郷土資料館	市民活動センター	身近な公園	各種スポーツが楽しめるような大規模な公園	屋内プール・体育館などのスポーツ施設	保育所	児童館・学童保育所などの子育て支援施設
地区A (n=277)	16 (5.8)	30 (10.8)	2 (0.7)	6 (2.2)	6 (2.2)	17 (6.1)	34 (12.3)	20 (7.2)	36 (13.0)	10 (3.6)	24 (8.7)
地区B (n=273)	8 (2.9)	18 (6.6)	6 (2.2)	11 (4.0)	5 (1.8)	12 (4.4)	65 (23.8)	31 (11.4)	32 (11.7)	29 (10.6)	33 (12.1)
地区C (n=475)	24 (5.1)	44 (9.3)	9 (1.9)	10 (2.1)	6 (1.3)	14 (2.9)	103 (21.7)	56 (11.8)	43 (9.1)	48 (10.1)	49 (10.3)
地区D (n=391)	18 (4.6)	63 (16.1)	5 (1.3)	7 (1.8)	1 (0.3)	17 (4.3)	55 (14.1)	37 (9.5)	43 (11.0)	41 (10.5)	43 (11.0)
地区E (n=224)	14 (6.3)	21 (9.4)	3 (1.3)	0 (-)	4 (1.8)	7 (3.1)	26 (11.6)	10 (4.5)	20 (8.9)	16 (7.1)	18 (8.0)
地区F (n=68)	12 (17.6)	19 (27.9)	2 (2.9)	1 (1.5)	1 (1.5)	6 (8.8)	5 (7.4)	5 (7.4)	6 (8.8)	10 (14.7)	8 (11.8)

	介護福祉施設	身近な医院・診療所	高度な医療が受けられる病院	身近な商店	大規模なショッピングセンター	集会所	市役所の出張所	幼稚園	小学校・中学校	大学・専門学校	公営住宅
地区A (n=277)	63 (22.7)	70 (25.3)	61 (22.0)	73 (26.4)	35 (12.6)	27 (9.7)	42 (15.2)	4 (1.4)	7 (2.5)	6 (2.2)	4 (1.4)
地区B (n=273)	53 (19.4)	47 (17.2)	58 (21.2)	80 (29.3)	22 (8.1)	20 (7.3)	12 (4.4)	4 (1.5)	6 (2.2)	2 (0.7)	8 (2.9)
地区C (n=475)	105 (22.1)	124 (26.1)	98 (20.6)	129 (27.2)	49 (10.3)	24 (5.1)	33 (6.9)	3 (0.6)	11 (2.3)	9 (1.9)	16 (3.4)
地区D (n=391)	90 (23.0)	72 (18.4)	98 (25.1)	95 (24.3)	44 (11.3)	21 (5.4)	42 (10.7)	18 (4.6)	12 (3.1)	7 (1.8)	15 (3.8)
地区E (n=224)	50 (22.3)	52 (23.2)	35 (15.6)	124 (55.4)	32 (14.3)	17 (7.6)	34 (15.2)	6 (2.7)	4 (1.8)	1 (0.4)	1 (0.4)
地区F (n=68)	20 (29.4)	11 (16.2)	10 (14.7)	11 (16.2)	12 (17.6)	2 (2.9)	8 (11.8)	7 (10.3)	14 (20.6)	1 (1.5)	0 (-)

	工業団地	農産物の直売所	市民農園	避難路や緊急時の輸送路となる幹線道路	歩道	防災センター	防災備蓄倉庫	その他	無回答
地区A (n=277)	11 (4.0)	28 (10.1)	12 (4.3)	30 (10.8)	48 (17.3)	25 (9.0)	37 (13.4)	24 (8.7)	33 (11.9)
地区B (n=273)	6 (2.2)	36 (13.2)	10 (3.7)	37 (13.6)	79 (28.9)	24 (8.8)	45 (16.5)	11 (4.0)	27 (9.9)
地区C (n=475)	4 (0.8)	54 (11.4)	25 (5.3)	57 (12.0)	170 (35.8)	43 (9.1)	84 (17.7)	33 (6.9)	36 (7.6)
地区D (n=391)	6 (1.5)	62 (15.9)	17 (4.3)	47 (12.0)	109 (27.9)	33 (8.4)	60 (15.3)	31 (7.9)	33 (8.4)
地区E (n=224)	5 (2.2)	35 (15.6)	13 (5.8)	34 (15.2)	58 (25.9)	19 (8.5)	45 (20.1)	17 (7.6)	17 (7.6)
地区F (n=68)	0 (-)	6 (8.8)	2 (2.9)	7 (10.3)	5 (7.4)	11 (16.2)	10 (14.7)	9 (13.2)	4 (5.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

5. 防災に対する意識や行動について

(1) 災害への強さに関する意識

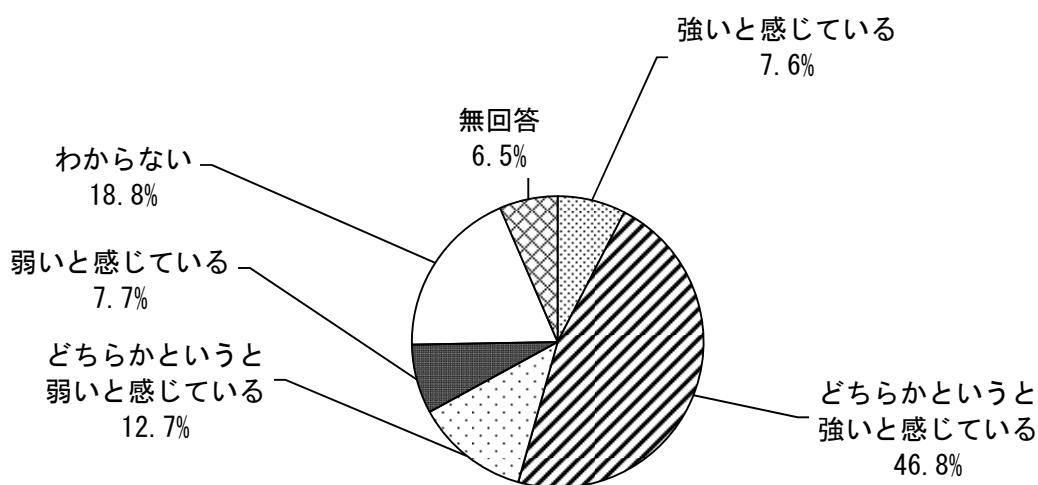
問7 あなたは、四街道市が災害（地震、土砂災害、水害等の自然災害）に対して、強いまちと感じていますか。次の中から最もよくあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

半数以上が災害に対して”強い”と感じている

災害への強さに関する意識についてみると、「強いと感じている」7.6%、「どちらかという強いと感じている」46.8%で、両者を合わせた54.4%が”強い”と感じています。

一方、「どちらかという弱いと感じている」は12.7%、「弱いと感じている」は7.7%となり、両者を合わせた”弱い”と感じている回答者は20.4%となっています。

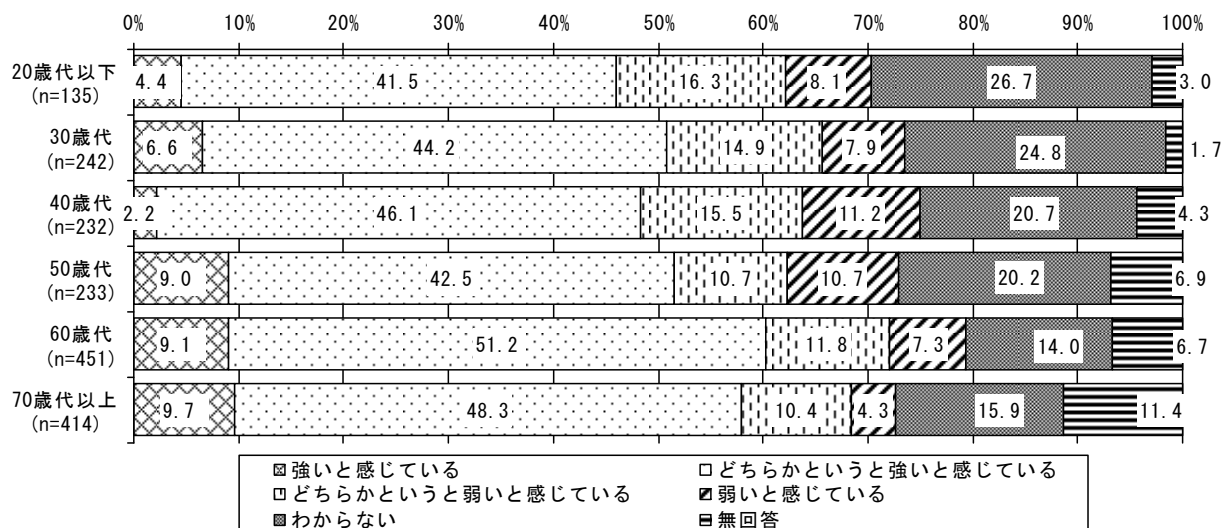
図 災害への強さに関する意識



【年代別】

60歳代（60.3%）で“強い”と回答する割合が最も高くなっていますが、20歳代以下（45.9%）と40歳代（48.3%）で半数を下回っています。

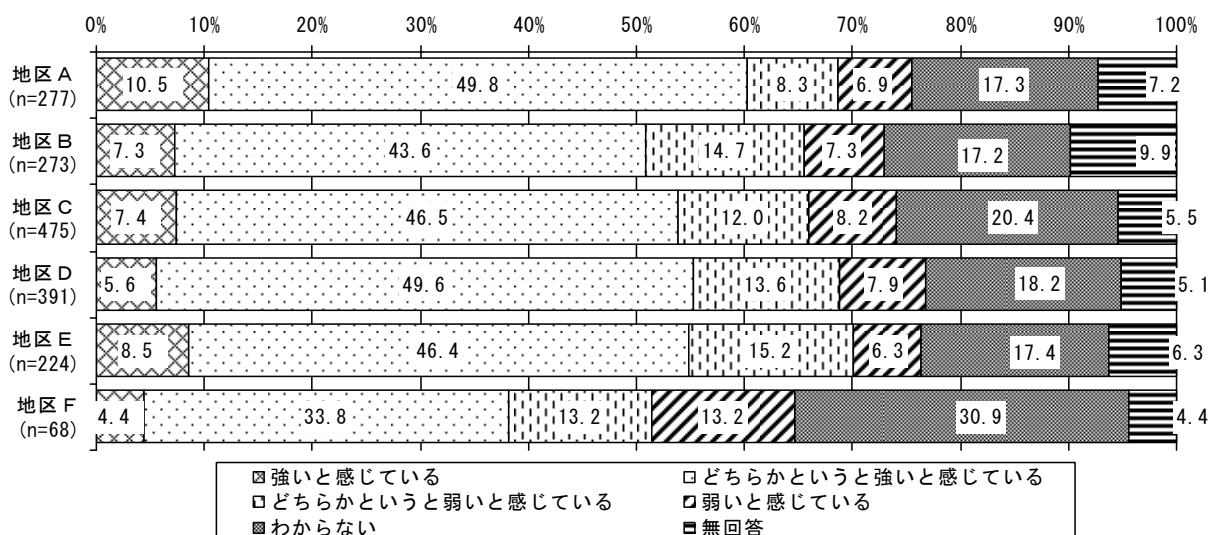
図 災害への強さに関する意識【年代別】



【居住地区別】

地区Aでは“強い”と回答する割合が60.3%で最も高く、他のB、C、D、Eの各地区でも半数を超える水準になるなかで、地区Fでは38.2%にとどまっていることが特徴的です。

図 災害への強さに関する意識【居住地区別】



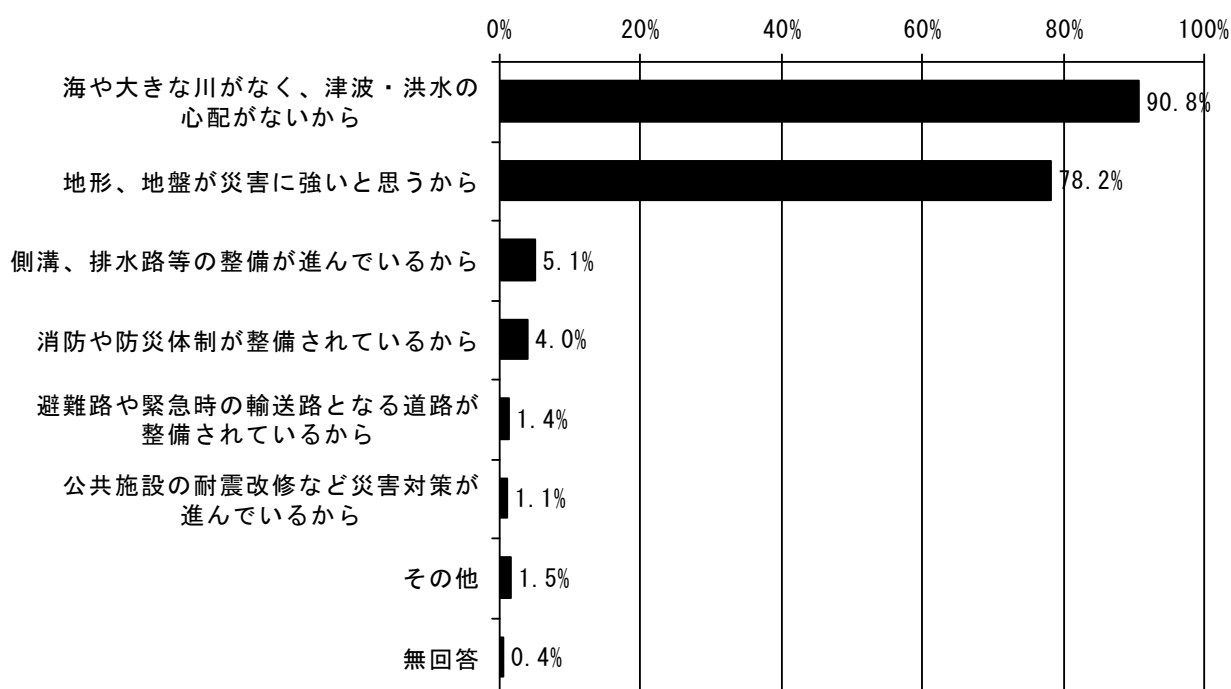
問7-1 問7で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

■問7で「強いと感じている」、「どちらかという強いと感じている」を選ばれた方

「海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから」が第1位

災害に“強い”と感じている理由は、「海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから」の90.8%が最も高く、次いで「地形、地盤が災害に強いと思うから」78.2%となっています。

図 災害に対して“強い”と感じる理由 (n=935)



◆四街道市が災害に強いと感じる理由（その他回答：14件）

件数	記述内容	主な回答
9件	震災で被害にあっていない	3.11で無事だった、今までの歴史が語っている

【年代別】

すべての年代で「海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから」が最も高くなっています。

表 災害に対して“強い”と感じる理由【年代別】

	地形、地盤が災害に強いと思うから	海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから	公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいるから	避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されているから	側溝、排水路等の整備が進んでいるから	消防や防災体制が整備されているから	その他	無回答
20歳代以下 (n=62)	37 (59.7)	59 (95.2)	2 (3.2)	1 (1.6)	3 (4.8)	2 (3.2)	4 (6.5)	0 (-)
30歳代 (n=123)	92 (74.8)	115 (93.5)	3 (2.4)	2 (1.6)	2 (1.6)	4 (3.3)	2 (1.6)	0 (-)
40歳代 (n=112)	86 (76.8)	91 (81.3)	1 (0.9)	1 (0.9)	5 (4.5)	2 (1.8)	5 (4.5)	0 (-)
50歳代 (n=120)	99 (82.5)	112 (93.3)	2 (1.7)	3 (2.5)	3 (1.7)	2 (2.5)	2 (1.7)	1 (0.8)
60歳代 (n=272)	222 (81.6)	250 (91.9)	2 (0.7)	4 (1.5)	21 (7.7)	10 (3.7)	0 (-)	1 (0.4)
70歳代以上 (n=240)	190 (79.2)	219 (91.3)	0 (-)	2 (0.8)	15 (6.3)	15 (6.3)	1 (0.4)	2 (0.8)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

すべての地区で「海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから」が最も高くなっています。

表 災害に対して“強い”と感じる理由【居住地区別】

	地形、地盤が災害に強いと思うから	海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから	公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいるから	避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されているから	側溝、排水路等の整備が進んでいるから	消防や防災体制が整備されているから	その他	無回答
地区A (n=167)	138 (82.6)	154 (92.2)	1 (0.6)	0 (-)	12 (7.2)	6 (3.6)	2 (1.2)	0 (-)
地区B (n=139)	102 (73.4)	128 (92.1)	1 (0.7)	2 (1.4)	9 (6.5)	5 (3.6)	2 (1.4)	0 (-)
地区C (n=256)	203 (79.3)	235 (91.8)	4 (1.6)	4 (1.6)	6 (2.3)	12 (4.7)	6 (2.3)	1 (0.4)
地区D (n=216)	163 (75.5)	194 (89.8)	2 (0.9)	4 (1.9)	14 (6.5)	5 (2.3)	4 (1.9)	2 (0.9)
地区E (n=123)	97 (78.9)	110 (89.4)	2 (1.6)	2 (1.6)	6 (4.9)	8 (6.5)	0 (-)	1 (0.8)
地区F (n=26)	20 (76.9)	24 (92.3)	0 (-)	1 (3.8)	1 (3.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

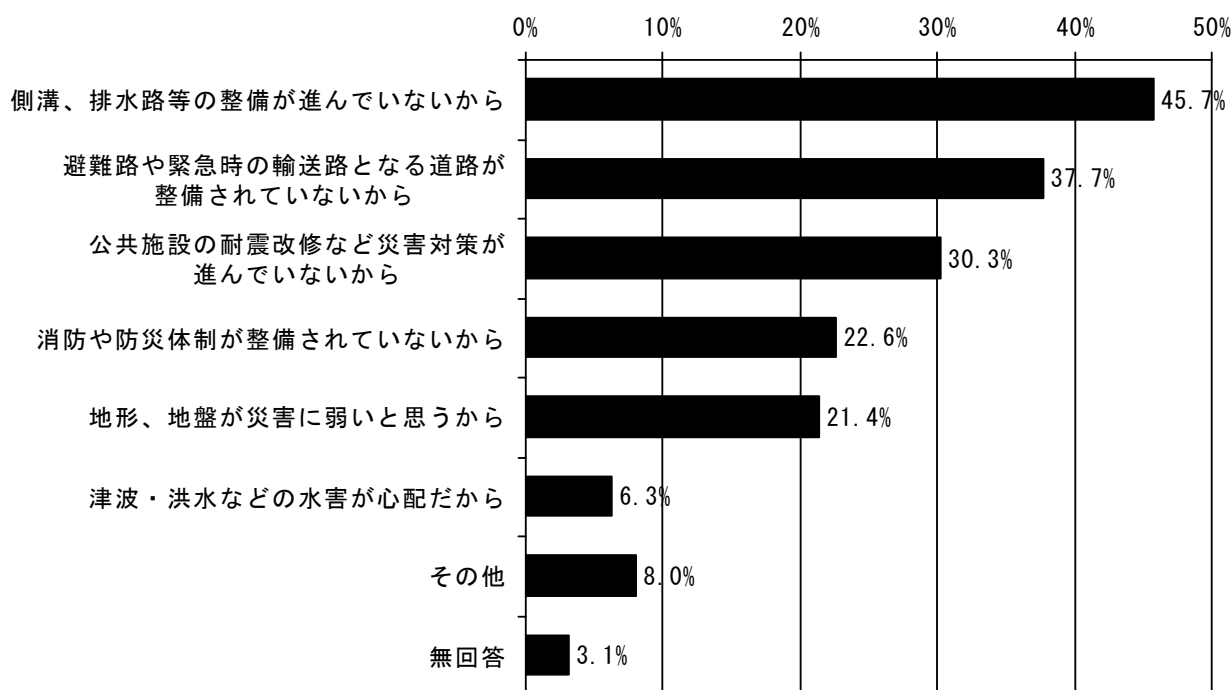
問7-2 問7で「3」または「4」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

■問7で「弱いと感じている」、「どちらかという弱いと感じている」を選ばれた方

「側溝、排水路等の整備が進んでいないから」が第1位

災害に“弱い”と感じている理由は、「側溝、排水路等の整備が進んでいないから」の45.7%が最も高く、次いで「避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから」37.7%、「公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいないから」30.3%などとなっています。

図 災害に対して“弱い”と感じる理由 (n=350)



◆四街道市が災害に弱いと感じる理由（その他回答：28件）

件数	記述内容	主な回答
9件	意識・知識の欠如	市民の防災に対する意識・知識が低い、行政が消極的、近所付き合いがない
5件	震災で被害にあった	停電した、復旧が遅かった

【年代別】

20歳代以下は「公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいないから」、30歳代～60歳代は「側溝、排水路等の整備が進んでいないから」、70歳代以上は「避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから」が最も高くなっています。

表 災害に対して“弱い”と感じる理由【年代別】

	地形、地盤が災害に弱いと思うから	津波・洪水などの水害が心配だから	公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいないから	避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから	側溝、排水路等の整備が進んでいないから	消防や防災体制が整備されていないから	その他	無回答
20歳代以下 (n=33)	8 (24.2)	2 (6.1)	14 (42.4)	13 (39.4)	7 (21.2)	6 (18.2)	5 (15.2)	1 (3.0)
30歳代 (n=55)	15 (27.3)	6 (10.9)	14 (25.5)	15 (27.3)	28 (50.9)	11 (20.0)	7 (12.7)	1 (1.8)
40歳代 (n=62)	8 (12.9)	4 (6.5)	20 (32.3)	25 (40.3)	34 (54.8)	11 (17.7)	7 (11.3)	0 (-)
50歳代 (n=50)	5 (10.0)	1 (2.0)	17 (34.0)	16 (32.0)	27 (54.0)	12 (24.0)	2 (4.0)	3 (6.0)
60歳代 (n=86)	21 (24.4)	5 (5.8)	22 (25.6)	35 (40.7)	42 (48.8)	22 (25.6)	5 (5.8)	2 (2.3)
70歳代以上 (n=61)	16 (26.2)	3 (4.9)	19 (31.1)	27 (44.3)	22 (36.1)	17 (27.9)	2 (3.3)	3 (4.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区Aは「避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから」、地区B、地区C、地区Dは「側溝、排水路等の整備が進んでいないから」、地区Eは「避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから」及び「側溝、排水路等の整備が進んでいないから」（同率）、地区Fは「消防や防災体制が整備されていないから」が最も高くなっています。

表 災害に対して“弱い”と感じる理由【居住地区別】

	地形、地盤が災害に弱いと思うから	津波・洪水などの水害が心配だから	公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいないから	避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから	側溝、排水路等の整備が進んでいないから	消防や防災体制が整備されていないから	その他	無回答
地区A (n=42)	10 (23.8)	0 (-)	10 (23.8)	19 (45.2)	15 (35.7)	12 (28.6)	5 (11.9)	2 (4.8)
地区B (n=60)	16 (26.7)	8 (13.3)	18 (30.0)	20 (33.3)	26 (43.3)	16 (26.7)	3 (5.0)	3 (5.0)
地区C (n=96)	14 (14.6)	9 (9.4)	31 (32.3)	32 (33.3)	55 (57.3)	16 (16.7)	7 (7.3)	3 (3.1)
地区D (n=84)	20 (23.8)	5 (6.0)	25 (29.8)	34 (40.5)	43 (51.2)	12 (14.3)	6 (7.1)	1 (1.2)
地区E (n=48)	11 (22.9)	0 (-)	17 (35.4)	19 (39.6)	19 (39.6)	11 (22.9)	6 (12.5)	1 (2.1)
地区F (n=18)	4 (22.2)	0 (-)	5 (27.8)	8 (44.4)	1 (5.6)	12 (66.7)	1 (5.6)	0 (-)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

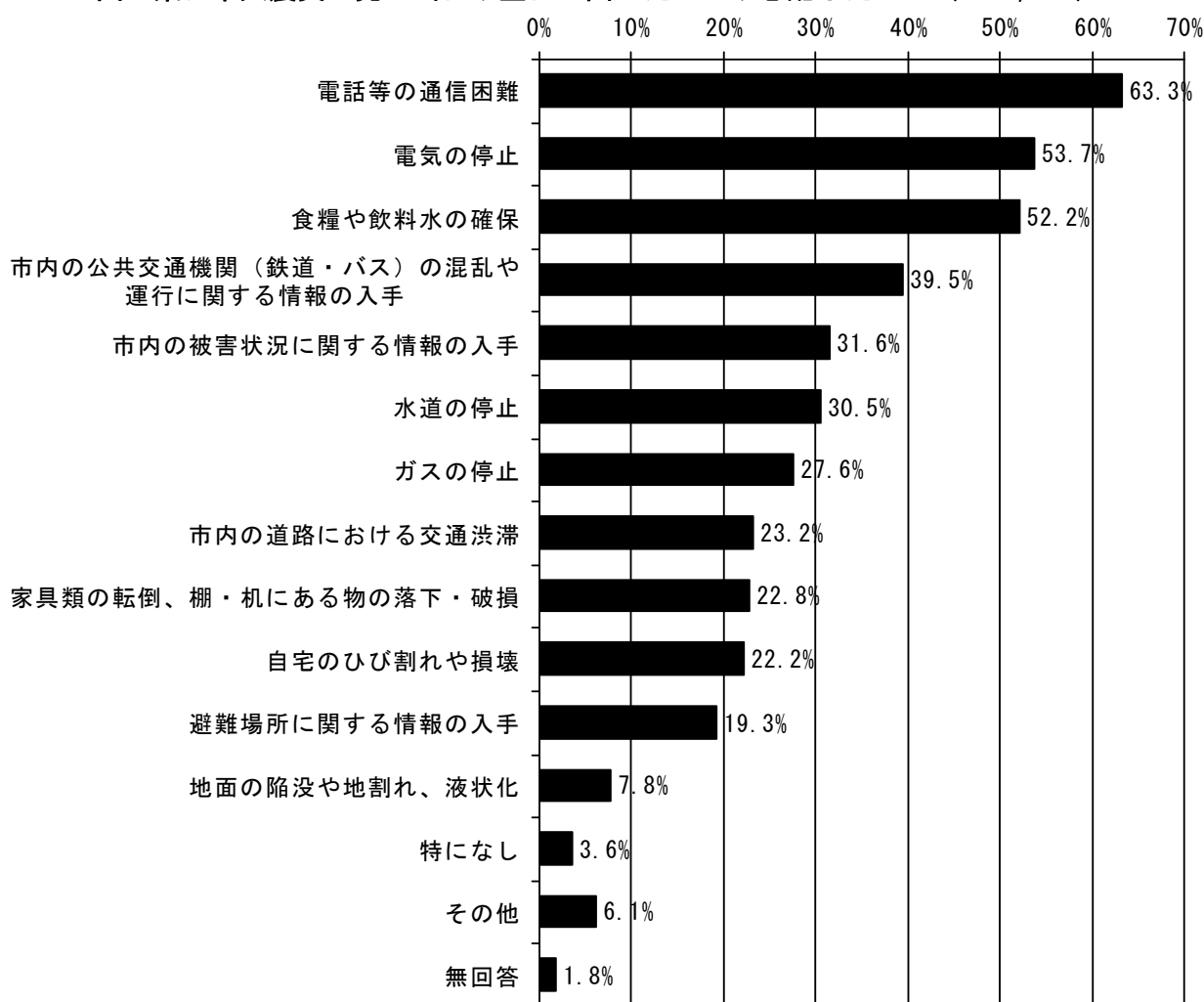
(2) 防災対策について

問8 東日本大震災の発生当日や翌日に、あなたが困ったことや心配したことは何ですか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

「電話等の通信困難」が63.3%で第1位

東日本大震災の発生当日や翌日に困ったことや心配したことは、「電話等の通信困難」の63.3%が最も高く、次いで「電気の停止」53.7%、「食糧や飲料水の確保」52.2%などとなっています。

図 東日本大震災の発生当日や翌日に困ったことや心配したこと (n=1,720)



◆東日本大震災発生当日や翌日に困ったことや心配したこと（その他回答：103件）

件数	記述内容	主な回答
39件	物資等の調達	ガソリン・灯油が手に入れられなかった、GSの渋滞がひどかった
14件	連絡手段の確保	家族・親族の安否確認
8件	水道水から赤水	—
7件	帰宅困難	都心からの帰宅に苦労した

【年代別】

20歳代以下～60歳代は「電話等の通信困難」、70歳代以上は「電気の停止」が最も高くなっています。また、20歳代以下で、「市内の公共交通機関の混乱や運行に関する情報の入手」の割合が高いことが特徴的といえます。

表 東日本大震災の発生当日や翌日に困ったことや心配したこと【年代別】

	市内の公共交通機関（鉄道・バス）の混乱や運行に関する情報の入手	市内の被害状況に関する情報の入手	避難場所に関する情報の入手	食糧や飲料水の確保	家具類の転倒、棚・机にある物の落下・破損	自宅のひび割れや損壊	地面の陥没や地割れ、液状化	市内の道路における交通渋滞
20歳代以下 (n=135)	77 (57.0)	54 (40.0)	31 (23.0)	85 (63.0)	38 (28.1)	31 (23.0)	17 (12.6)	47 (34.8)
30歳代 (n=242)	96 (39.7)	89 (36.8)	46 (19.0)	157 (64.9)	49 (20.2)	46 (19.0)	16 (6.6)	61 (25.2)
40歳代 (n=232)	97 (41.8)	76 (32.8)	46 (19.8)	142 (61.2)	54 (23.3)	55 (23.7)	19 (8.2)	66 (28.4)
50歳代 (n=233)	107 (45.9)	72 (30.9)	39 (16.7)	112 (48.1)	61 (26.2)	49 (21.0)	17 (7.3)	66 (28.3)
60歳代 (n=451)	153 (33.9)	134 (29.7)	84 (18.6)	216 (47.9)	91 (20.2)	99 (22.0)	34 (7.5)	94 (20.8)
70歳代以上 (n=414)	140 (33.8)	113 (27.3)	82 (19.8)	179 (43.2)	98 (23.7)	98 (23.7)	29 (7.0)	62 (15.0)

	電話等の通信困難	水道の停止	電気の停止	ガスの停止	特になし	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	87 (64.4)	50 (37.0)	82 (60.7)	41 (30.4)	3 (2.2)	9 (6.7)	1 (0.7)
30歳代 (n=242)	163 (67.4)	73 (30.2)	136 (56.2)	65 (26.9)	7 (2.9)	24 (9.9)	1 (0.4)
40歳代 (n=232)	164 (70.7)	68 (29.3)	104 (44.8)	57 (24.6)	2 (0.9)	19 (8.2)	0 (-)
50歳代 (n=233)	164 (70.4)	63 (27.0)	126 (54.1)	63 (27.0)	2 (0.9)	20 (8.6)	3 (1.3)
60歳代 (n=451)	286 (63.4)	131 (29.0)	243 (53.9)	117 (25.9)	18 (4.0)	19 (4.2)	9 (2.0)
70歳代以上 (n=414)	218 (52.7)	136 (32.9)	227 (54.8)	128 (30.9)	28 (6.8)	13 (3.1)	17 (4.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

地区Eは「電気の停止」、他の地区は「電話等の通信困難」が最も高くなっています。

表 東日本大震災の発生当日や翌日に困ったことや心配したこと【居住地区別】

	市内の公共交通機関（鉄道・バス）の混乱や運行に関する情報の入手	市内の被害状況に関する情報の入手	避難場所に関する情報の入手	食糧や飲料水の確保	家具類の転倒、棚・机にある物の落下・破損	自宅のひび割れや損壊	地面の陥没や地割れ、液状化	市内の道路における交通渋滞
地区A (n=277)	100 (36.1)	84 (30.3)	44 (15.9)	129 (46.6)	82 (29.6)	68 (24.5)	16 (5.8)	53 (19.1)
地区B (n=273)	92 (33.7)	76 (27.8)	51 (18.7)	135 (49.5)	69 (25.3)	80 (29.3)	25 (9.2)	51 (18.7)
地区C (n=475)	201 (42.3)	158 (33.3)	117 (24.6)	274 (57.7)	127 (26.7)	112 (23.6)	36 (7.6)	113 (23.8)
地区D (n=391)	152 (38.9)	123 (31.5)	65 (16.6)	220 (56.3)	65 (16.6)	76 (19.4)	35 (9.0)	96 (24.6)
地区E (n=224)	98 (43.8)	80 (35.7)	36 (16.1)	96 (42.9)	31 (13.8)	32 (14.3)	14 (6.3)	66 (29.5)
地区F (n=68)	29 (42.6)	17 (25.0)	17 (25.0)	39 (57.4)	17 (25.0)	12 (17.6)	7 (10.3)	16 (23.5)

	電話等の通信困難	水道の停止	電気の停止	ガスの停止	特になし	その他	無回答
地区A (n=277)	164 (59.2)	81 (29.2)	123 (44.4)	86 (31.0)	14 (5.1)	16 (5.8)	9 (3.2)
地区B (n=273)	168 (61.5)	70 (25.6)	131 (48.0)	59 (21.6)	13 (4.8)	19 (7.0)	3 (1.1)
地区C (n=475)	325 (68.4)	159 (33.5)	212 (44.6)	124 (26.1)	14 (2.9)	31 (6.5)	7 (1.5)
地区D (n=391)	242 (61.9)	132 (33.8)	237 (60.6)	112 (28.6)	13 (3.3)	25 (6.4)	7 (1.8)
地区E (n=224)	143 (63.8)	61 (27.2)	184 (82.1)	78 (34.8)	5 (2.2)	10 (4.5)	4 (1.8)
地区F (n=68)	42 (61.8)	21 (30.9)	34 (50.0)	15 (22.1)	0 (-)	3 (4.4)	0 (-)

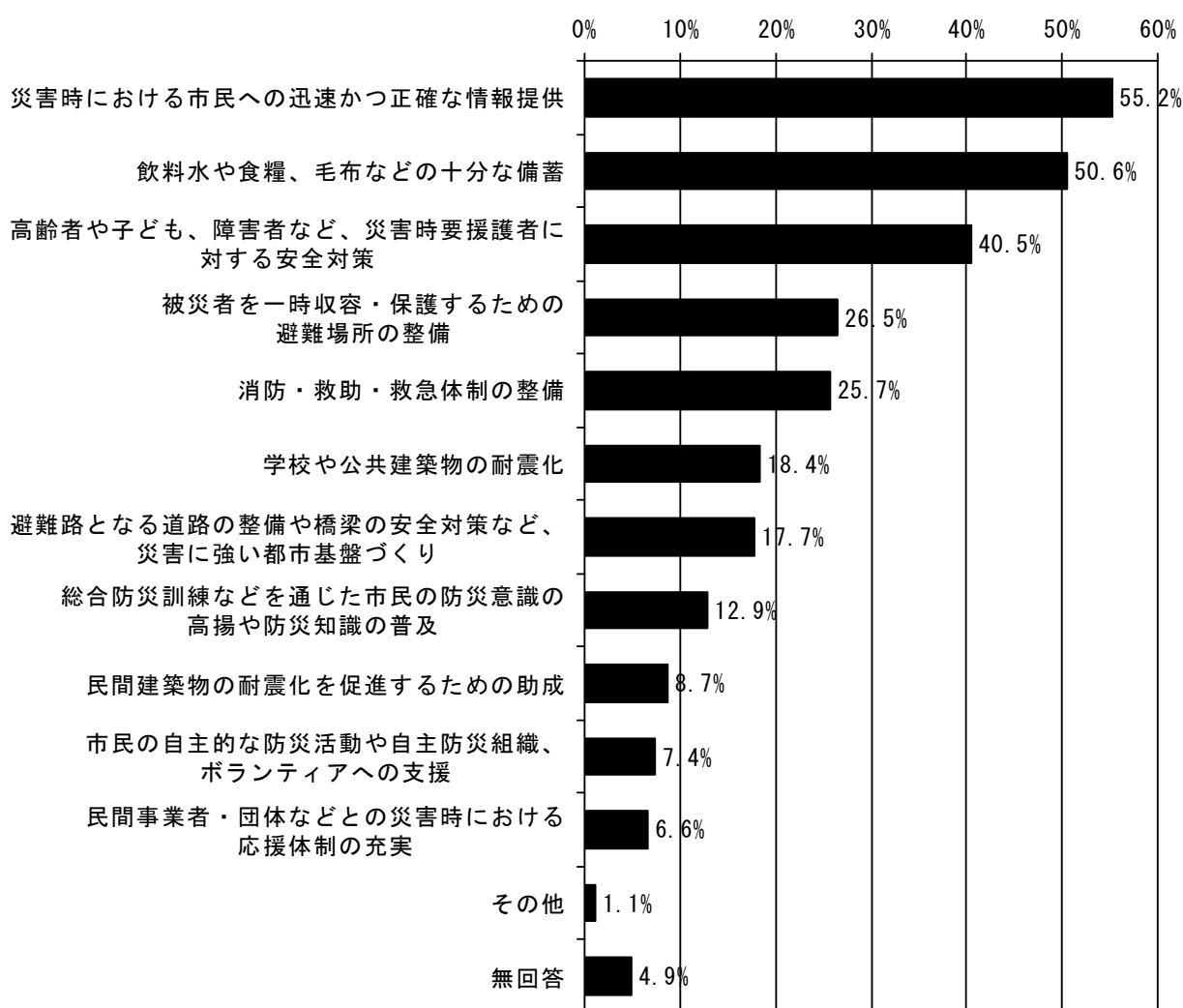
※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

問9 あなたが、防災対策として、四街道市に特に力を入れてほしい取り組みは何ですか。次の中からあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

「災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供」が第1位

特に力を入れてほしい取り組みは、「災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供」の55.2%が最も高く、次いで「飲料水や食糧、毛布などの十分な備蓄」50.6%、「高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策」40.5%などとなっています。

図 防災対策として特に力を入れてほしい取り組み (n=1,720)



◆特に力をいれて欲しい防災対策 (その他回答：19件)

件数	記述内容	主な回答
6件	市民に対する情報発信	想定される震災と対策状況の現状の情報公開
5件	避難所の充実	ペットの保護、バリアフリー化、トイレ・下水の整備

【年代別】

20歳代以下は「飲料水や食糧、毛布などの十分な備蓄」、30歳代は「飲料水や食料、毛布などの十分な備蓄」及び「災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供」（同率）、40歳代～60歳代は「災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供」、70歳代以上は「高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策」が最も高くなっています。

また、「総合防災訓練などを通じた市民の防災意識の高揚や防災知識の普及」は年齢が高いほど、「飲料水や食料、毛布などの十分な備蓄」は年齢が低いほど割合が高い傾向があることが特徴的といえます。

表 防災対策として特に力を入れてほしい取り組み【年代別】

	総合防災訓練などを通じた市民の防災意識の高揚や防災知識の普及	市民の自主的な防災活動や自主防災組織、ボランティアへの支援	高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策	災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供	被災者を一時収容・保護するための避難場所の整備	飲料水や食糧、毛布などの十分な備蓄	消防・救助・救急体制の整備
20歳代以下 (n=135)	11 (8.1)	6 (4.4)	43 (31.9)	75 (55.6)	31 (23.0)	94 (69.6)	40 (29.6)
30歳代 (n=242)	21 (8.7)	18 (7.4)	92 (38.0)	136 (56.2)	53 (21.9)	136 (56.2)	58 (24.0)
40歳代 (n=232)	20 (8.6)	11 (4.7)	70 (30.2)	128 (55.2)	64 (27.6)	126 (54.3)	61 (26.3)
50歳代 (n=233)	28 (12.0)	22 (9.4)	80 (34.3)	142 (60.9)	56 (24.0)	108 (46.4)	83 (35.6)
60歳代 (n=451)	74 (16.4)	36 (8.0)	179 (39.7)	256 (56.8)	132 (29.3)	217 (48.1)	102 (22.6)
70歳代以上 (n=414)	65 (15.7)	32 (7.7)	230 (55.6)	204 (49.3)	112 (27.1)	180 (43.5)	96 (23.2)

	民間事業者・団体などの災害時における応援体制の充実	避難路となる道路の整備や橋梁の安全対策など、災害に強い都市基盤づくり	学校や公共建築物の耐震化	民間建築物の耐震化を促進するための助成	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	8 (5.9)	28 (20.7)	29 (21.5)	13 (9.6)	1 (0.7)	2 (1.5)
30歳代 (n=242)	13 (5.4)	45 (18.6)	66 (27.3)	13 (5.4)	3 (1.2)	11 (4.5)
40歳代 (n=232)	16 (6.9)	57 (24.6)	60 (25.9)	16 (6.9)	6 (2.6)	9 (3.9)
50歳代 (n=233)	19 (8.2)	46 (19.7)	39 (16.7)	16 (6.9)	4 (1.7)	9 (3.9)
60歳代 (n=451)	37 (8.2)	73 (16.2)	73 (16.2)	51 (11.3)	3 (0.7)	18 (4.0)
70歳代以上 (n=414)	20 (4.8)	56 (13.5)	46 (11.1)	41 (9.9)	2 (0.5)	35 (8.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

すべての地区で「災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供」が最も高く、「飲料水や食料、毛布などの十分な備蓄」、「高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策」の順となっており、地区別の差異はあまりみられない結果となっています。

表 防災対策として特に力を入れてほしい取り組み【居住地区別】

	総合防災訓練などを通じた市民の防災意識の高揚や防災知識の普及	市民の自主的な防災活動や自主防災組織、ボランティアへの支援	高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策	災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供	被災者を一時収容・保護するための避難場所の整備	飲料水や食糧、毛布などの十分な備蓄	消防・救助・救急体制の整備
地区 A (n=277)	38 (13.7)	19 (6.9)	122 (44.0)	154 (55.6)	74 (26.7)	149 (53.8)	69 (24.9)
地区 B (n=273)	34 (12.5)	21 (7.7)	129 (47.3)	144 (52.7)	75 (27.5)	126 (46.2)	69 (25.3)
地区 C (n=475)	62 (13.1)	35 (7.4)	176 (37.1)	280 (58.9)	130 (27.4)	263 (55.4)	131 (27.6)
地区 D (n=391)	48 (12.3)	33 (8.4)	147 (37.6)	194 (49.6)	100 (25.6)	184 (47.1)	95 (24.3)
地区 E (n=224)	28 (12.5)	14 (6.3)	95 (42.4)	129 (57.6)	58 (25.9)	108 (48.2)	56 (25.0)
地区 F (n=68)	10 (14.7)	4 (5.9)	25 (36.8)	40 (58.8)	14 (20.6)	35 (51.5)	21 (30.9)

	民間事業者・団体などの災害時における応援体制の充実	避難路となる道路の整備や橋梁の安全対策など、災害に強い都市基盤づくり	学校や公共建築物の耐震化	民間建築物の耐震化を促進するための助成	その他	無回答
地区 A (n=277)	12 (4.3)	37 (13.4)	50 (18.1)	22 (7.9)	2 (0.7)	14 (5.1)
地区 B (n=273)	21 (7.7)	46 (16.8)	51 (18.7)	23 (8.4)	4 (1.5)	12 (4.4)
地区 C (n=475)	31 (6.5)	88 (18.5)	84 (17.7)	50 (10.5)	2 (0.4)	16 (3.4)
地区 D (n=391)	26 (6.6)	77 (19.7)	89 (22.8)	37 (9.5)	9 (2.3)	18 (4.6)
地区 E (n=224)	18 (8.0)	47 (21.0)	26 (11.6)	17 (7.6)	1 (0.4)	17 (7.6)
地区 F (n=68)	5 (7.4)	8 (11.8)	12 (17.6)	1 (1.5)	1 (1.5)	5 (7.4)

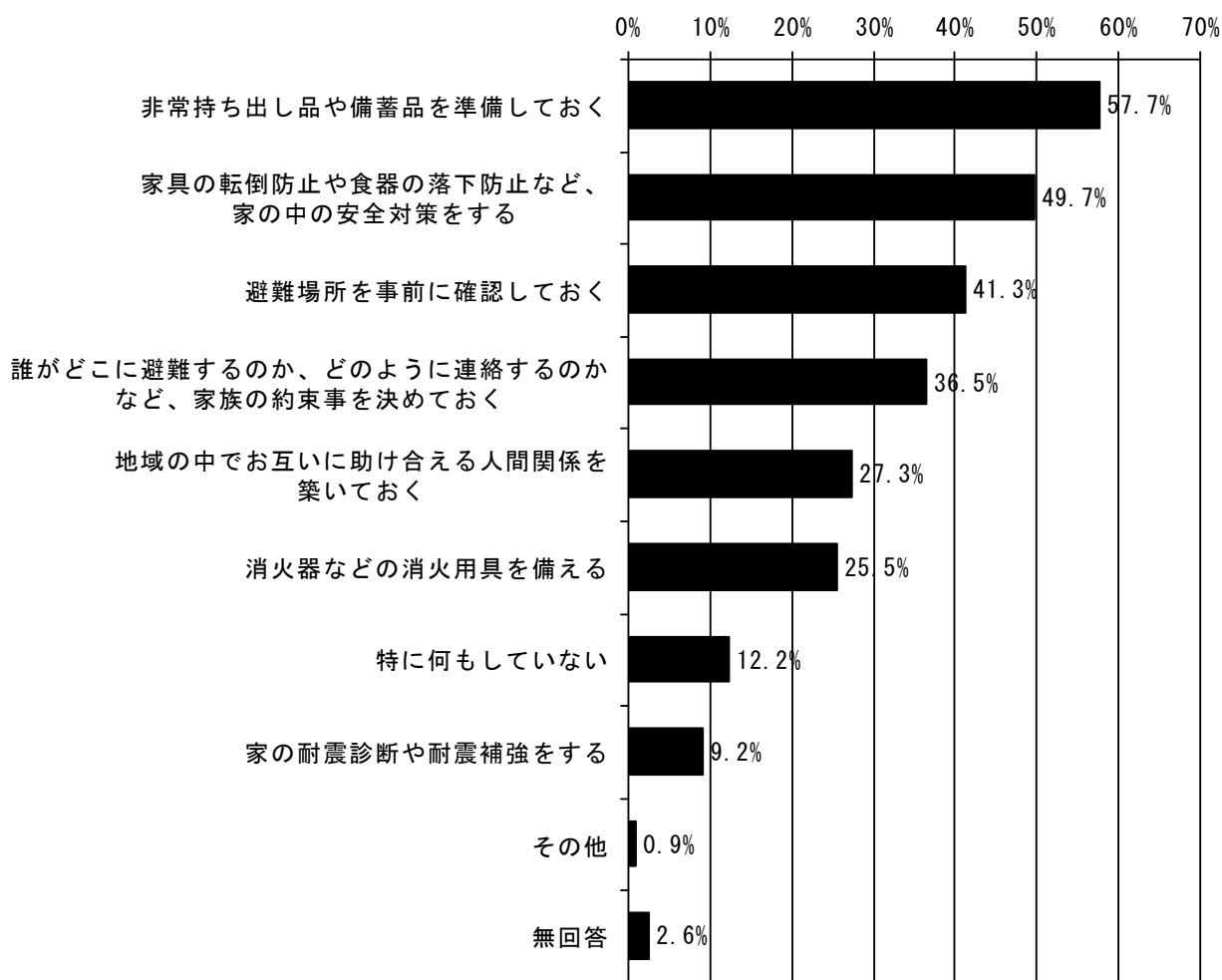
※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

問10 あなた（ご家族を含む）は、日ごろ、震災があった場合に備え、どのような対策をしていますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

「非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく」が第1位

日ごろから行っている震災への備え・対策は、「非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく」の57.7%が最も高く、次いで「家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする」49.7%、「避難場所を事前に確認しておく」41.3%などとなっています。

図 日ごろから行っている震災への備え・対策（n=1,720）



◆日ごろ震災があった場合に備えて対策していること（その他回答：16件）

件数	記述内容	主な回答
5件	特になし	年齢・持病・ペット・要介護者がいるので、逃げられない
5件	必要物資の用意	—

【年代別】

すべての年代で、「非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく」が最も高く、「家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする」がこれに次いでいることは全年代に共通しています。

表 日ごろから行っている震災への備え・対策【年代別】

	誰がどこに避難するか、どのように連絡するのかなど、家族の約束事を決めておく	避難場所を事前に確認しておく	非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく	地域の中でお互いに助け合える人間関係を築いておく	家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする	家の耐震診断や耐震補強をする	消火器などの消火用具を備える	特に何もしていない	その他	無回答
20歳代以下 (n=135)	53 (39.3)	49 (36.3)	65 (48.1)	32 (23.7)	56 (41.5)	8 (5.9)	21 (15.6)	24 (17.8)	1 (0.7)	0 (-)
30歳代 (n=242)	95 (39.3)	92 (38.0)	124 (51.2)	66 (27.3)	109 (45.0)	23 (9.5)	48 (19.8)	35 (14.5)	1 (0.4)	3 (1.2)
40歳代 (n=232)	99 (42.7)	84 (36.2)	141 (60.8)	61 (26.3)	110 (47.4)	22 (9.5)	35 (15.1)	30 (12.9)	2 (0.9)	3 (1.3)
50歳代 (n=233)	85 (36.5)	98 (42.1)	130 (55.8)	55 (23.6)	113 (48.5)	14 (6.0)	51 (21.9)	25 (10.7)	3 (1.3)	5 (2.1)
60歳代 (n=451)	153 (33.9)	193 (42.8)	266 (59.0)	124 (27.5)	238 (52.8)	37 (8.2)	143 (31.7)	52 (11.5)	5 (1.1)	12 (2.7)
70歳代以上 (n=414)	137 (33.1)	190 (45.9)	258 (62.3)	130 (31.4)	222 (53.6)	53 (12.8)	137 (33.1)	41 (9.9)	4 (1.0)	21 (5.1)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

すべての地区で「非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく」が最も高く、「家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする」、「避難場所を事前に確認しておく」がこれに次いでおり、市全体と同様で地区ごとの差異はあまりみられない結果となっています。

表 日ごろから行っている震災への備え・対策【居住地区別】

	誰がどこに避難するか、どのように連絡するのかなど、家族の約束事を決めておく	避難場所を事前に確認しておく	非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく	地域の中でお互いに助け合える人間関係を築いておく	家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする	家の耐震診断や耐震補強をする	消火器などの消火用具を備える	特に何もしていない	その他	無回答
地区A (n=277)	88 (31.8)	113 (40.8)	158 (57.0)	75 (27.1)	150 (54.2)	24 (8.7)	75 (27.1)	32 (11.6)	3 (1.1)	7 (2.5)
地区B (n=273)	93 (34.1)	112 (41.0)	144 (52.7)	91 (33.3)	118 (43.2)	27 (9.9)	66 (24.2)	37 (13.6)	2 (0.7)	8 (2.9)
地区C (n=475)	189 (39.8)	208 (43.8)	272 (57.3)	124 (26.1)	239 (50.3)	43 (9.1)	101 (21.3)	57 (12.0)	4 (0.8)	11 (2.3)
地区D (n=391)	156 (39.9)	170 (43.5)	236 (60.4)	99 (25.3)	195 (49.9)	33 (8.4)	105 (26.9)	40 (10.2)	6 (1.5)	11 (2.8)
地区E (n=224)	77 (34.4)	79 (35.3)	132 (58.9)	60 (26.8)	106 (47.3)	25 (11.2)	76 (33.9)	29 (12.9)	0 (-)	4 (1.8)
地区F (n=68)	21 (30.9)	24 (35.3)	43 (63.2)	20 (29.4)	39 (57.4)	5 (7.4)	12 (17.6)	13 (19.1)	1 (1.5)	2 (2.9)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

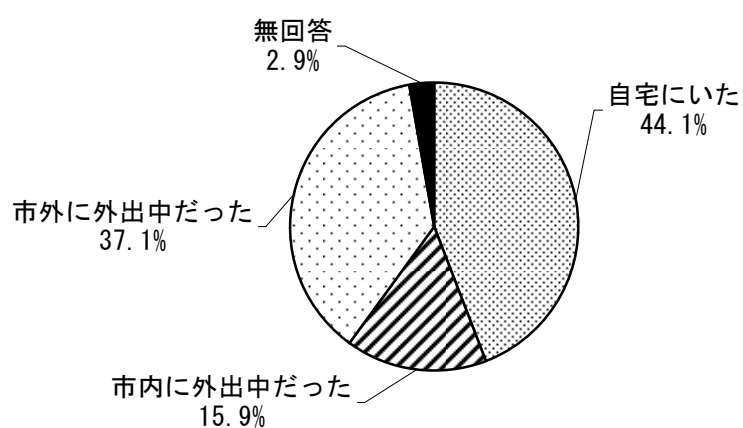
(3) 震災発生時の状況・行動について

問11 東日本大震災が発生した時、あなたは自宅にいましたか。それとも、外出中でしたか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

「自宅にいた」が約半数で第1位

震災発生時の状況は、「自宅にいた」44.1%が最も高く、次いで「市外に外出中だった」37.1%、「市内外出中だった」15.9%となっています。

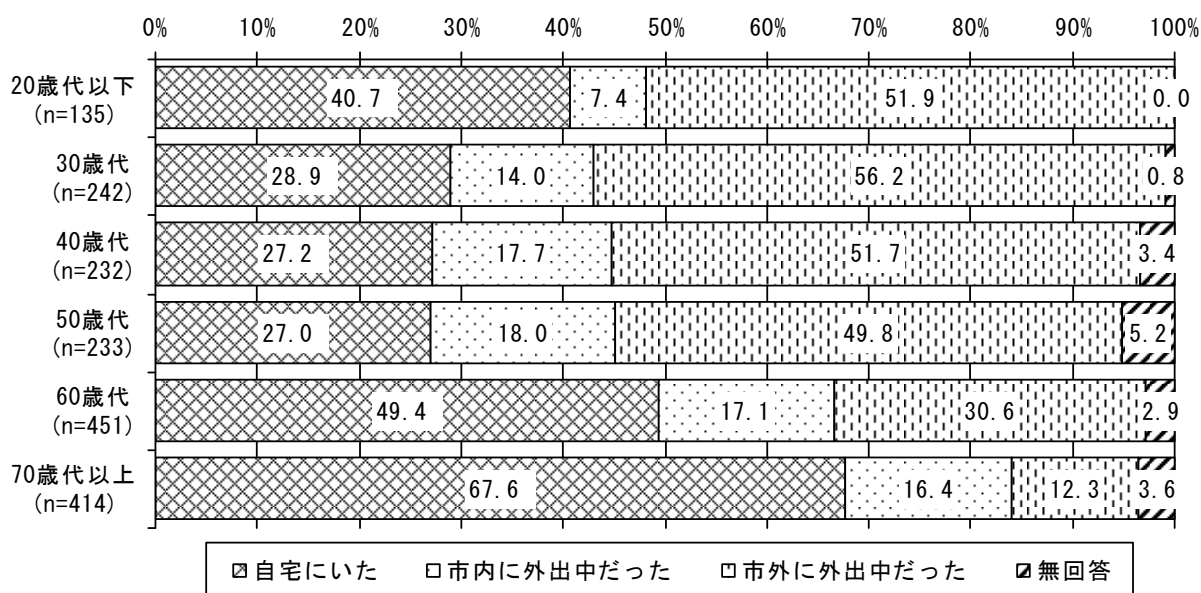
図 震災発生時の状況 (n=1,720)



【年代別】

50歳代以下は「市外に外出中だった」、60歳代以上は「自宅にいた」が最も高くなっています。

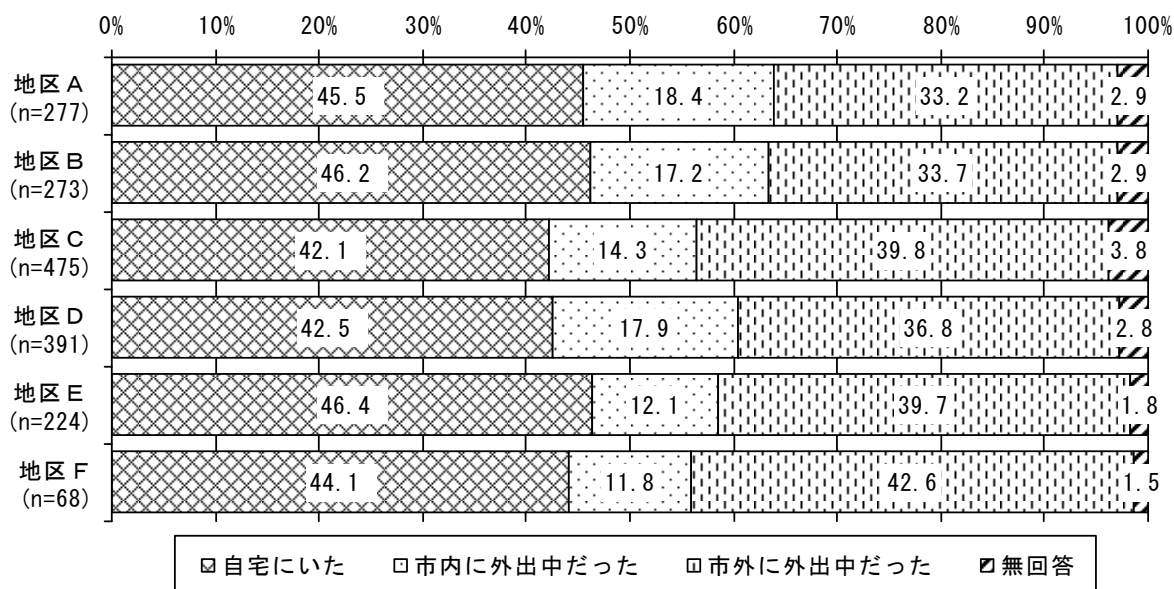
図 震災発生時の状況【年代別】



【居住地区別】

すべての地区で「自宅にいた」が最も高くなっています。

図 震災発生時の状況【居住地区別】



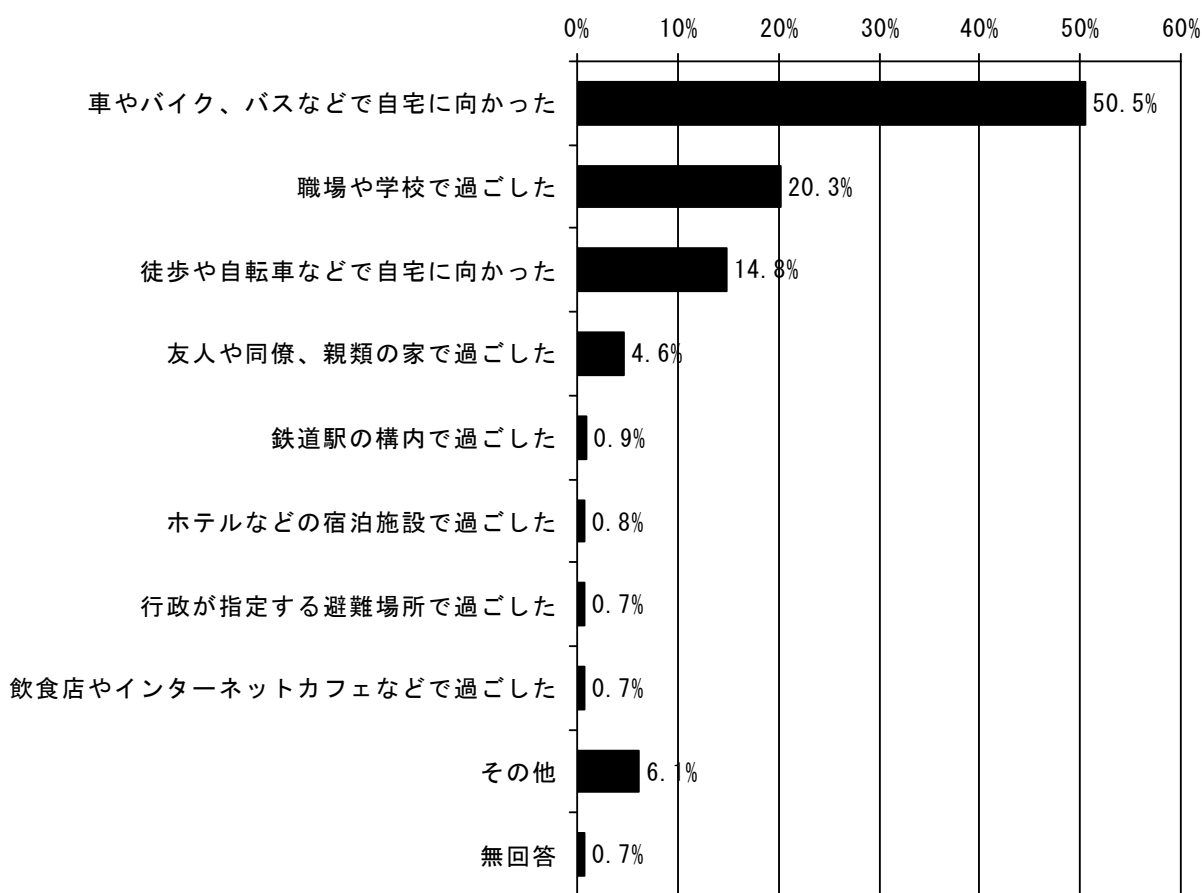
問12 問11で「2」または「3」を選んだ方に伺います。帰宅するまでの間に、あなたはどのような行動をとりましたか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

■問11で「市内に外出中だった」または「市外に外出中だった」を選ばれた方

「車やバイク、バスなどで自宅に向かった」が第1位

外出先から帰宅するまでの間にとった行動は、「車やバイク、バスなどで自宅に向かった」の50.5%が最も高く、次いで「職場や学校で過ごした」20.3%、「徒歩や自転車などで自宅に向かった」14.8%、などとなっています。

図 外出先から帰宅するまでの間にとった行動 (n=911)



◆東日本大震災発生時に外出していた場合にとった行動（その他回答：53件）

件数	記述内容	主な回答
14件	出張・旅行・合宿を継続	—
14件	自宅以外に宿泊	勤務先・友人宅・親族の家・公共施設等に宿泊
14件	帰宅	家族・知人の自動車で送ってもらった、子供を迎えに行き帰宅した

【年代別】

すべての年代で、「車やバイク、バスなどで自宅に向かった」が最も高くなっています。

また、70歳代以上は「徒歩や自転車などで自宅に向かった」、40歳代～50歳代は「職場や学校で過ごした」の割合がやや高くなっています。

表 外出先から帰宅するまでの間にとった行動【年代別】

	車やバイク、バスなどで自宅に向かった	徒歩や自転車などで自宅に向かった	職場や学校で過ごした	行政が指定する避難場所ですぐに過ごした	鉄道駅の構内で過ごした	ホテルなどの宿泊施設で過ごした	飲食店やインターネットカフェなどで過ごした	友人や同僚、親類の家で過ごした	その他	無回答
20歳代以下 (n=90)	34 (42.5)	10 (12.5)	15 (18.8)	0 (-)	0 (-)	1 (1.3)	0 (-)	11 (13.8)	9 (11.3)	0 (-)
30歳代 (n=170)	92 (54.1)	18 (10.6)	43 (25.3)	0 (-)	1 (0.6)	2 (1.2)	0 (-)	9 (5.3)	5 (2.9)	0 (-)
40歳代 (n=161)	80 (49.7)	19 (11.8)	47 (29.2)	0 (-)	2 (1.2)	1 (0.6)	2 (1.2)	1 (0.6)	8 (5.0)	1 (0.6)
50歳代 (n=158)	76 (48.1)	20 (12.7)	46 (29.1)	2 (1.3)	1 (0.6)	2 (1.3)	0 (-)	4 (2.5)	7 (4.4)	0 (-)
60歳代 (n=215)	117 (54.4)	33 (15.3)	30 (14.0)	2 (0.9)	3 (1.4)	1 (0.5)	2 (0.9)	10 (4.7)	15 (7.0)	2 (0.9)
70歳代以上 (n=119)	58 (48.7)	34 (28.6)	3 (2.5)	2 (1.7)	1 (0.8)	0 (-)	2 (1.7)	5 (4.2)	11 (9.2)	3 (2.5)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

【居住地区別】

すべての地区で、「車やバイク、バスなどで自宅に向かった」が最も高くなっており、地区ごとの差異はあまりみられない結果となっています。

表 外出先から帰宅するまでの間にとった行動【居住地区別】

	車やバイク、バスなどで自宅に向かった	徒歩や自転車などで自宅に向かった	職場や学校で過ごした	行政が指定する避難場所ですぐに過ごした	鉄道駅の構内で過ごした	ホテルなどの宿泊施設で過ごした	飲食店やインターネットカフェなどで過ごした	友人や同僚、親類の家で過ごした	その他	無回答
地区A (n=143)	78 (54.5)	17 (11.9)	33 (23.1)	1 (0.7)	3 (2.1)	0 (-)	1 (0.7)	5 (3.5)	5 (3.5)	0 (-)
地区B (n=139)	68 (48.9)	18 (12.9)	25 (18.0)	1 (0.7)	0 (-)	2 (1.4)	2 (1.4)	8 (5.8)	14 (10.1)	1 (0.7)
地区C (n=257)	121 (47.1)	43 (16.7)	56 (21.8)	1 (0.4)	4 (1.6)	1 (0.4)	1 (0.4)	11 (4.3)	15 (5.8)	4 (1.6)
地区D (n=214)	105 (49.1)	41 (19.2)	38 (17.8)	0 (-)	1 (0.5)	1 (1.9)	4 (0.9)	2 (5.1)	11 (5.1)	1 (0.5)
地区E (n=116)	67 (57.8)	11 (9.5)	23 (19.8)	2 (1.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (3.4)	9 (7.8)	0 (-)
地区F (n=37)	19 (51.4)	3 (8.1)	10 (27.0)	1 (2.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (5.4)	2 (5.4)	0 (-)

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

6. 自由意見

自由記述には679人から市政の各分野に関するさまざまな意見が寄せられました。分野別意見は下表のとおり延べ688件となりました。なお、分野別にその代表的な意見を掲載していますが、主旨を尊重しながら表現をまとめるとともに、誤字などを訂正しました。

表 自由意見の件数

	意見内容	件数		意見内容	件数
1	自然環境保全	21	17	ヨッピー	10
2	公園	15	18	駐車場・駐輪場	4
3	教育	7	19	駅・駅前整備	33
4	青少年の育成	4	20	上水道	4
5	文化スポーツ施設整備	39	21	交通安全	4
6	商業振興	24	22	防犯・防災対策	51
7	雇用創出	2	23	市政運営全般	72
8	福祉全般	17	24	行政サービス	24
9	高齢者福祉	11	25	税金	15
10	子育て支援	20	26	まちづくり	46
11	医療	17	27	情報公開	10
12	生活環境	29	28	市民参加	7
13	ゴミ処理	8	29	市町村合併	13
14	道路	95	30	アンケートについて	14
15	鉄道	9	31	その他	47
16	バス	16		合計	688

1. 自然環境保全 (21件)

林や緑が多いところが良く、千葉市から移ってきたが、近所の林・自然が、多くの宅地に変化してしまった。これ以上、自然を失いたくないです。自然を大切に残して欲しいです。(男性、60歳代)

これ以上の自然破壊をせず、自然を多く残して欲しいです。(女性、30歳代)

メインストリートに植え込むパンジー・ポチュカは、常に水遣りが必要とし、綺麗なのはほんの僅かな日数。それよりも花の無い時は常緑で、季節になると花が咲く植物を植える事を奨励します。お勧めは「やぶらん」です。常に生き生きした緑で、季節が来ると薄紫色の花が咲いて、常に綺麗です。街路樹もわけなく伐り戻して変な木になっている。もう少し考えて伐れないものかと何時も思う。まるでセンスの無いメインストリートになっている。大きな四街道のイメージを良くするポイントになる事間違いなし。駅周辺をセンス良く、この方法でまとめて欲しい。一般人から応募したら、センスの良い方のアドバイスがあるのでは。少なくとも、私の周りでは皆同じ事を言っています。(女性、60歳代)

2. 公園 (15件)

四街道駅前の公園は、何の為に在るのでしょうか。夜になると若者の溜まり場で、スケボー等をやっている危険なようです。若者の溜まり場というのはいかがなものでしょうか。その為にバス・タクシー等が繋がってしまうのだと思います。あの公園は、在っても無意味な事だと思います。(男性、70歳代以上)

人口や交通量が大分増えてきて、昔と町の様子も変わってきましたが、公園等、もう少し整備して、子供達が沢山安心して遊べる様にしていれば嬉しいです。宜しくお願いします。(女性、30歳代)

総合公園はあまりにも遠く、参加したい行事等があっても何時も諦めてしまう。大日地区にも一つ位、そういう場所が欲しいです。(女性、70歳代以上)

3. 教育（7件）

教育制度の充実、子供の学力向上に力を注いで欲しい。

市外から引っ越して来ましたが、四街道と言われると、イメージ出来るものが、正直、何もありませんでした。千葉県四街道といったら「学力の町」なんて掲げたら、住みたいという人が多く出るのではないのでしょうか。（女性、30歳代）

①子供が小学生の時、度々、プールの授業が無かった年がありました。中央小は中央公園のプールを借りていた為、様々な要因によって使用出来なかったからです。“公平な教育”という観点からも、プールは必要だと思います。身体を作るべき小学生の時に、既に格差が生じているとは考えられませんか。

②小・中学の各教室に扇風機の設置は済んだのでしょうか。中学生は35℃の暑さの中、上下体操服の上にシャツ（ブラウス）、更に女子はベストを着ているのです。先生は半袖一枚で居るのに。極端ですが、7月や9月上旬は、体操服で登校という訳にはいかないのでしょうか。臨機応変な対応をお願いします。また、素早い対応も。（女性、40歳代）

4. 青少年の育成（4件）

私は、まだ10年程なのでよくわかりませんが、緑も多く、綺麗な所だと思いますが、若い人達の行動には、心配する部分も多々ありますが、私も子を持つ親です。安心して過ごせる町と信じています。

地震の時は病院へ行く為、駅の中に居ましたが、ビックリしました。しかし、自然の力には勝てないものですね。自分もしっかりしなくてはと、つくづく思いました。（女性、40歳代）

5. 文化スポーツ施設整備（39件）

国民保養センター鹿島荘が、近々使用出来なくなるという声を耳にしますが、高齢者の娯楽施設で、現在は利用度が高いと思います。仮に廃止する場合は、代替出来る施設が欲しいと思います。娯楽をやりながら健康で長生きすれば医療費等掛らず、保険料負担を全体的に低減出来ると思います。（男性、70歳代以上）

①スポーツジム等、運動施設が市街地から離れているので、もう少し近く（市役所の前の空き地辺り）に在って欲しい。

②キャンプ場を、通年使用出来る環境にして欲しい。（女性、30歳代）

図書館の充実を望みます。

①ビデオやDVDを返す時、1階の受付で返せるようにする。なぜなら、わざわざ3階まで行かなくてはいけないの。1階の方が合理的で、幼児、年老いた方、身体の不自由な方等も便利です。

②四街道市の人口増加と共に、図書館も大きくするべきです。まるで図書室というほど小さく、本の上に本が乗っている程ゴチャゴチャしている。探すのに苦労します。コンピューターで本の場所を出しても、探すのが大変です。（女性、30歳代）

文化センターは、町の誇りだと思います。同時に町の文化の発信地でもあると思います。しかし現在の文化センターは、あらゆる面で使用しづらい建物です。音響・客席等は、プロの芸術団体からも不満の声が聞かれます。今回の地震でも一部が崩壊しました。建て替えが必要だと思います。（女性、60歳代）

趣味で習い事をしていますが、習い事の場所が少なく困ります。公民館等、申込者が多く、希望の日時に取れません。生涯学習の場を増やして下さい。（女性、70歳代以上）

6. 商業振興（24件）

四街道には、企業誘致が必要なのです。市の税に関し、以前に比べ減っているのでは。企業誘致に関し、道路・住宅等の整備が必要。商店街の衰退が気になります。団地や町内等の商店街にも救いの手を伸ばして欲しい。（男性、50歳代）

産業まつりは、毎年充実していて、家族みんなで楽しめて良い。これからもずっと続けて欲しいです。（女性、30歳代）

イオン建設はどうなっているのですか。古い商店街等、閉店している場所の再利用なり、リノベーション等を考えて欲しいです。お年寄りが増えている現代、より便利になる様に改善が必要だと思います。（女性、30歳代）

①町の中の空洞化が心配だ。シャッター通り（駅前）も寂しい。どうにかしたい。

②街灯が暗いと思う。住宅街が多くなったが、防犯の上にも必要だと思う。

③中高年（特に男の人）が行く所が無く、余生を持って余している感がある。まだまだ活動出来るのでは。もう少し何か考えるべきだと思う。

④ヨッピーを、もっと早い時間に利用したい。（女性、50歳代）

7. 雇用創出（2件）

地元企業誘致。若者に職場を。（男性、60歳代）

8. 福祉全般（17件）

「福祉のまちづくり宣言」と言うだけで、実際の高齢者・障害者の目線に立っていない（養護施設・盲学校が在るのに）。

①介護者が居ないと利用出来ない。急な車椅子用のスロープ及び段差。

②節電の名目で「切」にしてあるエレベーター（公共施設・公民館）。

③公園には、至る所に急坂道・階段。

④駅南口にはエレベーター無し（高齢者・障害者にはエスカレーターは不適）。

⑤難病支援（助成）。

⑥図書館駐車場（地下）に車椅子用駐車区域を設けて欲しい。図書館エレベーター～事務所廊下（通路）を利用出来ると、雨の日にも文化センターを利用出来るのだが（または、建物に沿ってひさしがあると濡れずに通れる）。夜間、雨の日には車椅子では濡れてしまう（文化センター）。（男性、60歳代）

私は、田舎から出てきて四街道に住んでいます。住み良い町ですが、親戚は無く、障害者を抱えていますので、自分の老後が心配です。終身看て下さる所が欲しい。（女性、60歳代）

私は年金で生活している者です。若い頃、大変な思いで年金を支払ってきたのに、月額幾らだと思いませんか。それなのに生活保護を受けている人達は、本当に働けないのか。遊ぶ為に受取っている人も居るそうなので、腹が立ちます。良く調査して欲しいです。（女性、70歳代以上）

お年寄りの住む所と幼児の施設を、同じ場所にしたら良いと思う。元気な年配者は幼児の話し相手をして下さり、役に立っていると感じてもらう事は、必要な事だと思います。（女性、70歳代以上）

9. 高齢者福祉（11件）

自宅介護をやらざるを得ない人に、行政の支援策を考えてもらいたい。自宅で家族が介護を行う事は、想像以上に大変です。経験者以外は理解不能です。

ヨッピーを2台運行中ですが、費用対効果に強い疑問を持ちます。利用者が極めて少ない。殆ど空車状態で走っており、乗っていても希に一人か二人程度。費用対効果のデータを公開してもらいたい（市広報紙で願いたい）。（男性、60歳代）

みそら団地内にスーパーが無く、これから高齢者になり、車を運転出来なくなった時に、どうやって日常の買物をするのかと不安になります。四街道市は拓けている所も沢山在りますが、みそらは段々寂れていっている様に思い、高齢者には住み難くなっている様に思います。（女性、50歳代）

定年退職した人を、ボランティアでも公園の掃除でもいいから駆り出して欲しい。自分からだとなかなか行かないので、絶対参加する方法を考えて下さい。主婦は困っています。勝手なお願いで御免なさい。（女性、60歳代）

四街道市も、年々、高齢者が増えています。医療費の税負担・介護負担も増えると思います。車椅子や寝たきり老人を増やさない為に、手軽に参加出来る筋力トレーニングメニューを作り、普及させる事を考えて頂きたいと思います。（女性、60歳代）

腰が悪く、一人では全然歩けないので、そういう時に助けて下さる方が欲しいです。（女性、70歳代以上）

10. 子育て支援（20件）

夫と子供二人（1歳・3歳）が居ます。保育園を増やして欲しい。

家計が苦しく、保育園に預けて働こうとしましたが、どんなに待ち続けても空がなく、何の連絡も一切無いので諦めました。来年から幼稚園に行く事にしました。これからは、本当に保育園が必要だと思います。今のままでは全く足りません。これからは共働きの時代です。家計の為に働きたくても、働けない人がいっぱい居ます。こんなに空が無いなんて、本当に腹が立ちました。（女性、20歳代以下）

仕事に復帰する為に、子供を保育園に入れたいと思い、市役所に伺ったところ、待機児童が一杯で入れない。4月も入れるかはわからないと言われ、本当に困りました。保育園に入れれない為に働き方を考えなければならないという事は、おかしいと思います。待機児童がゼロ人になる様な取り組みをして頂きたいです。女性も安心して働ける四街道市、子供達の事（子育て）を大切に考える四街道市となって欲しいです。子育てがし易い、サービス・設備が整った四街道市となれば、沢山の児童達で賑わう街になると思います。素敵な街になる様に応援しています。協力もしていきたいと思っています。（女性、30歳代）

児童扶養手当の支給について、所得による支給制限があり、人数によってですが、子供の人数だけではなく、子供の年齢も考えに入れて欲しい。子供の年齢・学年が上がるにつれて、交通費や学費等、掛かる金額も変わってくる。（女性、40歳代）

1 1. 医療 (17件)

他所の町から四街道市へと越してきましたが、“子供の多さ”“年配の人達の交流”に驚きました。小さい子供が居ますが、育てるには良い環境だと思います。お年寄りが、一人で夜も歩けるとい事も安全な町だと思えます。年配の方達には少し失礼かもしれませんが、お年寄りの方達の為のイベントが多く、どこから予算が出て、幾ら掛かっているのだろうと、何時も思います。それと、子供が夜、病院が必要になった時、“健康安心ダイヤル”はとても助かりました。ただ、四街道市内では対応出来る医療設備のある病院が無く、千葉市・佐倉市・八千代市と、たらい回しになり、ショックでした。身近な病院自体も少なく、市外へ行かなければならない等、不便なところがあります。市内の病院も何所も混雑といった感じで、小さい子供を二人抱えて待つというのも、結構困っています。その様な設備を整えた上での文化・スポーツ・レクリエーション環境の整備をすべきではないでしょうか。(女性、30歳代)

夜間や休日に、高度医療が受けられる様な医療機関の体制・整備をして欲しい。市立病院が無いので、現在ある医療機関の充実力を入れて欲しい。

自転車の歩道走行が厳しくなっていますので、歩道・自転車道・車道の整備を早急に、安全確保に努めて欲しい。(女性、40歳代)

四街道も高齢化が進んでいます。介護施設や老人の頼れる病院は少ないです。怪我をしたらどうしよう、病気になったらどうしよう、こんな心配はしなくて済む様に、最後まで安心して治療が続けられる病院が近くに在れば良いです。(女性、60歳代)

1 2. 生活環境 (29件)

①四街道でマイホームを建築します。ずっと住み続ける予定なので、住みやすい町になって欲しいです。

②子供の成長や教育に力を入れて欲しいです。

③以前は千葉市に住んでいたが、税金が高い気がします。

④ゴミの分類が細かくて大変。

⑤夜のコンビニに不良が溜まる。(男性、20歳代以下)

最近、羽田空港の発着回数が増え、千葉市や四街道市の上空を飛行する回数が増えています。特に夕方に目立ちます。騒音軽減策として、千葉市と共同して飛行ルート変更等を協議し、改善して頂ければ幸いです。(男性、70歳代以上)

大きなショッピングセンターが欲しい。不法投棄が多い。道が、ゴミや犬等の糞でとても汚い。(女性、30歳代)

①中学生数人が、下校途中煙草を吸っている光景をよく見かける。学校にもそういう点に注意して欲しい。

②深夜、オートバイの音がとてもうるさい。

③オートバイのマナーが悪いので、事故を起こすかもしれない。(女性、50歳代)

①近くの畑で、時々、焚火をしているが、臭いのと煙で迷惑している(特に洗濯物)。個人で注意をしたら嫌がらせをされそうで困っている。

②犬を連れて散歩をして、糞を放置して行く人が居る。市の広報で注意して欲しい。(女性、60歳代)

1 3. ゴミ処理 (8件)

燃えないゴミの回収を、週1回から出来れば2回に増やして欲しい。(女性、20歳代以下)

ゴミ収集所の管理や、その場所の使用方法等の説明を、もっとわかりやすい様にして欲しい。大日の場合、使用済みの電球等の出し方が不明。防犯カメラを、住宅地に多く設置して欲しい。道路の電灯を増やして欲しい。(女性、60歳代)

1 4. 道路 (95件)

大雨が降ると、至る所で道路が冠水し、何所に行くにも迂回しなくてはならず、非常に不便。困っています。(男性、30歳代)

新しい道路と歩道は良くなりましたが、古い道路と歩道の間ブロック等で境がされていますが、自転車のペダル、または歩いている人が夕方つまずいて転んでいます。ブロックを取れないものか。歩道のうねりも気になります。(男性、30歳代)

①市内中心部は渋滞が多いし、市内には関係の無い大型トラックの通行も多い様に感じます。バイパスとして高速道の側道を拡張・整備する等して、市内の通過交通を抑制出来ないでしょうか。

②中央公園は緑も多いのですが、デッドスペースも多い。その広さが充分に活かされていない様に思います。安全性の視点から、視線を遮る低木を整理し、芝生に植え替えるなどして、沢山の家族が過ごせる公園にリニューアルをお願いします(整理計画があるとは聞いた事があります)。ボランティアを募集し、整備してみてもどうでしょうか。(男性、40歳代)

①千代田団地に30年を越えて住んでいます。入居当時より、団地の周辺には行き止まりの道路が幾つか在ります。

当時は、都市計画に沿って道路を造っていたと思いますが、現在では状況は変わっていると思います。もう一度考え直し、止めた方が良いのではと思います。

②入居当時は、団地の周辺は里山の林に囲まれ、緑が多い環境でした。今は公園として整備されていますが、もっと自然な植生に近づけた方が良いのではと思います。子供達に、自生していた植物はどの様に分布し、生育していくのかを観察出来る様にすれば、自然を大切に作る心や、四街道への愛着も出てくるとと思います。(男性、60歳代)

自転車に乗る時のルール。四街道市ではどうすれば良いのか。車道を走ると凄く危なくて怖い。自転車専用レーンがあったら安全だが、お金も掛かる。(女性、30歳代)

みそらの街灯は切れていることが多く、ただでさえ片側しか付いていないのに、幾つか切れていると夜は真っ暗で、とても住宅街とは思えません。バス利用者にとっては、帰りは歩くしかありません。せめて安全に帰れる町にして下さい。増やすのではなく、切れない様にして欲しいです。物井駅まで歩く人にとっても歩道が確保されていないので、危ないと思います。身近な話ばかりですが実情です。(女性、40歳代)

15. 鉄道（9件）

①千葉駅発四街道方面の終電を、もっと遅くして欲しい。

②直ぐに赤水が出るのでどうにかして欲しい。(女性、20歳代以下)

もう少し、交通（JR）の便が良くなれば良いと思う。(女性、70歳代以上)

16. バス（16件）

①四街道発のバスや電車の本数が物足りない等、交通の不便さを何とかして頂きたいです。

②市内で遊べるスポットが欲しい。駅前とかはゲームセンターしか無いです。(男性、20歳代以下)

宅地整備が進み、住民も増えていると思います。先ず、交通の整備をお願いしたいです。バスの増便や新規ルート開発等、より生活し易い様な町にして頂けたらと思います。子供や年配の方まで暮らしやすい四街道になります様、宜しくお願い致します。

カフェやファストフード等、気軽に立ち寄ってお茶を飲んでお喋りする場所が欲しいですね。スーパーではゆっくり出来ませんから。(女性、30歳代)

物井駅からみそらを通るバスが是非欲しいです。運転が出来なくなる年寄りが多くなります。(女性、60歳代)

鷹の台には公共施設が何も在りません。特に年寄りは、役所に行くのが不便です。バスを出して下さい。(女性、70歳代以上)

17. ヨッピー（10件）

ヨッピーバスの時刻を、朝夜共に増やして下さい。本数を増やして下さい。通勤に使用出来ない。不便です。御検討宜しくお願いします。(女性、30歳代)

ヨッピーが有効に活用されていないと思います。必要な地域まで路線を広げる必要があると思います。(女性、40歳代)

18. 駐車場・駐輪場（4件）

中学の同級生の仲間で話していたのですが、駅前の駐輪場は自転車が止めにくく、一日利用券の販売機も入口から遠く、不便だと会話に出ました。私の家は駅から400m以内との事で、以前、駐輪場の申し込みに行ったところ断わられてしまいました。何度か駅からの帰り道に不審者に出くわし、怖い思いをしました。夜遅くなった時は、迂回して明るい道を通る様になっていますが、最近では利用券を買って駐輪場に止めています。私は夜遅く帰る事は少ないのですが、400m以内に住んでいる女の人は、駅前の駐輪場が利用出来る様にした方が良いと思います。家族も安心出来ると思います。難しいと思いますが、検討して頂ければ有り難いです。(女性、30歳代)

19. 駅・駅前広場（33件）

南口のロータリーは、とても便利で良くなったので、今後は道路の整備や踏切のアンダーパス化を行って、道路網を充実した上で、四街道市の防災対策を強化し、災害に強いまちづくりを実施して頂きたい。（男性、40歳代）

①四街道駅北口のロータリーと商店の間の、駅まで車で送りに来た人が乗降りする場所について、何時も3～5台の自家用車が駐車場代わりに使用しています。この場所の取締りを厳しくして下さい。ここに駐車していないのを見た事がありません。同じくロータリーを出て、みそら方面・千代田方面に右折する場所の商店の前の一車線は、常に駐車している車があり、バスがスムーズに走れないし、危険なので、此処の取締りもして下さい。

②駅前のバス乗場の変更について、毎日バスを通勤等で利用する人は別ですが、不定期にバスを利用する側からの意見として、変更する折には誰もが目にする様な場所に変更の旨を知らせるポスター等、検討して欲しいです。ある日知らずに何時もの乗場から乗って違う方向に向かい、途中で下車し、時間と金額を無駄にしました。（男性、70歳代以上）

駅南口の煙草喫煙コーナーが臭いです。風通しの良い場所なので、遠くまで煙が流れてきます。密閉した小屋にするか、風通しが良くなって、人通りの少ない場所に移動するかして欲しいです。（女性、40歳代）

駅前の鳥をどうかしてもらいたいです。木を伐ると別の場所が同じ状態になってしまうので、別の方法で改善出来ると嬉しいです。（女性、30歳代）

四街道駅徒歩圏内で、ショッピングが出来る、食事が出来る店を整えて欲しい。南口・北口共に、駅を中心に栄える様に。また、道路（駅前の）・踏切等を含めて整えて欲しい。（女性、60歳代）

20. 上水道（4件）

①上水道の老朽化に伴う整備を、早急に行って欲しい。停電の度に赤水が発生する。

②ゲリラ豪雨等による、一時的な増水に伴う道路冠水の対策。地形形状アップダウンが多く、下の地域は道路冠水が非常に多い。

③街灯の整備。幹線道路は立派な街灯が整備されているが、それ以外の住宅街は薄暗い。（男性、40歳代）

調整区域の生活インフラ（都市ガス・下水道）を整備して欲しい。（女性、30歳代）

21. 交通安全（4件）

①夜間の歩道の暗さが目立ち、夜の運転時に怖さがあります。特に四街道駅から都賀駅までの道について、歩道も狭く、とにかく夜間は暗いのが気になります。

②四街道市内で飲酒検問を見た事が無く、取締りの強化を希望します。

③ペットに対してのサポートや設問があっても良いと思われます。市民の満足度に直結しやすい為、保護センターやドックラン、里親探しサポート、ペット霊園等、それほど税金を使わずに充実させやすいと思います。また、今後、ペット関連の強化は、市外からの転入増につながりやすいと感じます。（男性、30歳代）

めいわに住んでいますが、街灯が点いていたり、点いていなかったり。駅から警察署の前は、夜遅く通っても、朝早く通っても点いています。また、ガス灯という事もあって、経費はめいわの自治会で負担しているという事を聞いた事がありますが、これは本当でしょうか。塾通いの中学生とか、遅くに歩く若者も多いです、安全確保の為に、街灯はしっかり点けてあげて下さい。（女性、60歳代）

22. 防犯・防災対策（51件）

東日本大震災の時、私の住んでいる鹿渡地区は、半日以上停電となりました。私の友人に聞いたところ、四街道市内で停電にならない所もありました。東京電力が担当している事ではありますが、その様な場合に行政が情報を把握し、何所に避難したら良いのか、何時電気が復旧するのか等、市民に情報提供してもらいたいと思いました。（男性、40歳代）

雨水の早期排水に力を入れて欲しい。特に小・中学校近くと床下浸水しやすい地域。（男性、50歳代）

①東日本大震災について、幸いにも私の住んでいる地区では、電気・水道・ガスが止まらなかったのが良かったのですが、例えば、水道が止まった場合、給水場所は何所になるのだろうか等、幾つかの疑問が出ました。市全体・地区毎に定期的に、もっと災害訓練等をやるべきです。知り合いが駅前のマンションに住んでいるのですが、市からの給水があったものの、全世帯には行き渡らず、仕事等で家を空けていた所は、給水があった事すら知らなかったそうです。今回の事を教訓に、初歩的な事からの勉強会や講演会等、もっと地区毎に公民館等を使って、親子等でも参加出来る形も良いかもしれません。子供が関心を持ってくれる事は、とても良い事だと思います。市役所のホームページ（ご年配の方は機械が苦手という方も多いので）よりも、毎日流れる「市役所からのお知らせです」の放送の方が、早くわかりやすかったです。（女性、30歳代）

災害時や先日の様な停電が夜の場合、家の中に入っていると防災無線が聞こえなかったり、何か聞こえたかなと思って窓を開けると、放送しながら走っている車が既に通り過ぎていたり、情報入手が出来ません。何回か車を走らす等、もう少し何とか出来ないでしょうか。（女性、30歳代）

①街灯を、もう少し明るく出来ないでしょうか。LEDにするとか、全てをLEDにするとかなりの金額になると思うので、幾つかおきごとにしてみるとか。

②市の防災無線について、たまに流れる放送ですが、残念な事に私の住む場所は、非常に聞き難いです。地震の時、計画停電の時の放送は何を言っていたのか。改善して頂ければと思います。(女性、40歳代)

町内は高齢化が進み、情報が手に入り難い。防災無線も聞こえにくく、震災後の停電について近所で話してみても、殆ど情報なしという状態でした。間違った情報が一人歩きしてしまわない様、早く正確に伝達する方法を考えて欲しいです。(女性、60歳代)

23. 市政運営全般 (72件)

市内に必要な公共施設は揃っていると思います。新たな施設整備ではなく、維持管理に重点を置いていくのが良いと思います。(男性、30歳代)

少子高齢化に備え、小さな政府を希望します。(男性、70歳代以上)

私が住む鷹の台は、全ての面で市政から見放された地区だと思います。住民税は取られながら、四街道でいるメリットは何も受けられないのなら、いっそ鷹の台だけ千葉市にして欲しいと思います。私達、鷹の台の住民は、四街道市政なんか信用していません。要望なんて言うだけ無駄です。(女性、20歳代以下)

①行政のスリム化(ダブリの課や係を減らす)。

②市民の人員に対して議員が多すぎる(それに見合う実績が見えてこない=税金の無駄使い)。

③疑問として、市の駐車場を見ると、異常に市の車が多い様に感じる。

④JR駅周辺の整備(利便性も伴うもの)を期待しています。

⑤ベットタウンなのに“終電が早い”と感じる。

⑥より良い街、人が集まる魅力のあるまちづくりを、是非よろしくお願い致します。それが結果、皆が明るく豊かに暮らせる“生き残れる街”につながっていくと思います。私も陰ながら協力させて頂きたいと思っております。皆で更に良い四街道市にしていきましょう。(女性、30歳代)

①生活保護の支給金額が高額である。

②市職員の給与・期末手当・勤勉手当・退職金は、千葉県や国と比較するのではなく、四街道市民の平均収入と比較すべきである。大阪の様に1割カットして下さい。

③計画道路の見直し。必要の無い道路に高額な費用を支出するのはおかしい。現状で充分です。(女性、50歳代)

24. 行政サービス (24件)

災害時、計画停電等の細かい地域情報を、携帯等にメールで配信して欲しい。佐倉市では、登録者にメール配信しているようでした。(男性、30歳代)

土曜日に市役所の証明書発行窓口を開けて欲しい。必要な時、会社を休まなければならない。(男性、50歳代)

四街道市に住んでから、約6年位になります。他から移住してきて思った事は、駅から大日辺りまでの道が広く、救急車等が通っても道路脇に車が避けられて良いなと思っていましたが、いざ生活してみると、道路脇に路上駐車する車の多さには驚きました。まだ車の中に人が乗っているならば良いのですが、人は居ない事が多く、どうして店の駐車場が在るのにそこに停めないのと思ってしまいます。車に関しては、多分、警察の方なのでしょうが、市の景観としては美しくないと思います。また、四街道市だけではないですが、市役所に行った時に案内の係の方は良く働いている様に見えるのですが、住民票等を出す部署以外の方は、私達が用事があるって声を掛けても知らん振りされ、「聞こえません」「私は別の仕事をしています」との態度をされ、とても嫌な気分になりました。そんなにパソコンが大切な事ですかと思ってしまいます。部署のカウンターに市民が近づいてきたら直ぐに席を立ち、耳を傾けてくれても良いのではないのでしょうか。「用事が無ければ、こんな所に行きたくない」「行っても相手にされない」と思われては、役所としてどうなのでしょう。市政も大切ですが、一般企業と同じく働いている方の意識改革を行って欲しいです。市民=お客様だと思います。(女性、30歳代)

特徴の無い町なのだから、せめて住んでいる人への市民サービスに力を入れてもらいたい。高齢者サービス、教育の充実、良好な住環境等。(女性、50歳代)

30年以上住んでおりますが、警察官による個別訪問が一度もありません(昔で言う戸籍調べ)。一部地域では行われている様ですが、この様な事は出来ないのでしょうか。一人暮らしの高齢者が増えているので、お願い出来たら心強いのですが。(女性、70歳代以上)

25. 税金 (15件)

①次の世代に借金を残さない様、税収に見合った支出を行って欲しい。

②支出を抑える為、自治会やボランティア住民の協力を得て事業を進める。

③農業の法人化を進め、競争力のある農業を実現して欲しい。(男性、30歳代)

税金を有効に使って下さい。大した収入が無いのに、毎年多額の税金を払うのに苦勞しています。(女性、70歳代以上)

26. まちづくり (46件)

高い税金を毎月払っていても、老後が安心して生活していける市ではないと思います。四街道市だけでも考えを変えて欲しいです。市民が住んで良かったと思えるまちづくりと、四街道に住みたいと思われるまちづくりを目指して欲しいと思います。四街道を変えられるのは、実際は議員か市長だと思います。この様なアンケートで、市民の声をどんどん聞いた方が良いと思います。(男性、40歳代)

駅前周辺は、きちんと歩道が整備されているのに、少し離れた地域は、ここ20年以上歩道の整備が行われていません。そんな所が数多くあるのにも関わらず、市として誰一人手を打とうとしていません。どう思っているのでしょうか。

市街地の計画的整備、ふるさとの創造、四街道らしい景観づくりと綺麗事を言っても、実際はやる気が無いのではないのでしょうか。でなければ20年以上も放置しているわけがないと思います。職員の人に言いたいです。いや、市長に言います。自分の目で見て歩いたらどうですか。歩道の狭さは酷い物です。(男性、50歳代)

核家族化が進み、住宅地区の住民は高齢化して、地区の行事(祭等)の時は、将来、若い人の参加が少なくなり、運営が不可能になる心配があります。若い人も住める様なまちづくりが必要だと思います。(男性、70歳代以上)

地方都市の住み良い住宅地にして欲しい。古臭い公園、無用な公園の見直し、人と自転車の歩道の区別。駅前がシャッター通りにならない様、活気のあるまちづくりを検討して欲しい。(女性、40歳代)

最近、市街地から遠く外れた所に住宅が建ち並びはじめましたが、四街道市は都市計画上の線引きによって、住宅が建てられる区域が決まっているはずですが、それが今やどこかの避難地やスラムのように点在して、住宅が建ち並んでいるのは都市計画に問題があるのではないのでしょうか。

市民にとって、秩序ある街並みや市街地と農地が正しく分けられている事は、土地利用の観点からも、土地の価値(市としての価値)という点でも、或いは災害時にとっても重要な事と思っています。

今後の四街道市の都市計画については、無秩序な開発を抑制できるような法的規制や条例制定も視野に入れながら進めていってほしいと思います。(女性、50歳代)

27. 情報公開 (10件)

このアンケートの結果の公示と、今後の方針をわかりやすく市民に対して示して頂きたい。(男性、20歳代以下)

①四街道市のホームページでのサービス、その他の紹介を充実させて下さい。

②ホームページを親しみやすいものにして、市民がホームページで学習出来る様にして下さい(本アンケートの内容の様な事項についても)。(男性、70歳代以上)

震災直後、電気が止まった所も在り、市内全体の状況がわからなかった。放送で知らせて欲しい。家庭での食料の備蓄にも限界があると思うので、市全体で考えて欲しい。(女性、20歳代以下)

28. 市民参加 (7件)

自治会の加入について、加入数の少ない自治会に住んでおりますが、加入は強制ではないとの事ですが、会費を払っている者がゴミ掃除をするのに、未加入者はモラルも無く好き放題捨てている。不公平です。今後、住みやすい町にする為にも、地域の力は大きいと思います。先ずは自治会からだとも思います。今後、新しく住民が増える際に、市の方から自治会の加入について話をしてもらえないでしょうか。ゴミゼロやいろんな事を、もっと市の方からうたてて頂けると良いと思います。震災の際の自治会の役割を話して下さい。未加入者にペナルティを課す等、加入者との公平感が出る様、対策をお願いしたく思います。(男性、30歳代)

集まった意見を述べる機会を、テーマ毎に継続的に開催して欲しい。(男性、70歳代以上)

29. 市町村合併 (13件)

①また千葉市との合併協議をし、合併促進して下さい。この人口で市議会議員の数が多すぎる。4~5人で充分です(ただのベットタウン)。千葉市との合併協議時は5人だったかと。

②最終電車が早過ぎる。東京駅から神奈川(横浜)・埼玉(大宮)・茨城(土浦)・千葉(成田)の中で一番劣後しています。更には外房・内房線にも遅れをとっている。今、0:05が最終電車だが、せめて0:30とか1:00に出来ないものか。(男性、50歳代)

四街道市の鷹の台地区は、一つの道路を挟んで千葉市の若葉区であり、日常の買物は殆ど千葉であり、病院も千葉方面を活用している。特に消防は、四街道から20分位、千葉市だと5分。警察も四街道市から20分、千葉東署から3分で来ます。地理的に、買物・公共・医療機関等、千葉市が便利であり、検討して欲しい。(女性、60歳代)

30. アンケートについて (14件)

市民の声を聞く目的でのアンケートでしょうから、今後の市政に役立てて下さい。このアンケート実施に伴う人件費・コストが、無駄な税金とならない事を願います。こんな上質紙の必要はあったのでしょうか。再生紙、集計の手間を考えたらマークシート方式等、改善すべき点が既にある様に思います。一般企業では考えられない事です。高齢化著しい市町村です。税金は1円たりとも無駄にしないで下さい。(男性、40歳代)

このアンケートの結果について、平成26年度より開始予定の総合計画策定までには、充分な期間があります。今回一回限りで方向付けるのではなく、

①今回の結果について、年度内の集計を広報で発表。

②情報社会は、目にも止まらぬ早さで変化している昨今、今回限りではなく、少なくとも年1回の調査と発表は必須。(男性、60歳代)

今までも何回かアンケートにお答えしましたが、何に活かされているのか全くわかりません。今回こそ、少しはアンケートの意味があったと思える様にして頂きたいです。(女性、50歳代)

31. その他 (47件)

市職員が、各々専門的な知識や行動力を持っているのか疑問。職員レベルが低いのではないか。非常時に頼りに出来るのか。親方日の丸的に、身分に安住しているのではないか。平常時はそれでも良いが、プロ的意識を持って仕事をして欲しい。窓口等に用事で出掛けて特に感じる。市民は厳しい目で見えています。(女性、60歳代)

市としての収入源を考えると、努力しなければ何も出来ないのではと思いますが。(女性、70歳代以上)

老若男女問わず参加出来る様な活動やイベントが多くあれば良いと思います。(男性、20歳代以下)

東京から四街道へ引越して早7ヶ月が経過しました。新鮮なお野菜、綺麗な空気が澄んでいる様に思います。生活し易い町だと思います。少しのんびり四街道の町で過ごしたいと願っております。(女性、60歳代)

四街道は、まだまだ自然がいっぱいある市です。こういう町で若い人達が定住し、家庭を持ち、子育てをしてもらえれば嬉しい事です。私の家の近くには、道路として通じなくなった広い所が在り、今そこは、中学生や小学生・幼児達の遊び場で、元気な声がしております。30年余の住宅地域で高齢化も進んでいますが、若い世代の人達も入居して来ており、嬉しい事です。学校でも社会でも話を聞いてくれる人、自分を受け入れてくれる所、見守ってくれる、育んでくれる、家庭が地域が、そういう場である事が、どの世代にも大切な事と思います。それが、高齢者も元気で居られる事になると思います。(女性、60歳代)

冠婚葬祭とか、知人が訪ねてきてくれた時に宿泊する場所が在ればと思います(ホテル・旅館等)。宜しく願います。(女性、70歳代以上)

Ⅲ. アンケート票サンプル

四街道市市民意識調査

—新たな総合計画の策定に向けて—

日ごろより、市政にご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、四街道市では、社会的潮流の変化に対応した新たなまちづくりを進め、より多くの方々から、住み続けたい、住んでみたいとご意見を伺い、次世代に誇りと自信を持って継承できる四街道の確立に向け、市の計画行政の中心的な役割を担う計画として、平成26年度を開始年度とする新たな総合計画策定の準備を進めています。

今回のアンケート調査は、その一環として、市民の皆様に住み良さのほか、四街道市のまちづくりに対する満足度や今後の重要度などについてご意見をお伺いし、新たな総合計画策定の参考とさせていただきますことを目的とするものです。

アンケート調査の実施にあたり、市内にお住まいの18歳以上の方、3,000人を無作為に抽出しましたところ、あなたを対象とさせていただきますことになりました。

このアンケートは、無記名ですべて統計的に処理いたしますので、お答えをいただいた皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜わりますようお願い申し上げます。

平成23年11月

四街道市長 佐渡 斉

◆記入にあたってのお願い

- ・お答えは、この調査（封筒）のあて名の方ご本人がご記入ください。
- ・お答えは、このアンケート調査票に直接ご記入ください。
- ・黒のボールペンまたはHBより濃い鉛筆でご記入ください。
- ・お答えの中で「その他」を選択した場合、その内容をカッコ内に具体的にご記入ください。
- ・アンケート調査票は、無記名式ですので、住所・氏名の記入は一切必要ありません。

◆返送期限に関するお願い

- ・ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

12月4日（日）までに

郵便ポストへ投函してください。（※切手を貼る必要はありません。）

<本調査に関する問い合わせ先>

四街道市役所 経営企画部 政策推進課 担当：和田、榎本、成田

TEL：043-421-6161 FAX：043-424-8920

1. はじめにあなたご自身のことについておうかがいします

※統計処理をおこなうために必要な情報ですので、全員の方がお答えください。(平成 23 年 11 月 1 日現在)

F1 あなたの性別を次のうちどちらかを選んで○をつけてください。

1. 男性

2. 女性

F2 あなたの年齢を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 20歳代以下

4. 50歳代

2. 30歳代

5. 60歳代

3. 40歳代

6. 70歳代以上

F3 あなたのお住まいの地域を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 亀崎

12. 鹿渡

23. つくし座

2. 物井

13. 和良比

24. さつきケ丘

3. 長岡

14. 山梨

25. さちが丘

4. 栗山

15. 吉岡

26. 美しが丘

5. 内黒田

16. 小名木

27. めいわ

6. 萱橋

17. 成山・中台・中野

28. 池花

7. 下志津新田

18. 南波佐間・上野・和田

29. 鷹の台

8. 四街道

19. みのり町

30. もねの里

9. 大日(緑ケ丘、桜ケ丘)

20. 千代田

31. 中央

10. 大日(9. 以外)

21. 旭ケ丘

11. 鹿放ケ丘

22. みそら

F4 あなたのご家族の構成について次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 一人暮らし | 4. 3世代世帯 |
| 2. 1世代世帯（夫婦だけ） | 5. その他の世帯 |
| 3. 2世代世帯（親と子） | |

F5 あなたを含め、現在、同居されているご家族について、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 小学校入学前の子どもがいる | 4. 65歳以上の家族がいる |
| 2. 小・中学生の子どもがいる | 5. その他（ ） |
| 3. 介護を必要とする家族がいる | |

F6 あなたのご職業を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 農業 | 6. 自由業（画家・作家など） |
| 2. 自営業（商・工・サービス業など） | 7. 学生 |
| 3. 正規雇用者（会社員・商店・医療施設等職員・サービス業・公務員など） | 8. 専業主婦（夫） |
| 4. 非正規雇用者（派遣社員・契約社員・嘱託など） | 9. 無職 |
| 5. アルバイト・パートタイマー | 10. その他（ ） |

F7 あなたの勤務地（通学地）を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 自宅 | 5. その他県内（四街道市、千葉市、佐倉市以外） |
| 2. 自宅以外の四街道市 | 6. 東京都内 |
| 3. 千葉市 | 7. 県外（東京都以外） |
| 4. 佐倉市 | 8. どこにも通勤（通学）していない |

F8 あなたが四街道市にお住まいになってから、通算で何年になりますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。(生まれたときからお住まいになっている方は、年数にかかわらず「1」に○をつけてください。)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 生まれたときから住んでいる | 5. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年未満 | 6. 20年以上30年未満 |
| 3. 1年以上5年未満 | 7. 30年以上 |
| 4. 5年以上10年未満 | . |

F9 あなたのお住まいの形態を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 一戸建て持ち家 | 5. 公営住宅 |
| 2. 一戸建て借家 | 6. 社宅、官舎、寮等 |
| 3. 分譲のマンション・テラスハウス | 7. その他 () |
| 4. 賃貸のマンション・アパート・テラスハウス | |

2. 四街道市の住み心地についておうかがいします

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に住み良い | 4. やや住みにくい |
| 2. まあ住み良い | 5. 非常に住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 4. できれば移転したい | ↓
問2-2へ |
| 2. 当分は住んでいたい | 5. すぐに移転したい | |
| 3. どちらともいえない | | |

問2-1 問2で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 日常生活（買い物等）に便利だから | 8. 教育、文化の程度がよいから |
| 2. 医療や福祉面で安心だから | 9. 仕事や商売の関係で |
| 3. 通勤、通学に便利だから | 10. 近所との人間関係が良好だから |
| 4. 自然環境に恵まれているから | 11. 現在住む家に満足しているから |
| 5. 騒音、大気汚染などの公害が少ないから | 12. 生まれ育ったところだから |
| 6. 災害や交通事故などが少なく安全だから | 13. 永年住み慣れ、愛着があるから |
| 7. 公共施設が整っているから | 14. その他（ ） |

問2-2 問2で「4」または「5」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 日常生活（買い物等）に不便だから | 8. 教育、文化の程度がよくないから |
| 2. 医療や福祉面で不安だから | 9. 仕事や商売の関係で |
| 3. 通勤、通学に不便だから | 10. 近所との人間関係がうまくいかないから |
| 4. 自然環境が悪いから | 11. 現在住む家に不満があるから |
| 5. 騒音、大気汚染などの公害が多いから | 12. 生まれ育ったところではないから |
| 6. 災害や交通事故などが不安だから | 13. 将来は故郷に帰りたいから |
| 7. 公共施設が整っていないから | 14. その他（ ） |

3. 日常生活の活動についておうかがいします

問3 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	四街道市内	四街道市外					県外
		千葉市	佐倉市	成田市	八千代市	その他 県内	
1. 通勤・通学（幼稚園・保育園などへの送迎も含む）							
2. 食料品の買い物							
3. 衣料品の買い物							
4. 家電製品・家具などの買い物							
5. 芸術鑑賞・映画鑑賞など							
6. スポーツ・サークル活動など							
7. 病院への通院・福祉施設への通所など							

4. 四街道市のまちづくりについておうかがいします

問4 あなたは、次の項目（1～36）について、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思いますか。「現在の満足度」については、日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」については、市全体のことをお考えいただきながら、あなたご自身のお考えに最もよくあてはまる「現在の満足度」と「これからの重要度」をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

記入例

	現在の満足度				これからの重要度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない
あなたがお考えの「現在の満足度」と「これからの重要度」にそれぞれ <u>1つずつ○を記載</u> してください。										
1. 学校教育 ○○○、○○○○、		○				○				

項 目	現在の満足度					これからの重要度				
	満 足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不 満	重 要	まあ重要	普 通	あまり重要ではない	重要でない
1. 学校教育 幼児教育の支援、義務教育・高等教育の充実										
2. 社会教育 生涯学習の推進、社会教育施設の整備、家庭教育の支援										
3. 青少年育成 青少年の健全育成										
4. 歴史・文化 芸術文化活動の支援、歴史資料の保全・継承・活用										
5. 生涯スポーツ スポーツ・レクリエーション環境の整備										
6. 共生型社会づくり 環境保全、資源・エネルギーの有効活用										
7. 緑の保全・活用 みどりのまちづくり、自然環境の保全										
8. 公園・緑地・緑化 公園・緑地の整備、緑化事業の推進										
9. 廃棄物の循環・処理 ごみの減量・リサイクル・適正処理の推進										
10. 環境保全・衛生 良好な環境の維持・形成、環境衛生対策										
11. 住宅・住環境 良好な住環境の形成、定住型住宅の促進										
12. 景観 四街道らしい景観づくり										

項 目	現在の満足度					これからの重要度				
	満 足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不 満	重 要	まあ重要	普 通	あまり重要ではない	重要でない
13. 生活基盤 排水対策、下水道・上水道の整備・充実										
14. 防災・安全 防災・防犯体制の整備、消防体制の充実・強化、交通安全対策										
15. 消費者保護 消費者保護対策										
16. 健康づくり 健康思想の普及、健康づくり体制の充実										
17. 保健医療 疾病予防対策、保健活動・地域医療体制の充実										
18. 地域福祉 福祉意識の向上、推進体制の充実、地域福祉施設の整備										
19. 子ども家庭福祉 保育の充実などの子育て支援										
20. 障害者福祉 障害者（児）の生活支援、地域で支える体制づくり										
21. 高齢者福祉 高齢者の生活支援、生きがいづくり、地域で支える体制づくり										
22. 社会保障 社会保障制度の充実										
23. 道路・交通 道路網・交通環境の整備、公共交通機関のサービスの充実										
24. 市街地形成 市街地の計画的整備・形成										

項 目	現在の満足度					これからの重要度				
	満 足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不 満	重 要	まあ重要	普 通	あまり重要ではない	重要でない
25. 情報基盤 高度情報通信ネットワーク社会 への対応										
26. 産業誘致 新たな産業の振興										
27. 商工業 商業の振興、既存工業の振興										
28. 農林業 農林業の振興、地産地消の推進、 農村生活環境の整備、都市近郊農 業の推進、農林業とのふれあい										
29. 就業支援 就業機会の確保、勤労者対策										
30. 市民参加 市民参加の推進、広報広聴活動の 推進										
31. 男女共同参画 男女共同参画の推進										
32. コミュニティ コミュニティ活動の推進、基盤の 整備										
33. 国際交流・世界平和 国際交流の推進、平和意識の高揚										
34. イメージアップ 独自性のあるふるさとの創造										
35. 行財政 計画的・効率的な行政運営、健全 な財政運営、情報公開・個人情報 保護の推進										

項 目	現在の満足度					これからの重要度				
	満 足	どちらかといえは満足	どちらでもない	どちらかといえは不満	不 満	重 要	まあ重要	普 通	あまり重要ではない	重要でない
36. 広域行政 国・県・関係地方公共団体との広域的な連携										

問5 住み良い地域づくりのためには土地の利用方法も大切です。あなたは、今後どのような土地利用を進めていくことが大切だと思いますか。次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. 森林の保全、公園など、緑地の整備・拡充
2. スポーツ施設や文化施設など、公共施設用地の整備・拡充
3. ショッピングセンターなど、商業用地の整備・拡充
4. 住宅団地開発など、住宅用地の整備・拡充
5. 企業誘致など、工業用地の整備・拡充
6. 水田や畑地など、農業用地の保全
7. 今のままでよい
8. わからない
9. その他（ ）

問6 あなたが、四街道市内にもっと充実または整備すべきと思う施設は何ですか。「①市全体として充実・整備すべき施設」、「②あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設」の別に、次の中からあてはまる番号を4つまで選んで回答欄に記入してください。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 公民館 | 15. 身近な商店 |
| 2. 図書館 | 16. 大規模なショッピングセンター |
| 3. 文化ホール | 17. 集会所 |
| 4. 美術館・市民ギャラリー | 18. 市役所の出張所 |
| 5. 博物館・郷土資料館 | 19. 幼稚園 |
| 6. 市民活動センター | 20. 小学校・中学校 |
| 7. 身近な公園 | 21. 大学・専門学校 |
| 8. 各種スポーツが楽しめるような
大規模な公園 | 22. 公営住宅 |
| 9. 屋内プール・体育館などのスポーツ
施設 | 23. 工業団地 |
| 10. 保育所 | 24. 農産物の直売所 |
| 11. 児童館・学童保育所などの子育て
支援施設 | 25. 市民農園 |
| 12. 介護福祉施設 | 26. 避難路や緊急時の輸送路となる
幹線道路 |
| 13. 身近な医院・診療所 | 27. 歩道 |
| 14. 高度な医療が受けられる病院 | 28. 防災センター |
| | 29. 防災備蓄倉庫 |
| | 30. その他 |

「①市全体として充実・整備すべき施設」の番号回答欄

※ 「30. その他」を選んだ場合、その内容をご記入ください。			

「②あなたがお住まいの地域で充実・整備すべき施設」の番号回答欄

※ 「30. その他」を選んだ場合、その内容をご記入ください。			
---------------------------------	--	--	--

5. 防災に対する意識や行動についておうかがいします

問7 あなたは、四街道市が災害(地震、土砂災害、水害等の自然災害)に対して、強いま
ちと感じていますか。次の中から最もよくあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてく
ださい。

- | | |
|--|-------------|
| 1. 強いと感じている | 4. 弱いと感じている |
| 2. どちらかという と 強いと感じている | 5. わからない |
| 3. どちらかという と 弱いと感じている | |

問7-2へ

問7-1 問7で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、
次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. 地形、地盤が災害に強いと思うから
2. 海や大きな川がなく、津波・洪水の心配がないから
3. 公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいるから
4. 避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されているから
5. 側溝、排水路等の整備が進んでいるから
6. 消防や防災体制が整備されているから
7. その他 ()

問7-2 問7で「3」または「4」を選ばれた方におうかがいします。お答えの理由について、
次の中からあてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. 地形、地盤が災害に弱いと思うから
2. 津波・洪水などの水害が心配だから
3. 公共施設の耐震改修など災害対策が進んでいないから
4. 避難路や緊急時の輸送路となる道路が整備されていないから
5. 側溝、排水路等の整備が進んでいないから
6. 消防や防災体制が整備されていないから
7. その他 ()

問8 東日本大震災の発生当日や翌日に、あなたが困ったことや心配したことは何ですか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

1. 市内の公共交通機関（鉄道・バス）の混乱や運行に関する情報の入手
2. 市内の被害状況に関する情報の入手
3. 避難場所に関する情報の入手
4. 食糧や飲料水の確保
5. 家具類の転倒、棚・机にある物の落下・破損
6. 自宅のひび割れや損壊
7. 地面の陥没や地割れ、液状化
8. 市内の道路における交通渋滞
9. 電話等の通信困難
10. 水道の停止
11. 電気の停止
12. ガスの停止
13. 特になし
14. その他（)

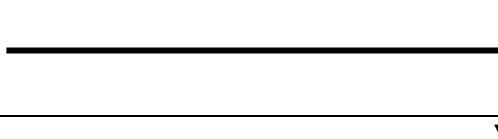
問9 あなたが、防災対策として、四街道市に特に力を入れてほしい取り組みは何ですか。次の中からあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

1. 総合防災訓練などを通じた市民の防災意識の高揚や防災知識の普及
2. 市民の自主的な防災活動や自主防災組織、ボランティアへの支援
3. 高齢者や子ども、障害者など、災害時要援護者に対する安全対策
4. 災害時における市民への迅速かつ正確な情報提供
5. 被災者を一時収容・保護するための避難場所の整備
6. 飲料水や食糧、毛布などの十分な備蓄
7. 消防・救助・救急体制の整備
8. 民間事業者・団体などとの災害時における応援体制の充実
9. 避難路となる道路の整備や橋梁の安全対策など、災害に強い都市基盤づくり
10. 学校や公共建築物の耐震化
11. 民間建築物の耐震化を促進するための助成
12. その他（)

問10 あなた(ご家族を含む)は、日ごろ、震災があった場合に備え、どのような対策をしていますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

1. 誰がどこに避難するのか、どのように連絡するのかなど、家族の約束事を決めておく
2. 避難場所を事前に確認しておく
3. 非常持ち出し品や備蓄品を準備しておく
4. 地域の中でお互いに助け合える人間関係を築いておく
5. 家具の転倒防止や食器の落下防止など、家の中の安全対策をする
6. 家の耐震診断や耐震補強をする
7. 消火器などの消火用具を備える
8. 特に何もしていない
9. その他 ()

問11 東日本大震災が発生した時、あなたは自宅にいましたか。それとも、外出中でしたか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 自宅にいた | 3. 市外に外出中だった |
| 2. 市内に外出中だった | |
- 

問12 問11で「2」または「3」を選んだ方に伺います。帰宅するまでの間に、あなたはどのような行動をとりましたか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 車やバイク、バスなどで自宅に向かった
2. 徒歩や自転車などで自宅に向かった
3. 職場や学校で過ごした
4. 行政が指定する避難場所で過ごした
5. 鉄道駅の構内で過ごした
6. ホテルなどの宿泊施設で過ごした
7. 飲食店やインターネットカフェなどで過ごした
8. 友人や同僚、親類の家で過ごした
9. その他 ()

- ◆ おわりに、四街道市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

四街道市役所 経営企画部政策推進課

住 所 : 〒284-8555 千葉県四街道市鹿渡無番地

電 話 : 043-421-6161

F A X : 043-424-8920

E-m a i l : yseisaku@city.yotsukaido.chiba.jp